

第3章 母子世帯

1 世帯数に関する統計整理

(1) ひとり親世帯の出現率

平成30年8月1日現在の沖縄県の母子世帯の数は28,860世帯と推計され、県内の総世帯数591,388世帯に占める割合(出現率)は、4.88%となっている。前回(平成25年度)の調査では、母子世帯数が29,884世帯で、出現率が5.46%となっており、いずれも減少している。

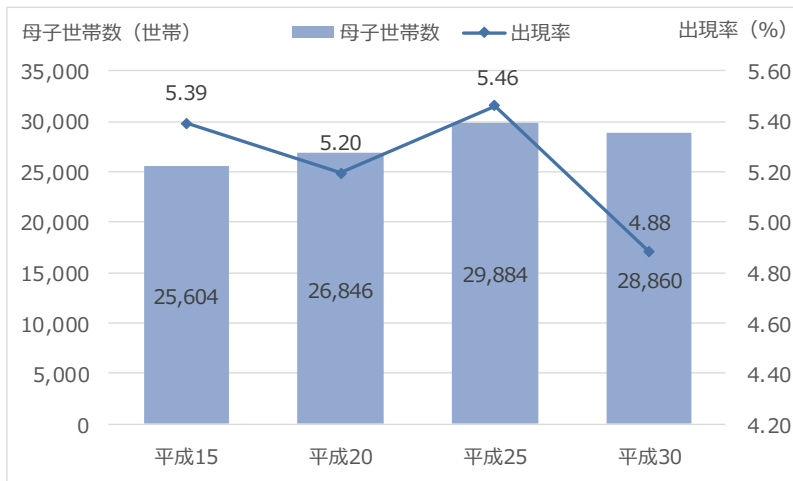
市部と町村部に分けてその出現率を見ると、市部が4.97%、町村部が4.54%となっており、市部で若干多くなっている。平成25年度と比べると、市部、町村部とも減少している。

	平成15年度		平成20年度		平成25年度		平成30年度	
	世帯数	出現率 (%)	世帯数	出現率 (%)	世帯数	出現率 (%)	世帯数	出現率 (%)
世帯総数 A	474,797	-	516,727	-	547,288	-	591,388	-
市部 B	346,215	-	406,453	-	430,068	-	463,688	-
郡部 C	128,582	-	110,274	-	117,220	-	127,700	-
母子世帯 a (出現率 a/A)	25,604	5.39	26,846	5.20	29,894	5.46	28,860	4.88
市部 b (出現率 b/B)	20,313	5.87	21,431	5.27	24,004	5.58	23,068	4.97
郡部 c (出現率 c/C)	5,291	4.11	5,415	4.91	5,880	5.02	5,792	4.54

※平成25年より以前の値については沖縄県福祉保健部『沖縄県ひとり親世帯等実態調査報告書』(平成26年3月)より転載

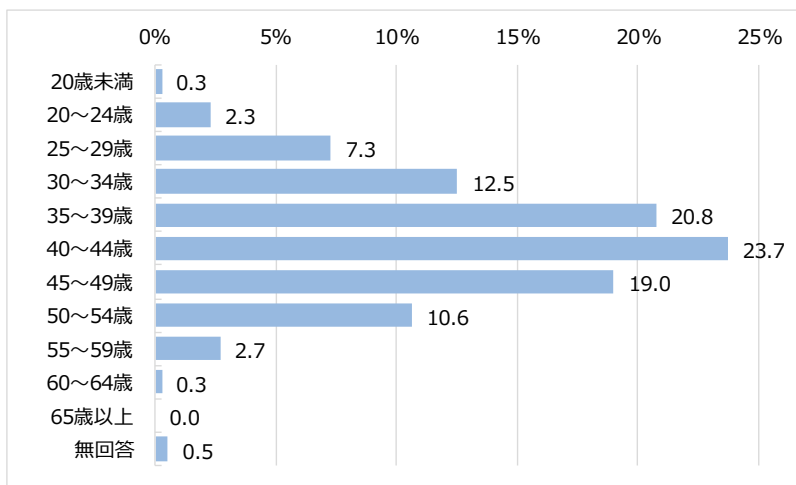
※平成30年の値については今回調査を元に算出。世帯数については「沖縄県の推計人口」の平成30年8月1日現在の「市町村別人口総数及び世帯数」より

※出現率は、市部・郡部別の世帯について、世帯総数を100とした場合の、母子世帯、父子世帯、寡婦世帯、養育者世帯の割合である

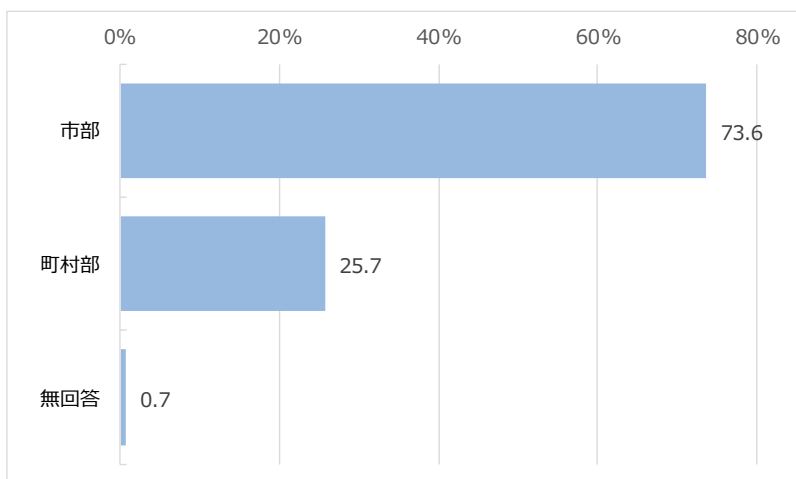


2 回答者属性

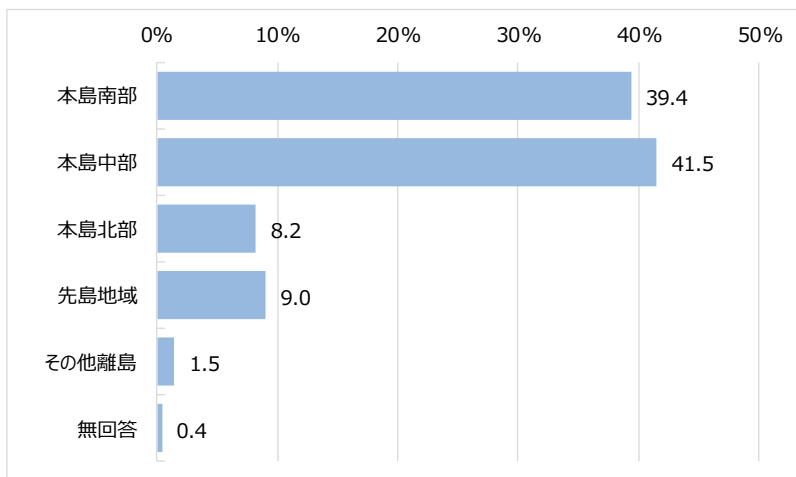
(1) 現在の年齢



(2) お住まいの市町村



(3) 居住地域



3 家庭について

(1) 一緒に生活している家族の人数 (SA)

n=742

問2-1 あなたと一緒に生活している家族は、あなたを含めて何人ですか。(1つに〇)

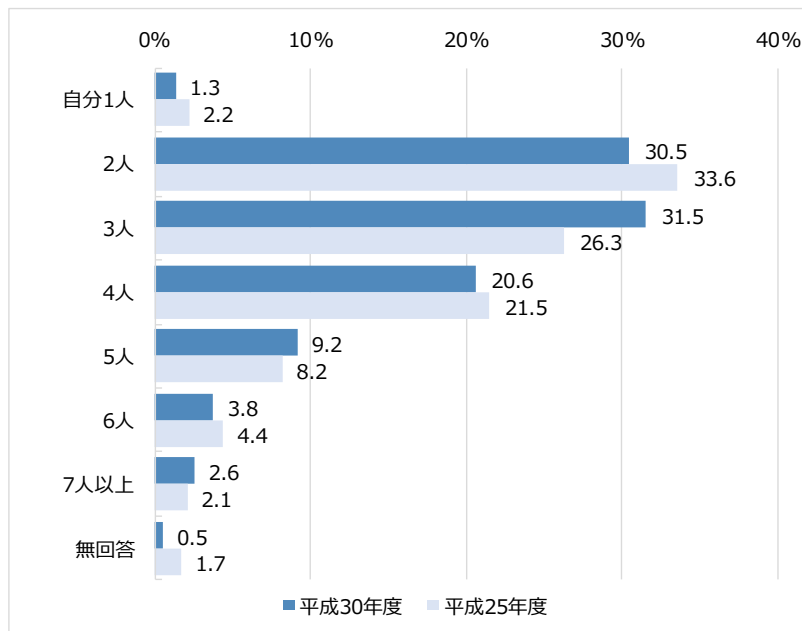
「3人」が31.5%で最も多く、次いで「2人」が30.5%、「4人」が20.6%となっている。

経年変化で見ると、「2人」が3.1ポイント減少し、「3人」が5.2ポイント増加、「4人」が0.9ポイント減少した。

年齢別で見ると、20代と45～54歳および60～64歳で「2人」が多くなっている。

市・町村別で見ると、市部で「3人」が比較的多く、町村部で「2人」が多くなっている。

地域別で見ると、中南部および先島地域で「3人」が多く、北部、その他離島で「2人」が多くなった。



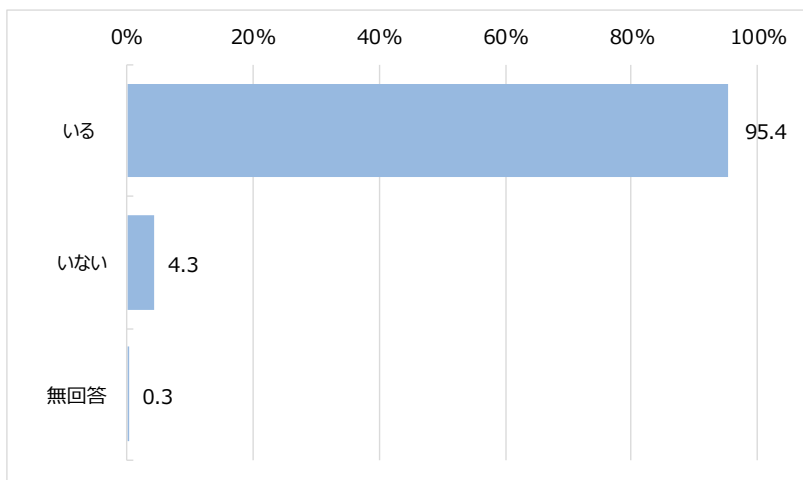
	n	自分1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	無回答
全体	742	1.3	30.5	31.5	20.6	9.2	3.8	2.6	0.5
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	20～24歳	17	5.9	35.3	11.8	17.6	17.6	0.0	11.8
	25～29歳	54	0.0	33.3	29.6	20.4	9.3	3.7	3.7
	30～34歳	93	0.0	26.9	28.0	22.6	11.8	4.3	6.5
	35～39歳	154	1.3	24.0	33.1	19.5	12.3	5.8	3.2
	40～44歳	176	1.1	28.4	36.4	22.7	7.4	3.4	0.6
	45～49歳	141	1.4	34.8	27.7	22.7	7.8	2.8	2.1
	50～54歳	79	3.8	38.0	35.4	12.7	6.3	2.5	0.0
	55～59歳	20	0.0	30.0	35.0	25.0	5.0	0.0	0.0
	60～64歳	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	0.7	29.3	33.9	20.3	9.5	3.8	1.6
	町村部	191	3.1	32.5	25.1	22.0	8.4	3.7	5.2
地域	本島南部	292	1.0	29.8	30.1	19.5	12.3	4.1	2.4
	本島中部	308	1.3	28.9	33.8	20.8	6.8	4.5	3.2
	本島北部	61	0.0	39.3	29.5	23.0	4.9	1.6	1.6
	先島地域	67	4.5	25.4	34.3	20.9	11.9	1.5	1.5
	その他離島	11	0.0	54.5	9.1	36.4	0.0	0.0	0.0

(2) 生計を共にしている 20 歳未満の子どもの有無 (SA)

n=742

問2-2 あなたと生計をともにしている「20 歳未満」のお子さんがありますか。(1つに○)

「いる」が 95.4%を占めている。



	n	いる	いない	無回答	
全体	742	95.4	4.3	0.3	
年齢	20歳未満	2	100.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	88.2	11.8	0.0
	25～29歳	54	94.4	5.6	0.0
	30～34歳	93	96.8	3.2	0.0
	35～39歳	154	94.2	5.8	0.0
	40～44歳	176	97.2	2.8	0.0
	45～49歳	141	95.7	3.5	0.7
	50～54歳	79	94.9	3.8	1.3
	55～59歳	20	90.0	10.0	0.0
	60～64歳	2	100.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	95.8	3.8	0.4
	町村部	191	94.2	5.8	0.0
地域	本島南部	292	96.2	3.8	0.0
	本島中部	308	95.8	3.6	0.6
	本島北部	61	93.4	6.6	0.0
	先島地域	67	91.0	9.0	0.0
	その他離島	11	100.0	0.0	0.0

(3) 就学・就労別の20歳未満の子どもの有無 (MA)

n=708、問 2-2 で「1. いる」と回答した人のみ

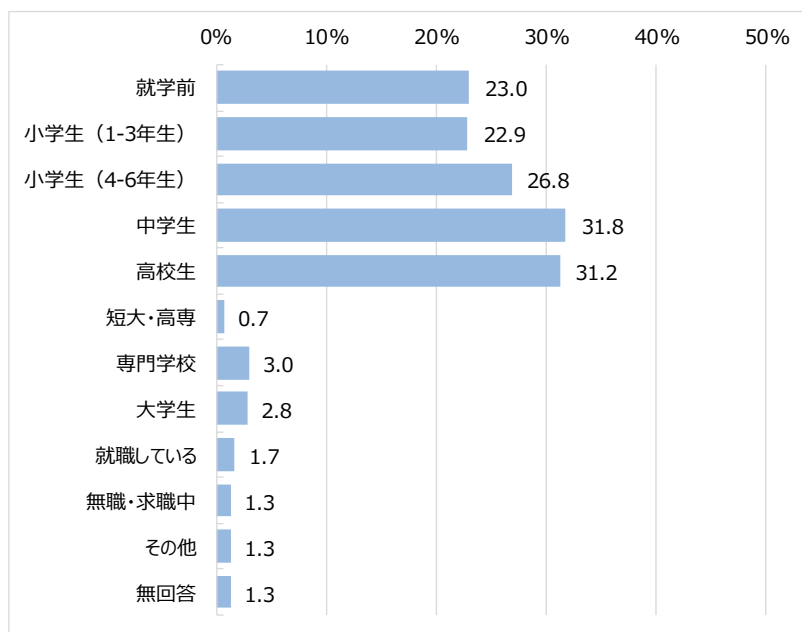
問2-3 お子さん(20歳未満)の人数について、就学・就労別にお答えください。(数字を記入)

「中学生」が31.8%で最も多かった。ほか「高校生」31.2%、「小学生(4-6年生)」は26.8%、「小学生(1-3年生)」は22.9%、「就学前」は23.0%となっている。

年齢別で見ると、20～34歳で「就学前」の子どもを持つ親が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部では「中学生」が多くなっており、町村部では「小学生(4-6年生)」が多くなっている。

地域別で見ると、結果は分散しており、傾向は見いだせない。



	n	就学前	小学生 (1-3年 生)	小学生 (4-6年 生)	中学生	高校生	短大・高専	専門学校	大学生	就職してい る	無職・求職 中
全体	708	23.0	22.9	26.8	31.8	31.2	0.7	3.0	2.8	1.7	1.3
年齢	20歳未満	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	15	80.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	51	80.4	33.3	11.8	2.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	90	50.0	40.0	40.0	15.6	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	145	22.8	35.2	40.7	40.7	22.1	0.0	0.7	0.7	0.0
	40～44歳	171	12.9	21.1	29.2	43.3	35.1	0.0	3.5	2.3	4.1
	45～49歳	135	5.2	11.9	21.5	35.6	49.6	2.2	4.4	6.7	3.0
	50～54歳	75	1.3	4.0	9.3	30.7	56.0	0.0	8.0	8.0	0.0
	55～59歳	18	0.0	0.0	5.6	27.8	66.7	11.1	5.6	0.0	0.0
60～64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	523	22.4	21.6	25.2	33.5	33.3	0.8	3.1	3.1	1.7
	町村部	180	25.6	27.2	31.1	27.2	25.0	0.6	2.2	2.2	1.7
地域	本島南部	281	20.6	24.2	25.3	34.5	34.2	0.4	2.8	3.2	1.8
	本島中部	295	25.4	23.1	30.2	29.5	27.8	0.7	3.1	3.1	2.4
	本島北部	57	22.8	14.0	17.5	28.1	33.3	1.8	1.8	1.8	0.0
	先島地域	61	24.6	26.2	23.0	31.1	31.1	1.6	3.3	1.6	0.0
	その他離島	11	18.2	18.2	45.5	45.5	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0

	n	その他	無回答
全体	708	1.3	1.3
年齢	20歳未満	2	0.0
	20～24歳	15	13.3
	25～29歳	51	0.0
	30～34歳	90	0.0
	35～39歳	145	2.8
	40～44歳	171	0.0
	45～49歳	135	1.5
	50～54歳	75	0.0
	55～59歳	18	5.6
60～64歳	2	0.0	
65歳以上	0	0.0	
市・町村部	市部	523	1.5
	町村部	180	0.6
地域	本島南部	281	1.8
	本島中部	295	1.0
	本島北部	57	0.0
	先島地域	61	1.6
	その他離島	11	0.0

(4) 生計を共にしている20歳以上の子どもの有無 (SA)

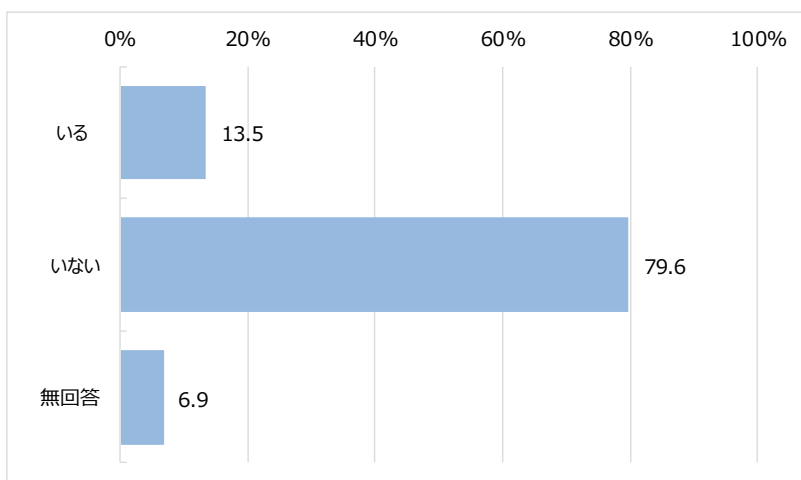
n=742

問2-4 あなたと生計をともにしている「20歳以上」のお子さんがありますか。(1つに○)

「いない」が79.6%を占めている。

年代別で見ると、54歳以下では「いない」が多くなっているが、55歳以上で「いる」が多くなっている。

市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。



	n	いる	いない	無回答	
全体	742	13.5	79.6	6.9	
年齢	20歳未満	2	0.0	50.0	50.0
	20～24歳	17	5.9	88.2	5.9
	25～29歳	54	0.0	90.7	9.3
	30～34歳	93	1.1	92.5	6.5
	35～39歳	154	4.5	90.3	5.2
	40～44歳	176	11.4	85.2	3.4
	45～49歳	141	27.0	66.0	7.1
	50～54歳	79	27.8	59.5	12.7
	55～59歳	20	50.0	35.0	15.0
60～64歳	2	50.0	50.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	14.1	78.8	7.1
	町村部	191	11.5	82.7	5.8
地域	本島南部	292	13.0	80.1	6.8
	本島中部	308	15.6	76.9	7.5
	本島北部	61	13.1	86.9	0.0
	先島地域	67	9.0	80.6	10.4
	その他離島	11	0.0	100.0	0.0

(5) 就学・就労別の 20 歳以上の子どもの有無 (MA)

n=100、問 2-4 で「1.いる」と回答した人のみ

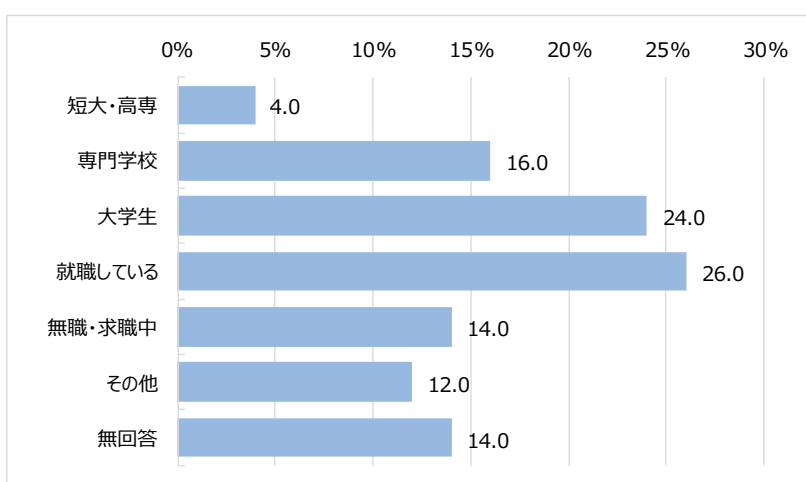
問2-5 お子さん(20歳以上)の人数について、就学・就労別にお答えください。(数字を記入)

「就職している」が 26.0%で最も多く、次いで「大学生」が 24.0%、「専門学校」が 16.0%と続いている。

年齢別で見ると、45～54 歳において「大学生」が多くなっている。また 40 代以上で「就職している」が一定数見られる。

市・町村部別で見ると、市部で「大学生」が多く、町村部の倍の水準となっている。また、町村部で「就職している」が多く、市部の倍近い水準となっている。

地域別で見ると、本島南部で「大学生」が多く、その他の地域では「就職している」が多くなっている。



		n	短大・高専	専門学校	大学生	就職している	無職・求職中	その他	無回答
全体		100	4.0	16.0	24.0	26.0	14.0	12.0	14.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	25～29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	35～39歳	7	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6
	40～44歳	20	5.0	25.0	10.0	30.0	10.0	0.0	25.0
	45～49歳	38	5.3	10.5	31.6	26.3	10.5	13.2	7.9
	50～54歳	22	4.5	13.6	31.8	31.8	18.2	18.2	9.1
	55～59歳	10	0.0	30.0	20.0	20.0	30.0	10.0	0.0
60～64歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	77	2.6	16.9	27.3	22.1	14.3	14.3	11.7
	町村部	22	4.5	13.6	13.6	40.9	13.6	4.5	22.7
地域	本島南部	38	2.6	18.4	28.9	15.8	13.2	18.4	10.5
	本島中部	48	4.2	14.6	25.0	31.3	12.5	6.3	18.8
	本島北部	8	0.0	12.5	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5
	先島地域	6	16.7	16.7	0.0	50.0	16.7	16.7	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(6) 子ども以外の同居人 (MA)

n=742

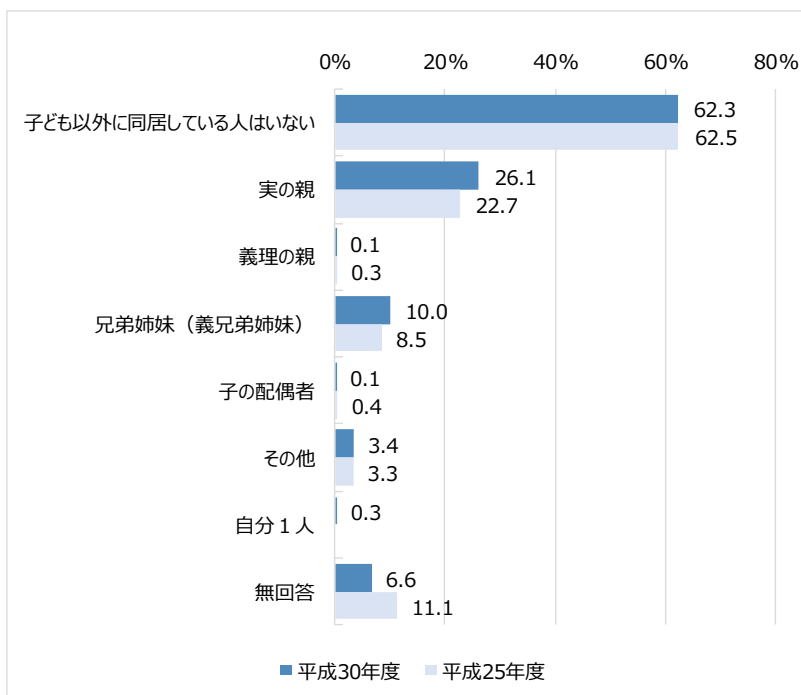
問2-6 お子さん以外に同居している方をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

「子ども以外に同居している人はいない」が 62.3%で最も多く、次いで「実の親」が 26.1%となっている。

経年変化で見ると、平成 25 年度と概ね同様の傾向となっている。

年齢別で見ると、年齢が高くなるに連れ、「実の親」が減少している。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。地域別で見ると、先島地域において、他地域よりも「実の親」が多くなっている。



※平成 25 年度調査では、「自分 1 人」の項目は設けていない。

	n	子ども以外 に同居して いる人はい ない	実の親	義理の親	兄弟姉妹 (義兄弟姉 妹)	子の配偶者	その他	自分1人	無回答	
全体	742	62.3	26.1	0.1	10.0	0.1	3.4	0.3	6.6	
年齢	20歳未満	2	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	58.8	41.2	0.0	29.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	54	50.0	35.2	0.0	24.1	0.0	7.4	0.0	5.6
	30～34歳	93	51.6	38.7	0.0	19.4	0.0	4.3	0.0	3.2
	35～39歳	154	63.0	28.6	0.0	8.4	0.0	3.9	0.0	4.5
	40～44歳	176	67.0	25.0	0.0	5.7	0.6	1.7	0.0	5.1
	45～49歳	141	63.8	22.0	0.0	7.1	0.0	3.5	0.7	9.2
	50～54歳	79	65.8	8.9	1.3	5.1	0.0	2.5	1.3	16.5
	55～59歳	20	75.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
60～64歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	61.5	25.8	0.2	9.9	0.0	3.3	0.2	7.1
	町村部	191	64.4	27.7	0.0	10.5	0.0	3.1	0.5	5.2
地域	本島南部	292	60.3	26.7	0.3	9.9	0.0	4.5	0.3	8.2
	本島中部	308	64.0	24.7	0.0	10.7	0.0	2.6	0.3	6.2
	本島北部	61	63.9	26.2	0.0	9.8	1.6	1.6	0.0	4.9
	先島地域	67	56.7	34.3	0.0	9.0	0.0	3.0	0.0	4.5
	その他離島	11	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

4 ひとり親世帯になった時の状況

(1) ひとり親世帯になったときの年齢（SA）

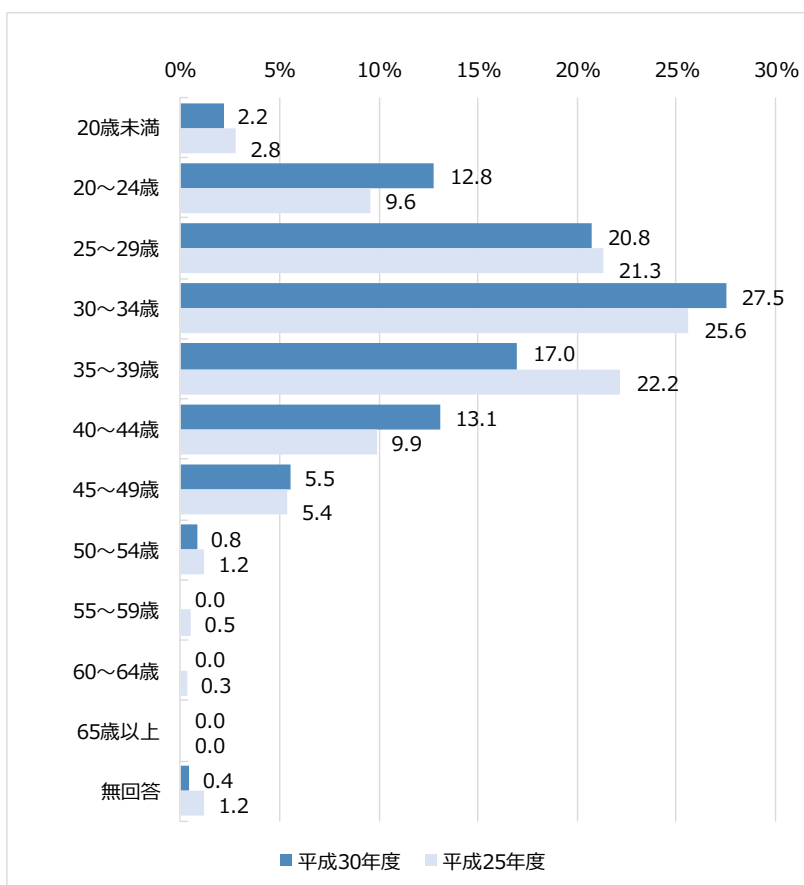
n=742

問3-1 ひとり親世帯になったとき、あなたは何歳でしたか。(1つに〇)

「30～34歳」が27.5%で最も多く、次いで「25～29歳」が20.8%、「35～39歳」が17.0%と続いた。

経年変化で見ると「20～24歳」が3.2ポイント増加し、「35～39歳」が5.2ポイント減少している。年齢別で見ると、年齢が上昇するにつれて、ひとり親になった時の年齢も上昇する傾向が見られる。市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、先島地域で「20歳未満」および「20～24歳」といった若い年齢が多くなっている。



第3章 母子世帯

4.ひとり親世帯になった時の状況

		n	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳
全体		742	2.2	12.8	20.8	27.5	17.0	13.1	5.5	0.8	0.0	0.0
年齢	20歳未満	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	35.3	64.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	54	1.9	61.1	37.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	93	5.4	18.3	47.3	28.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	154	0.0	13.0	28.6	42.9	14.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	176	0.6	6.3	19.3	33.5	24.4	15.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	141	0.0	2.1	6.4	26.2	24.8	26.2	13.5	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	79	0.0	0.0	1.3	17.7	26.6	31.6	17.7	5.1	0.0	0.0
	55～59歳	20	0.0	0.0	5.0	10.0	10.0	40.0	25.0	10.0	0.0	0.0
	60～64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	2.6	11.5	20.3	26.0	18.3	14.1	5.9	0.7	0.0	0.0
	町村部	191	1.0	16.8	22.0	31.9	13.1	10.5	4.2	0.5	0.0	0.0
地域	本島南部	292	2.4	9.9	19.2	28.1	19.5	14.4	5.1	0.7	0.0	0.0
	本島中部	308	1.3	13.6	20.1	25.6	16.2	14.9	6.5	1.3	0.0	0.0
	本島北部	61	3.3	11.5	26.2	32.8	13.1	8.2	4.9	0.0	0.0	0.0
	先島地域	67	4.5	22.4	25.4	28.4	11.9	4.5	3.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	11	0.0	18.2	18.2	36.4	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0

		n	65歳以上	無回答
全体		742	0.0	0.4
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0
	20～24歳	17	0.0	0.0
	25～29歳	54	0.0	0.0
	30～34歳	93	0.0	0.0
	35～39歳	154	0.0	0.6
	40～44歳	176	0.0	0.6
	45～49歳	141	0.0	0.7
	50～54歳	79	0.0	0.0
	55～59歳	20	0.0	0.0
	60～64歳	2	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	0.0	0.5
	町村部	191	0.0	0.0
地域	本島南部	292	0.0	0.7
	本島中部	308	0.0	0.3
	本島北部	61	0.0	0.0
	先島地域	67	0.0	0.0
	その他離島	11	0.0	0.0

(2) ひとり親(母子・父子)世帯になってからの期間 (SA)

n=742

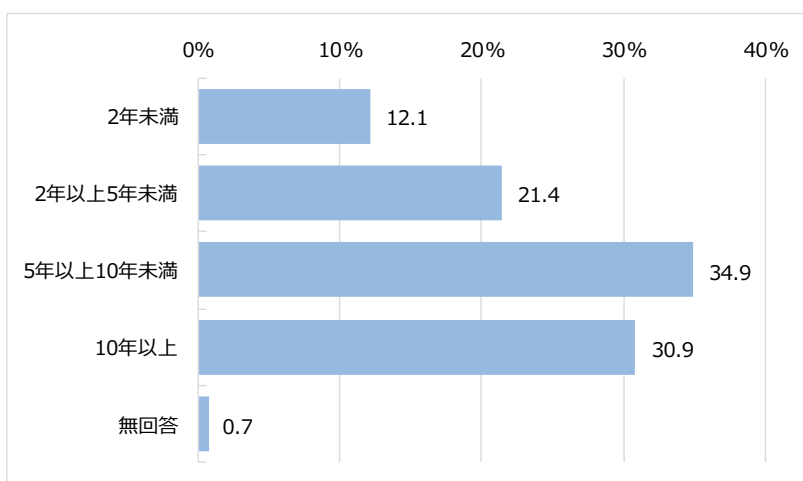
問3-2 ひとり親世帯になって、何年たちましたか。(1つに〇)

「5年以上10年未満」が34.9%で最も多く、次いで「10年以上」が30.9%、「2年以上5年未満」が21.4%と続いた。

年齢別で見ると、問3-1と同様に、年齢が上がるにつれてひとり親世帯になってからの期間が長くなる傾向が見られる。市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島中南部において「5年以上10年未満」が多く、本島北部および先島地域では「10年以上」が多くなっている。

問6-10とのクロス集計で見ると「(公営住宅への入居を)希望する」は、「(ひとり親になってから)5年以上10年未満」の人が多くなっている。



		n	2年未満	2年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	無回答
全体		742	12.1	21.4	34.9	30.9	0.7
年齢	20歳未満	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	41.2	41.2	17.6	0.0	0.0
	25～29歳	54	18.5	50.0	31.5	0.0	0.0
	30～34歳	93	14.0	38.7	34.4	11.8	1.1
	35～39歳	154	11.0	24.0	42.9	22.1	0.0
	40～44歳	176	14.8	11.4	34.7	38.1	1.1
	45～49歳	141	7.1	19.1	31.9	40.4	1.4
	50～54歳	79	7.6	2.5	38.0	51.9	0.0
	55～59歳	20	0.0	10.0	10.0	80.0	0.0
60～64歳	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	12.1	20.5	34.2	32.4	0.7
	町村部	191	12.6	24.6	35.6	26.7	0.5
地域	本島南部	292	10.6	23.3	36.0	29.5	0.7
	本島中部	308	14.9	21.4	33.8	28.9	1.0
	本島北部	61	9.8	14.8	36.1	39.3	0.0
	先島地域	67	10.4	14.9	32.8	41.8	0.0
	その他離島	11	0.0	54.5	36.4	9.1	0.0

【問6-10とのクロス集計】

		n	2年未満	2年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	無回答
全体		742	12.1	21.4	34.9	30.9	0.7
公営住宅希望	希望する (応募した経験あり)	165	9.7	19.4	38.2	32.7	0.0
	希望する (応募した経験なし)	91	16.5	30.8	38.5	14.3	0.0
	希望しない	170	17.6	22.4	30.6	29.4	0.0

(3) ひとり親世帯になった理由 (SA)

n=742

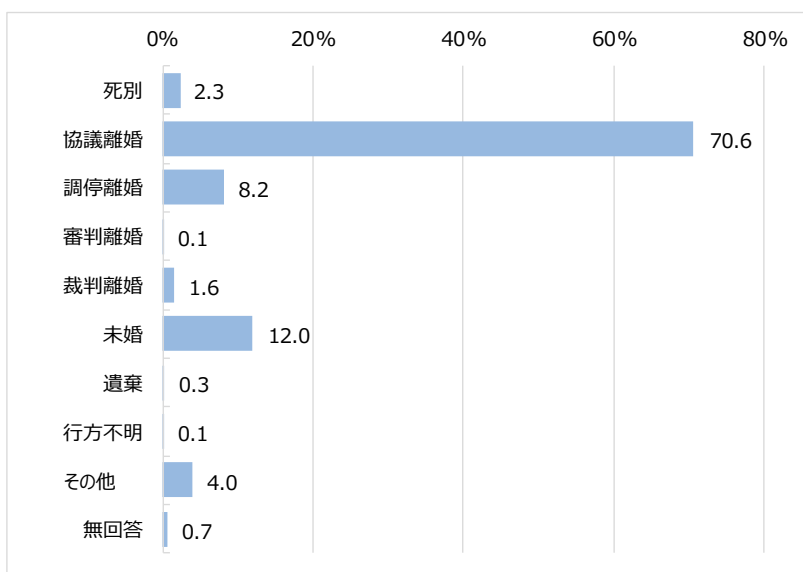
問3-3 ひとり親世帯にどのような理由でなりましたか(1つに〇)

「協議離婚」が 70.6%で最も多く、次いで「未婚」が 12.0%と続いている。また、離婚の合計は 80.5%となっている。

年齢別では、サンプル数は少ないが 20 歳未満で「未婚」が 100.0%となっている。また 20～34 歳において、「未婚」は「協議離婚」に次いで多くなっている。このほか、50 代は「死別」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、その他離島で「死別」が多くなっている。



	n	死別	協議離婚	調停離婚	審判離婚	裁判離婚	未婚	遺棄	行方不明	その他	無回答
全体	742	2.3	70.6	8.2	0.1	1.6	12.0	0.3	0.1	4.0	0.7
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	0.0	41.2	11.8	0.0	0.0	35.3	0.0	0.0	11.8
	25～29歳	54	0.0	61.1	7.4	0.0	0.0	22.2	1.9	0.0	5.6
	30～34歳	93	0.0	74.2	9.7	0.0	0.0	10.8	0.0	0.0	4.3
	35～39歳	154	1.3	72.7	10.4	0.0	3.9	8.4	0.0	0.0	3.2
	40～44歳	176	2.3	68.8	8.5	0.0	1.1	13.1	0.6	0.6	4.0
	45～49歳	141	1.4	74.5	7.8	0.0	1.4	8.5	0.0	0.0	5.7
	50～54歳	79	7.6	73.4	3.8	1.3	2.5	10.1	0.0	0.0	1.3
	55～59歳	20	10.0	80.0	5.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	2.2	70.5	8.6	0.2	1.6	11.7	0.2	0.2	4.0
	町村部	191	2.1	72.3	7.3	0.0	1.0	12.0	0.5	0.0	4.2
地域	本島南部	292	2.1	71.2	8.6	0.3	2.1	9.6	0.3	0.0	5.5
	本島中部	308	2.3	71.1	9.1	0.0	1.9	10.4	0.0	0.3	3.9
	本島北部	61	3.3	62.3	6.6	0.0	0.0	23.0	1.6	0.0	1.6
	先島地域	67	0.0	76.1	4.5	0.0	0.0	17.9	0.0	0.0	1.5
	その他離島	11	9.1	63.6	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0

(4) ひとり親世帯になった直後に特に困ったこと (MA)

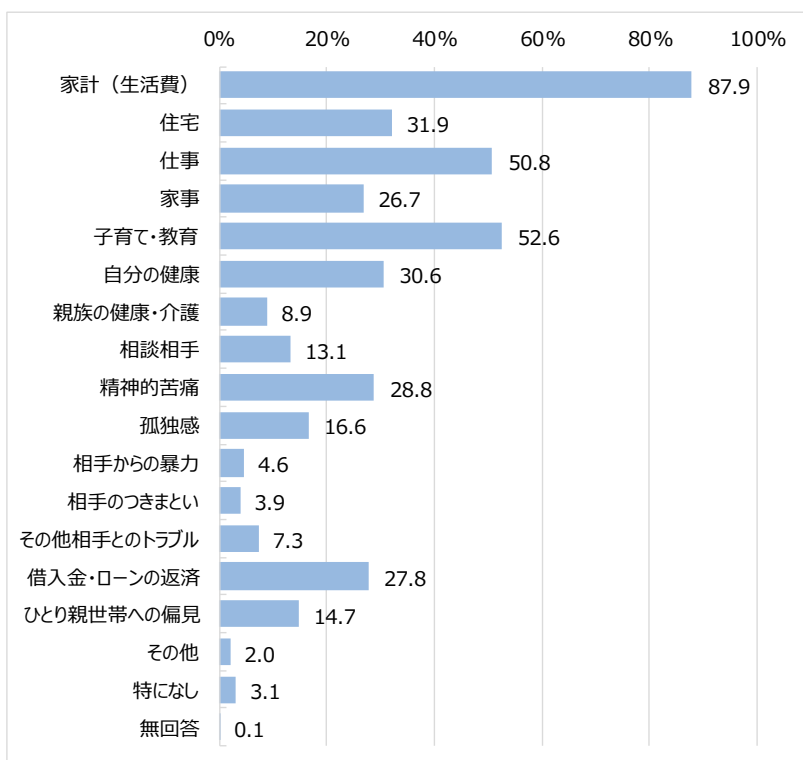
n=742

問3-4 ひとり親世帯になった前後で、とくに困ったことは何ですか(あてはまるもの全てに○)

「家計(生活費)」が87.9%となり、次いで「子育て・教育」が52.6%、「仕事」が50.8%となっている。年齢別、市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、その他離島で「相手からの暴力」「相手のつきまとい」「その他相手とのトラブル」が多くなっている。

問3-1とのクロス集計で見ると、ひとり親になった年齢が「20歳未満」で、「仕事」や「相手からのつきまとい」が多く、「40～44歳」では「自分の健康」が多くなっている。



	n	家計(生活費)	住宅	仕事	家事	子育て・教育	自分の健康	親族の健康・介護	相談相手	精神的苦痛	孤独感
全体	742	87.9	31.9	50.8	26.7	52.6	30.6	8.9	13.1	28.8	16.6
年齢	20歳未満	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	88.2	29.4	52.9	29.4	47.1	17.6	5.9	0.0	11.8
	25～29歳	54	90.7	33.3	57.4	25.9	50.0	24.1	3.7	11.1	18.5
	30～34歳	93	90.3	28.0	53.8	28.0	43.0	26.9	6.5	14.0	32.3
	35～39歳	154	90.3	33.8	53.2	31.8	60.4	28.6	7.8	9.7	34.4
	40～44歳	176	84.1	29.0	47.2	29.0	54.0	33.5	9.7	15.9	27.8
	45～49歳	141	86.5	34.0	47.5	19.9	46.1	29.1	10.6	11.3	25.5
	50～54歳	79	86.1	34.2	53.2	24.1	55.7	40.5	11.4	17.7	29.1
	55～59歳	20	100.0	40.0	50.0	25.0	60.0	40.0	10.0	15.0	40.0
	60～64歳	2	100.0	50.0	50.0	50.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	87.9	32.2	52.2	27.3	53.5	29.9	9.2	13.0	28.0
	町村部	191	88.0	31.9	47.6	25.7	49.2	33.0	8.4	12.6	31.4
地域	本島南部	292	88.0	30.1	48.6	25.0	54.1	30.8	10.3	16.1	30.5
	本島中部	308	88.0	31.5	53.9	29.2	52.6	31.5	7.1	11.0	28.9
	本島北部	61	85.2	36.1	50.8	23.0	49.2	36.1	9.8	9.8	26.2
	先島地域	67	88.1	38.8	44.8	22.4	46.3	20.9	7.5	9.0	22.4
	その他離島	11	90.9	36.4	63.6	54.5	54.5	36.4	27.3	18.2	36.4

4.ひとり親世帯になった時の状況

	n	相手からの暴力	相手のつきまとい	その他相手とのトラブル	借入金・ローンの返済	ひとり親世帯への偏見	その他	特になし	無回答
全体	742	4.6	3.9	7.3	27.8	14.7	2.0	3.1	0.1
年齢	20歳未満	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	0.0	0.0	0.0	11.8	5.9	0.0	0.0
	25～29歳	54	3.7	3.7	7.4	25.9	14.8	3.7	5.6
	30～34歳	93	7.5	4.3	10.8	28.0	17.2	2.2	5.4
	35～39歳	154	5.8	4.5	9.1	23.4	14.3	1.9	1.9
	40～44歳	176	5.1	5.7	6.8	30.1	17.6	2.8	4.0
	45～49歳	141	2.8	1.4	4.3	24.1	10.6	1.4	2.8
	50～54歳	79	2.5	3.8	10.1	35.4	16.5	1.3	1.3
	55～59歳	20	0.0	0.0	0.0	55.0	10.0	0.0	0.0
60～64歳	2	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	4.8	3.7	7.0	28.0	14.5	1.8	2.9
	町村部	191	4.2	4.7	7.9	27.2	15.7	2.6	3.7
地域	本島南部	292	5.5	4.1	5.1	28.1	15.1	1.4	2.1
	本島中部	308	3.6	3.6	8.4	26.3	15.6	2.9	2.9
	本島北部	61	1.6	3.3	9.8	37.7	13.1	1.6	6.6
	先島地域	67	6.0	4.5	7.5	25.4	11.9	1.5	6.0
	その他離島	11	18.2	9.1	18.2	27.3	9.1	0.0	0.0

【問 3-1 とのクロス集計】

	n	家計(生活費)	住宅	仕事	家事	子育て・教育	自分の健康	親族の健康・介護	相談相手	精神的苦痛
全体	742	87.9	31.9	50.8	26.7	52.6	30.6	8.9	13.1	28.8
ひとり親になった年齢	20歳未満	16	93.8	31.3	81.3	37.5	50.0	25.0	12.5	12.5
	20～24歳	95	91.6	35.8	60.0	35.8	48.4	30.5	11.6	12.6
	25～29歳	154	88.3	32.5	47.4	24.0	55.8	26.0	4.5	9.7
	30～34歳	204	89.2	30.4	52.0	27.0	56.4	27.0	10.3	12.7
	35～39歳	126	85.7	31.7	50.8	23.0	50.8	34.1	7.1	12.7
	40～44歳	97	83.5	30.9	47.4	27.8	49.5	37.1	10.3	18.6
	45～49歳	41	90.2	36.6	39.0	22.0	51.2	43.9	14.6	17.1
	50～54歳	6	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	33.3	0.0	16.7
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	n	孤独感	相手からの暴力	相手のつきまとい	その他相手とのトラブル	借入金・ローンの返済	ひとり親世帯への偏見	その他	特になし	無回答
全体	742	16.6	4.6	3.9	7.3	27.8	14.7	2.0	3.1	0.1
ひとり親になった年齢	20歳未満	16	18.8	0.0	12.5	6.3	25.0	12.5	6.3	0.0
	20～24歳	95	23.2	3.2	6.3	5.3	28.4	18.9	2.1	4.2
	25～29歳	154	14.9	3.9	4.5	6.5	29.2	13.0	2.6	3.9
	30～34歳	204	13.7	5.4	2.0	7.8	27.5	13.7	2.5	2.0
	35～39歳	126	18.3	4.8	4.8	7.9	23.0	15.9	2.4	5.6
	40～44歳	97	16.5	6.2	3.1	8.2	28.9	16.5	0.0	2.1
	45～49歳	41	17.1	2.4	0.0	7.3	29.3	12.2	0.0	0.0
	50～54歳	6	16.7	0.0	0.0	16.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

5 面会交流・養育費について

(1) 離別した相手と子どもとの面会交流の取り決めの有無 (SA)

n=598、問 3-3 で「2」～「5」(離婚)と回答した人のみ

問4-1 離別した方とお子さんの面会交流の取り決めをしていますか。(1つに○)

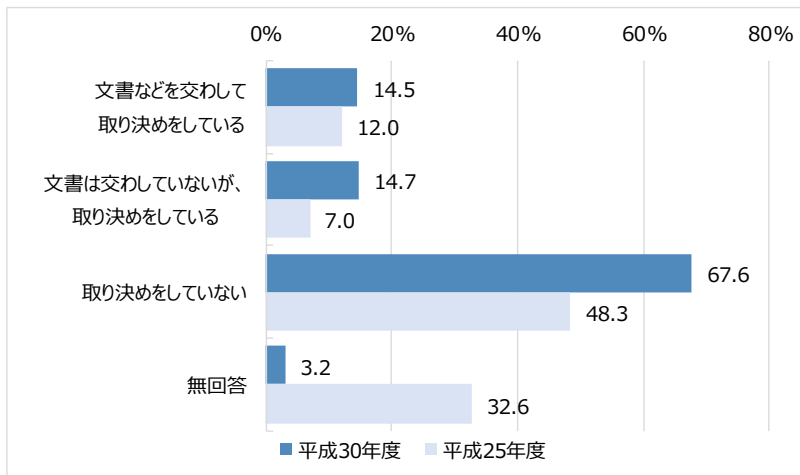
「取り決めをしていない」が 67.6%で最も多くなっている。なお、「文書などを交わして取り決めをしている」と「文書は交わしていないが、取り決めをしている」の合計は 29.2%となっている。

経年変化を見ると、前回質問では回答率が低かったため参考値となるが、「取り決めをしていない」が 19.3 ポイント増加している。

年齢別で見ると 50 代では「取り決めをしていない」が多く 80%以上となっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、先島地域で「取り決めをしていない」が多く、その他離島でやや少なくなっている。



		n	文書などを交わして取り決めをしている	文書は交わしていないが、取り決めをしている	取り決めをしていない	無回答
全体		598	14.5	14.7	67.6	3.2
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	9	11.1	11.1	77.8	0.0
	25～29歳	37	18.9	21.6	56.8	2.7
	30～34歳	78	14.1	15.4	69.2	1.3
	35～39歳	134	22.4	14.2	61.9	1.5
	40～44歳	138	15.9	14.5	63.8	5.8
	45～49歳	118	11.0	16.1	69.5	3.4
	50～54歳	64	4.7	10.9	81.3	3.1
	55～59歳	17	0.0	5.9	88.2	5.9
60～64歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	442	14.5	14.0	67.9	3.6
	町村部	154	14.3	16.9	66.9	1.9
地域	本島南部	240	12.9	17.5	66.7	2.9
	本島中部	253	17.4	11.9	67.6	3.2
	本島北部	42	11.9	14.3	66.7	7.1
	先島地域	54	9.3	14.8	74.1	1.9
	その他離島	8	25.0	25.0	50.0	0.0

(2) 離別した相手と子どもとの面会交流の有無 (SA)

n=598、問 3-3 で「2」～「5」(離婚)と回答した人のみ

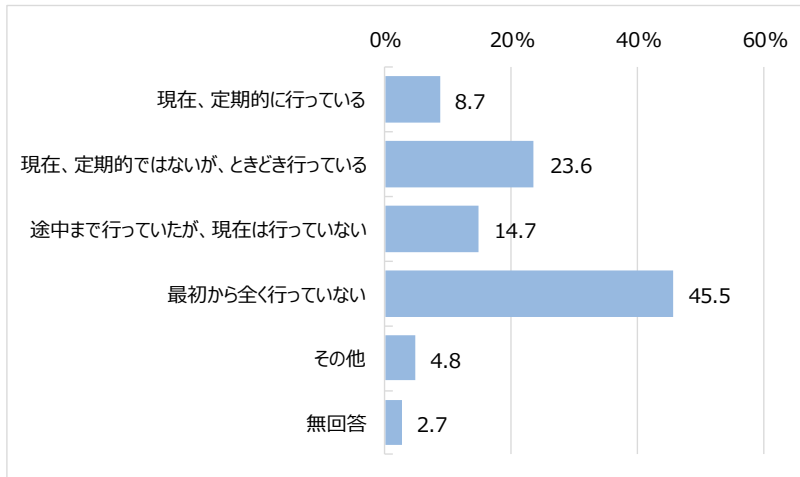
問4-2 離別した方とお子さんの面会交流をしていますか。(1つに○)

「最初から全く行っていない」が 45.5%となっており、「現在、定期的に行っている」「現在、定期的ではないが、ときどき行っている」は合わせて 32.3%となっている。

年齢別では、20～24 歳および 55～59 歳で「最初から全く行っていない」が 60%を超え、多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部で「最初から全く行っていない」が多くなっている。

地域別で見ると、先島地域で「最初から全く行っていない」が若干多くなっている。



	n	現在、定期的に行っている	現在、定期的ではないが、ときどき行っている	途中まで行っていたが、現在は行っていない	最初からまったく行っていない	その他	無回答
全体	598	8.7	23.6	14.7	45.5	4.8	2.7
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	9	0.0	11.1	22.2	66.7	0.0
	25～29歳	37	16.2	16.2	10.8	51.4	0.0
	30～34歳	78	11.5	26.9	11.5	46.2	3.8
	35～39歳	134	14.2	23.1	11.2	42.5	6.0
	40～44歳	138	6.5	27.5	14.5	45.7	3.6
	45～49歳	118	4.2	26.3	17.8	44.1	4.2
	50～54歳	64	4.7	15.6	21.9	40.6	12.5
	55～59歳	17	5.9	11.8	17.6	64.7	0.0
60～64歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	442	7.5	23.3	15.4	47.1	4.1
	町村部	154	12.3	24.7	13.0	40.9	7.1
地域	本島南部	240	8.3	24.2	16.3	44.6	4.2
	本島中部	253	10.7	23.7	12.6	45.8	4.0
	本島北部	42	2.4	23.8	21.4	45.2	7.1
	先島地域	54	1.9	22.2	13.0	51.9	9.3
	その他離島	8	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5

(3) 養育費の受け取りの有無 (SA)

n=598、問 3-3 で「2」～「5」(離婚)と回答した人のみ

問4-3 養育費を受け取っていますか。(1つに○)

「最初から全く受け取っていない」が 68.2%となり、「現在も、定期的に受け取っている」「現在も、定期的ではないが、ときどき受け取っている」は合わせて 18.1%となっている。

経年変化で見ると、「現在も、定期的に受け取っている」が 6.3 ポイント増加している。

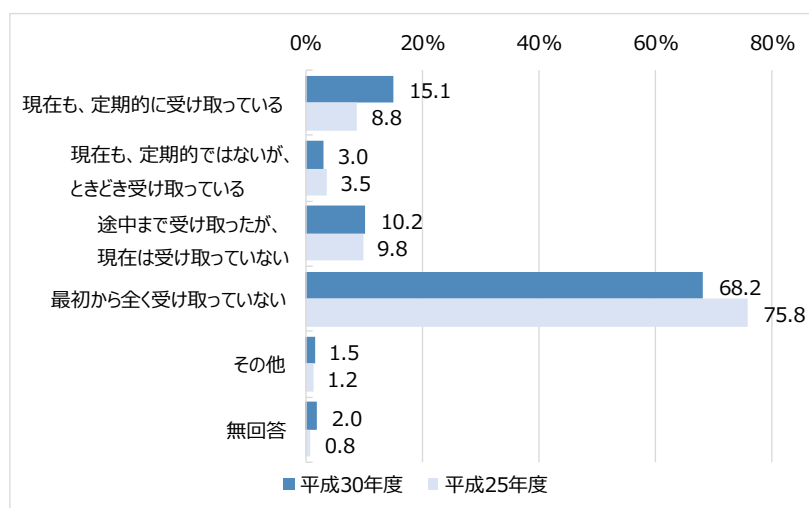
年齢別で見ると、55～59 歳で「最初から全く受け取っていない」が 100.0%と、群を抜いて多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、先島地域で「最初から全く受け取っていない」が 80%を超え、多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が「ふつう」および「ゆとりがある」人で「現在も、定期的に受け取っている」が多くなっている。

問 7-5 とのクロス集計で見ると、本人の学歴が「大学またはそれ以上」において「現在も、定期的に受け取っている」「現在も、定期的ではないが、ときどき受け取っている」の合計が 25.6%となり、最も多くなっている。



	n	現在も、定期的に受け取っている	現在も、定期的ではないが、ときどき受け取っている	途中まで受け取ったが、現在は受け取っていない	最初から全く受け取っていない	その他	無回答
全体	598	15.1	3.0	10.2	68.2	1.5	2.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	9	11.1	0.0	11.1	77.8	0.0
	25～29歳	37	10.8	2.7	5.4	78.4	0.0
	30～34歳	78	14.1	3.8	10.3	70.5	1.3
	35～39歳	134	21.6	3.7	11.9	59.0	1.5
	40～44歳	138	17.4	4.3	11.6	60.9	2.9
	45～49歳	118	11.9	2.5	7.6	76.3	0.8
	50～54歳	64	9.4	0.0	14.1	70.3	1.6
	55～59歳	17	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
60～64歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	442	15.2	3.2	10.4	67.6	1.8
	町村部	154	14.9	2.6	9.7	70.1	0.6
地域	本島南部	240	15.8	2.9	10.4	67.1	2.1
	本島中部	253	17.0	3.2	9.9	66.4	0.4
	本島北部	42	14.3	0.0	19.0	64.3	2.4
	先島地域	54	3.7	5.6	5.6	83.3	1.9
	その他離島	8	12.5	0.0	0.0	75.0	12.5

【問 6-6、問 7-5 とのクロス集計】

		n	現在も、定期的 に受け取っている	現在も、定期的 ではないが、ときど き受け取っている	途中で受け取ったが、 現在は受け取っていない	最初から全く受け取 っていない	その他	無回答
全体		598	15.1	3.0	10.2	68.2	1.5	2.0
暮らし	大変苦しい	145	11.0	0.7	6.9	79.3	0.7	1.4
	苦しい	103	12.6	1.0	12.6	69.9	1.0	2.9
	やや苦しい	215	12.6	6.5	14.0	62.8	2.3	1.9
	ふつう	103	24.3	1.9	7.8	61.2	1.9	2.9
	ややゆとりがある	17	29.4	0.0	0.0	70.6	0.0	0.0
	ゆとりがある	3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
学歴	中学校	63	7.9	0.0	11.1	77.8	0.0	3.2
	高校	265	15.1	3.8	10.2	67.9	1.5	1.5
	短大	66	18.2	1.5	6.1	68.2	3.0	3.0
	高専	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	専門学校	143	14.0	3.5	11.2	68.5	1.4	1.4
	大学またはそれ以上	47	21.3	4.3	14.9	55.3	0.0	4.3
	その他	5	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0

(4) 養育費の金額の決まり (SA)

n=169、問 4-3 で「1」～「3」(受け取っている、受け取っていた)と回答した人のみ

問4-4 養育費の月額を教えてください。(1つに○、1の場合は数字を記入)

養育費の月額

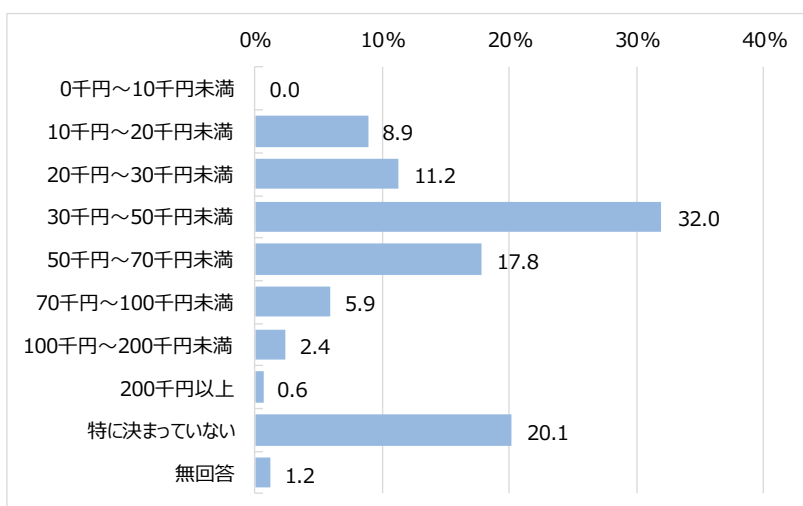
養育費の平均月額は 41 千円となっており、「30 千円～50 千円未満」が 32.0%で最も多くなっている。

年齢別で見ると、年齢が上がるにつれて養育費も多くなる傾向が見られる。

市・町村部別で見ると、町村部ではおよそ 60%が 30 千円～70 千円となっている中、市部では比較的分散している。

地域別で見ると、本島南部で「30 千円～50 千円」が多くなっている。

問 2-3 とのクロス集計で見ると、子どもが「小学校(4-6 年生)」「中学生」で、養育費が多い傾向が見られる。



平均値 : 40.5 千円

		n	0千円～10千円未満	10千円～20千円未満	20千円～30千円未満	30千円～50千円未満	50千円～70千円未満	70千円～100千円未満	100千円～200千円未満	200千円以上	特に決まっていない	無回答
全体		169	0.0	8.9	11.2	32.0	17.8	5.9	2.4	0.6	20.1	1.2
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	7	0.0	0.0	14.3	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
	30～34歳	22	0.0	9.1	18.2	36.4	13.6	4.5	0.0	0.0	18.2	0.0
	35～39歳	50	0.0	6.0	8.0	38.0	22.0	2.0	4.0	2.0	16.0	2.0
	40～44歳	46	0.0	8.7	8.7	23.9	21.7	13.0	2.2	0.0	21.7	0.0
	45～49歳	26	0.0	7.7	11.5	26.9	23.1	3.8	0.0	0.0	23.1	3.8
	50～54歳	15	0.0	20.0	13.3	20.0	0.0	6.7	6.7	0.0	33.3	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	127	0.0	10.2	11.8	29.1	16.5	7.9	2.4	0.8	20.5	0.8
	町村部	42	0.0	4.8	9.5	40.5	21.4	0.0	2.4	0.0	19.0	2.4
地域	本島南部	70	0.0	12.9	10.0	25.7	22.9	7.1	2.9	0.0	17.1	1.4
	本島中部	76	0.0	2.6	11.8	39.5	17.1	6.6	1.3	1.3	19.7	0.0
	本島北部	14	0.0	21.4	21.4	21.4	0.0	0.0	7.1	0.0	28.6	0.0
	先島地域	8	0.0	12.5	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5	12.5
	その他離島	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【問 2-3 とのクロス集計】

	n	0千円～10千円未満	10千円～20千円未満	20千円～30千円未満	30千円～50千円未満	50千円～70千円未満	70千円～100千円未満	100千円～200千円未満	200千円以上	特に決まっていない
全体	169	0.0	8.9	11.2	32.0	17.8	5.9	2.4	0.6	20.1
20歳未満の子ども										
就学・就労別										
就学前	37	0.0	10.8	8.1	32.4	16.2	8.1	2.7	0.0	18.9
小学生（1-3年生）	44	0.0	9.1	6.8	34.1	15.9	15.9	0.0	0.0	15.9
小学生（4-6年生）	52	0.0	7.7	9.6	25.0	23.1	11.5	1.9	1.9	19.2
中学生	61	0.0	3.3	13.1	29.5	23.0	8.2	3.3	0.0	19.7
高校生	46	0.0	10.9	8.7	30.4	21.7	0.0	0.0	0.0	26.1
短大・高専	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
専門学校	6	0.0	0.0	0.0	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7
大学生	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
就職している	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職・求職中	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n	無回答
全体	169	1.2
20歳未満の子ども		
就学・就労別		
就学前	37	2.7
小学生（1-3年生）	44	2.3
小学生（4-6年生）	52	0.0
中学生	61	0.0
高校生	46	2.2
短大・高専	0	0.0
専門学校	6	0.0
大学生	1	0.0
就職している	1	0.0
無職・求職中	2	0.0
その他	0	0.0

(5) 養育費の取り決めの有無 (SA)

n=598、問 3-3 で「2」～「5」(離婚)と回答した人のみ

問4-5 養育費の取り決めをしていますか。(1つに○、「1」を選んだ方はa～dからも選んでください)

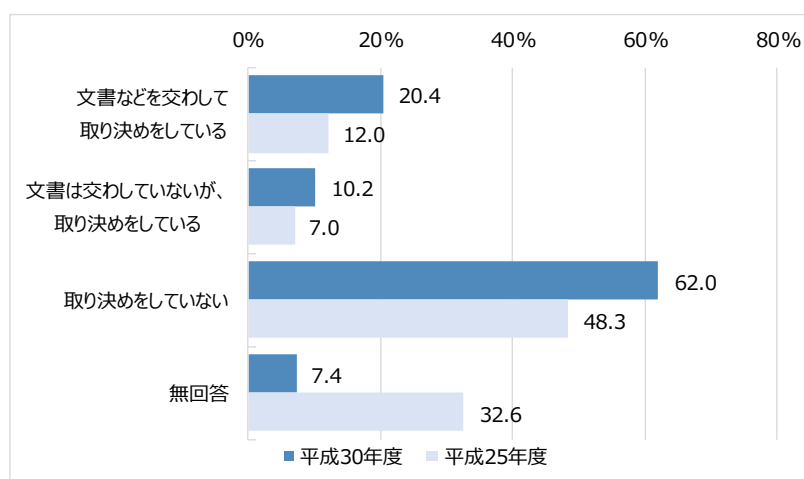
「取り決めをしていない」が 62.0%で最も多くなっている。「文書などを交わして取り決めをしている」「文書は交わしていないが取り決めをしている」の合計は 30.6%となっている。

経年変化を見ると、前回質問では回答率が低かったため参考値となるが、「文書などを交わして取り決めをしている」が 8.4 ポイント、「文書は交わしていないが、取り決めをしている」が 3.2 ポイント、それぞれ増加した。「取り決めをしていない」も 13.7 ポイント増加している。

年齢別で見ると、44 歳以下で「取り決めをしている」の合計が 30%を超えているが、45 歳以上で 30%を下回っている。

市・町村部別で見ると、市部において「取り決めをしていない」が多くなっている。

地域別で見ると、先島地域において「取り決めをしていない」が多く、70%を超えている。



		n	文書などを交わして取り決めをしている	文書は交わしていないが、取り決めをしている	取り決めをしていない	無回答
全体		598	20.4	10.2	62.0	7.4
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	9	22.2	11.1	66.7	0.0
	25～29歳	37	21.6	13.5	62.2	2.7
	30～34歳	78	20.5	11.5	64.1	3.8
	35～39歳	134	23.9	14.2	53.7	8.2
	40～44歳	138	22.5	9.4	56.5	11.6
	45～49歳	118	18.6	5.9	69.5	5.9
	50～54歳	64	14.1	9.4	68.8	7.8
	55～59歳	17	11.8	0.0	82.4	5.9
60～64歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	442	19.7	9.5	64.5	6.3
	町村部	154	22.1	12.3	55.2	10.4
地域	本島南部	240	21.7	7.1	62.5	8.8
	本島中部	253	21.7	12.3	59.3	6.7
	本島北部	42	16.7	14.3	61.9	7.1
	先島地域	54	13.0	9.3	72.2	5.6
	その他離島	8	12.5	25.0	62.5	0.0

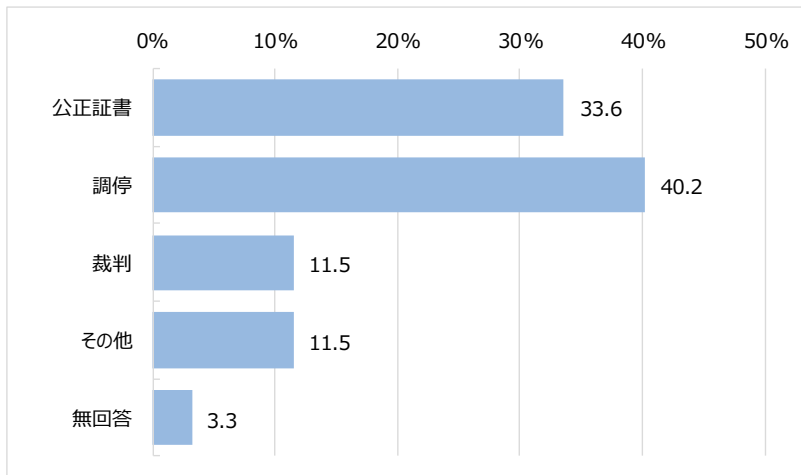
取り決めの種類 (SA)

n=122、問 4-5 で「1.文書などを交わして取り決めをしている」と回答した人のみ

「調停」が 40.2%で最も多く、次いで「公正証書」が 33.6%となっている。

年齢別で見ると、35～39 歳においては「調停」が少なく「公正証書」が多くなっている。

地域別で見ると、先島地域で「公正証書」が多くなっている。



	n	公正証書	調停	裁判	その他	無回答
全体	122	33.6	40.2	11.5	11.5	3.3
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	25～29歳	8	37.5	50.0	0.0	12.5
	30～34歳	16	37.5	43.8	12.5	6.3
	35～39歳	32	37.5	28.1	15.6	18.8
	40～44歳	31	38.7	48.4	3.2	6.5
	45～49歳	22	22.7	40.9	13.6	18.2
	50～54歳	9	22.2	33.3	22.2	0.0
	55～59歳	2	0.0	50.0	50.0	0.0
	60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	87	33.3	37.9	13.8	10.3
	町村部	34	35.3	44.1	5.9	14.7
地域	本島南部	52	30.8	36.5	17.3	11.5
	本島中部	55	34.5	47.3	5.5	9.1
	本島北部	7	42.9	42.9	0.0	14.3
	先島地域	7	42.9	14.3	28.6	14.3
	その他離島	1	0.0	0.0	0.0	100.0

(6) 養育費の取り決めをしていない理由 (MA)

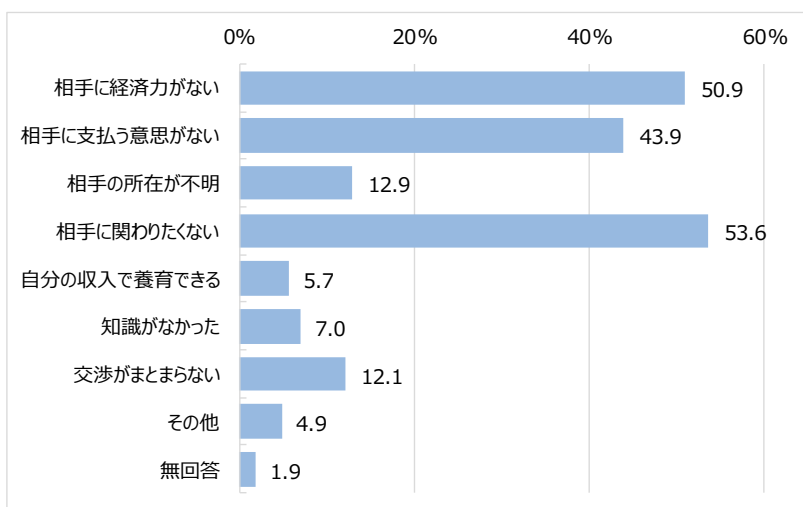
n=371、問 4-5 で「3.取り決めをしていない」と回答した人のみ

問4-6 取り決めをしていない主な理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「相手に関わりたくない」が 53.6%で最も多く、次いで「相手に経済力がない」が 50.9%、「相手に支払う意思がない」が 43.9%と続いた。

年齢別で見ると、各年齢で概ね同様の傾向となっているが、50～54 歳において「相手に経済力がない」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部で「相手に関わりたくない」が若干多くなっている。



	n	相手に経済力がない	相手に支払う意思がない	相手の所在が不明	相手に関わりたくない	自分の収入で養育できる	知識がなかった	交渉がまとまらない	その他	無回答
全体	371	50.9	43.9	12.9	53.6	5.7	7.0	12.1	4.9	1.9
年齢										
20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	6	50.0	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
25～29歳	23	52.2	39.1	8.7	52.2	8.7	8.7	13.0	4.3	8.7
30～34歳	50	52.0	50.0	6.0	44.0	6.0	6.0	12.0	6.0	4.0
35～39歳	72	43.1	48.6	19.4	52.8	5.6	11.1	9.7	8.3	1.4
40～44歳	78	46.2	41.0	14.1	51.3	7.7	7.7	11.5	3.8	1.3
45～49歳	82	53.7	46.3	8.5	56.1	3.7	4.9	12.2	2.4	0.0
50～54歳	44	68.2	31.8	20.5	63.6	4.5	4.5	11.4	4.5	2.3
55～59歳	14	42.9	42.9	7.1	42.9	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部										
市部	285	50.5	44.9	12.6	55.1	5.6	7.4	11.6	5.3	1.8
町村部	85	52.9	40.0	14.1	49.4	5.9	5.9	12.9	3.5	2.4
地域										
本島南部	150	52.0	43.3	12.7	52.0	5.3	8.7	12.7	2.0	0.7
本島中部	150	52.7	44.0	13.3	53.3	4.7	7.3	12.0	7.3	2.0
本島北部	26	50.0	53.8	15.4	57.7	11.5	3.8	7.7	7.7	3.8
先島地域	39	43.6	35.9	10.3	66.7	7.7	2.6	10.3	5.1	2.6
その他離島	5	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0

(7) 養育費を受け取らない理由 (MA)

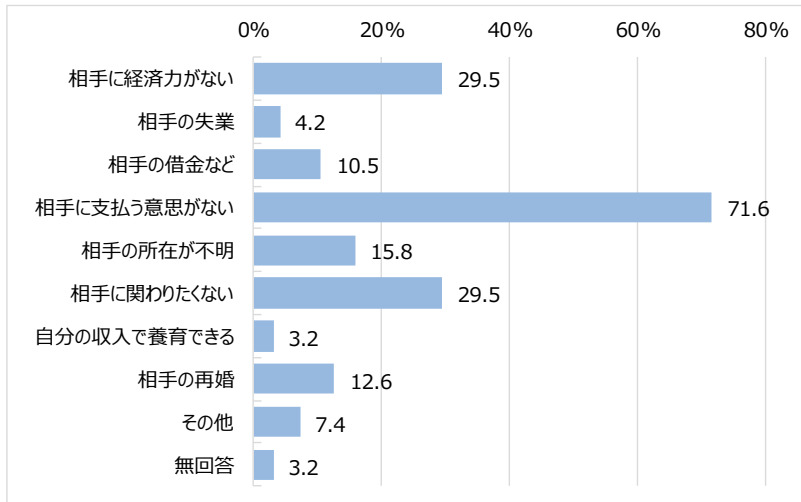
n=95、問4-5で「1」～「2」(取り決めている)と回答した人のみ

問4-7 取り決めたのに受け取っていない主な理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「相手に支払う意思がない」が 71.6%で最も多く、次いで「相手に経済力がない」および「相手に関わりたくない」が 29.5%と同率で続いた。

年齢別、市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島南部において「相手に経済力がない」が、やや多くなっている。



	n	相手に経済力がない	相手の失業	相手の借金など	相手に支払う意思がない	相手の所在が不明	相手に関わりたくない	自分の収入で養育できる	相手の再婚	その他	無回答
全体	95	29.5	4.2	10.5	71.6	15.8	29.5	3.2	12.6	7.4	3.2
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	2	50.0	0.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	8	50.0	0.0	12.5	87.5	12.5	37.5	12.5	0.0	0.0
	30～34歳	14	21.4	7.1	0.0	85.7	14.3	7.1	0.0	7.1	0.0
	35～39歳	24	29.2	0.0	4.2	62.5	8.3	29.2	0.0	8.3	16.7
	40～44歳	20	25.0	5.0	15.0	70.0	25.0	25.0	0.0	25.0	10.0
	45～49歳	15	26.7	6.7	20.0	60.0	13.3	46.7	6.7	20.0	6.7
	50～54歳	10	30.0	10.0	10.0	80.0	10.0	20.0	10.0	10.0	0.0
	55～59歳	2	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	64	28.1	4.7	9.4	75.0	14.1	26.6	1.6	15.6	4.7
	町村部	30	30.0	3.3	13.3	66.7	20.0	36.7	6.7	6.7	13.3
地域	本島南部	35	37.1	8.6	14.3	71.4	22.9	34.3	2.9	11.4	2.9
	本島中部	42	26.2	2.4	7.1	66.7	14.3	28.6	4.8	11.9	7.1
	本島北部	8	25.0	0.0	12.5	87.5	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0
	先島地域	8	25.0	0.0	12.5	87.5	12.5	25.0	0.0	12.5	12.5
	その他離島	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

6 あなたの仕事について

(1) 仕事で重視すること(SA)

n=742

問5-1 仕事に対して、どのようなことを重視しますか。(あてはまるもの全てに○)

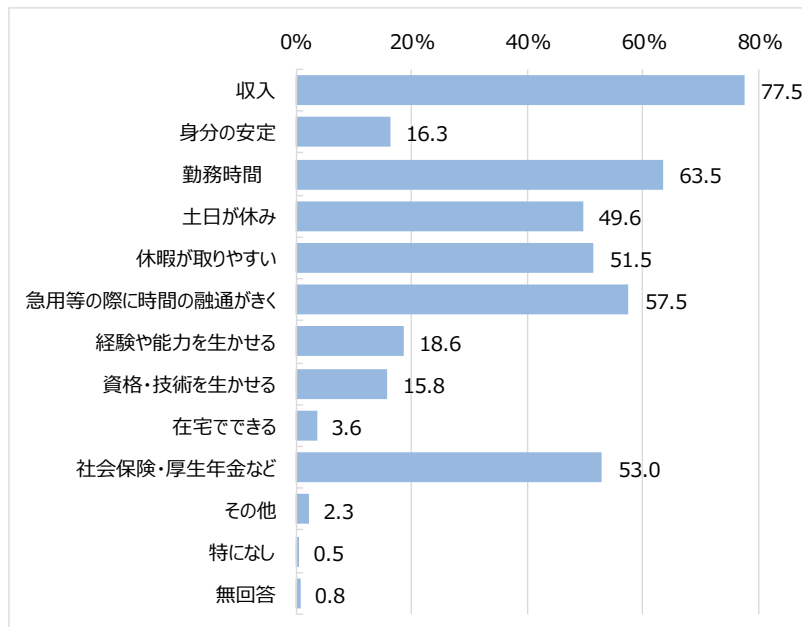
「収入」が 77.5%で最も多く、次いで「勤務時間」が 63.5%、「急用等の際に時間の融通がきく」が 57.5%と続いた。

年齢別で見ると、20～34歳の層で「勤務時間」が70%以上と多く挙げられている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別では、本島北部で「勤務時間」が多く挙げられている。

問2-3とのクロス集計で見ると、「就学前」の子どもがいる人において、「土日が休み」「休暇が取りやすい」「急用等の際に時間の融通がきく」が多くなっている。また、「短大・高専」「専門学校生」の子どもがいる人において「経験や能力を生かせる」が多くなっている。



第3章 母子世帯

6.あなたの仕事について

	n	収入	身分の安定	勤務時間	土日が休み	休暇が取りやすい	急用等の際に時間の融通がきく	経験や能力を生かせる	資格・技術を生かせる	在宅でできる	社会保険・厚生年金など
全体	742	77.5	16.3	63.5	49.6	51.5	57.5	18.6	15.8	3.6	53.0
年齢	20歳未満	2	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	20～24歳	17	76.5	0.0	70.6	70.6	52.9	58.8	5.9	0.0	23.5
	25～29歳	54	75.9	11.1	74.1	61.1	70.4	68.5	11.1	11.1	61.1
	30～34歳	93	77.4	20.4	73.1	64.5	54.8	71.0	14.0	11.8	51.6
	35～39歳	154	78.6	17.5	63.6	55.2	53.2	54.5	14.9	13.0	51.3
	40～44歳	176	78.4	17.0	62.5	45.5	52.3	57.4	19.3	17.6	53.4
	45～49歳	141	78.7	18.4	56.7	37.6	43.3	54.6	19.9	17.0	54.6
	50～54歳	79	75.9	13.9	60.8	43.0	50.6	46.8	35.4	24.1	60.8
	55～59歳	20	65.0	5.0	45.0	30.0	30.0	45.0	25.0	30.0	35.0
	60～64歳	2	100.0	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	78.2	15.2	62.3	50.4	51.8	57.0	19.2	15.0	54.8
	町村部	191	75.9	19.9	67.5	47.6	50.3	59.7	16.8	18.3	49.2
地域	本島南部	292	76.7	16.1	61.0	48.3	49.7	57.2	15.8	14.7	50.0
	本島中部	308	78.2	17.5	65.9	48.1	55.5	58.8	24.0	19.2	53.2
	本島北部	61	70.5	16.4	75.4	59.0	39.3	52.5	13.1	9.8	60.7
	先島地域	67	82.1	14.9	52.2	56.7	52.2	56.7	13.4	11.9	59.7
	その他離島	11	81.8	0.0	63.6	27.3	45.5	63.6	9.1	9.1	54.5

	n	その他	特になし	無回答
全体	742	2.3	0.5	0.8
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0
	20～24歳	17	5.9	0.0
	25～29歳	54	5.6	0.0
	30～34歳	93	1.1	0.0
	35～39歳	154	1.3	0.6
	40～44歳	176	2.3	0.6
	45～49歳	141	2.1	1.4
	50～54歳	79	3.8	0.0
	55～59歳	20	0.0	0.0
	60～64歳	2	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	2.2	0.7
	町村部	191	2.6	0.0
地域	本島南部	292	1.4	0.3
	本島中部	308	3.9	1.0
	本島北部	61	1.6	0.0
	先島地域	67	0.0	1.5
	その他離島	11	0.0	0.0

【問 2-3、問 2-6、問 6-6 とのクロス集計】

	n	収入	身分の安定	勤務時間	土日が休み	休暇が取りやすい	急用等の際に時間の融通がきく	経験や能力を生かせる	資格・技術を生かせる	在宅でできる	
全体	742	77.5	16.3	63.5	49.6	51.5	57.5	18.6	15.8	3.6	
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	79.1	17.2	76.7	68.7	66.9	66.9	10.4	14.7	3.7
	小学生（1-3年生）	162	75.3	15.4	75.3	59.9	55.6	66.0	14.8	14.8	3.7
	小学生（4-6年生）	190	73.2	16.3	73.2	52.1	55.3	62.1	15.3	12.6	5.8
	中学生	225	75.6	18.2	56.9	46.2	51.1	58.2	19.6	17.3	3.1
	高校生	221	77.4	12.2	54.3	39.4	42.5	50.2	22.2	16.7	2.3
	短大・高専	5	80.0	0.0	80.0	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	0.0
	専門学校	21	81.0	14.3	61.9	42.9	33.3	42.9	38.1	19.0	4.8
	大学生	20	80.0	10.0	35.0	25.0	40.0	40.0	25.0	25.0	5.0
	就職している	12	83.3	33.3	50.0	16.7	16.7	50.0	8.3	0.0	0.0
	無職・求職中	9	77.8	0.0	77.8	44.4	44.4	66.7	33.3	0.0	11.1
その他	9	77.8	33.3	66.7	33.3	44.4	44.4	11.1	11.1	0.0	
同居者	子ども以外に同居している人はいない	462	78.4	16.5	64.9	50.6	51.3	59.3	20.6	15.2	4.1
	実の親	194	77.8	16.5	62.4	49.0	52.6	56.2	14.9	16.0	3.1
	義理の親	1	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹（義兄弟姉妹）	74	74.3	16.2	68.9	58.1	60.8	71.6	21.6	20.3	2.7
	子の配偶者	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	25	80.0	20.0	72.0	52.0	80.0	52.0	12.0	20.0	8.0
	自分1人	2	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	暮らし	大変苦しい	188	75.0	12.2	63.3	49.5	50.0	56.9	15.4	11.7
苦しい	128	78.1	19.5	64.8	55.5	46.9	60.9	19.5	14.8	3.1	
やや苦しい	262	80.2	17.6	61.5	49.2	52.7	55.7	18.7	15.3	3.8	
ふつう	126	77.0	20.6	67.5	42.9	57.9	61.1	21.4	23.0	0.0	
ややゆとりがある	20	70.0	0.0	65.0	40.0	45.0	45.0	30.0	15.0	0.0	
ゆとりがある	6	83.3	16.7	33.3	50.0	33.3	50.0	0.0	16.7	0.0	

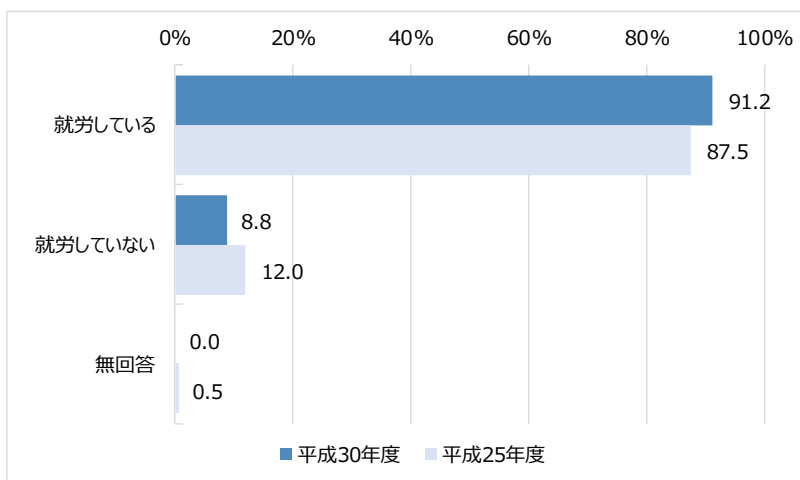
	n	社会保険・厚生年金など	その他	特になし	無回答	
全体	742	53.0	2.3	0.5	0.8	
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	53.4	1.8	0.6	0.0
	小学生（1-3年生）	162	51.2	3.1	0.0	0.6
	小学生（4-6年生）	190	55.8	2.6	0.5	1.1
	中学生	225	54.2	1.3	0.4	0.9
	高校生	221	50.7	3.2	0.0	0.5
	短大・高専	5	60.0	0.0	0.0	0.0
	専門学校	21	61.9	0.0	0.0	0.0
	大学生	20	45.0	0.0	0.0	5.0
	就職している	12	41.7	0.0	0.0	8.3
	無職・求職中	9	44.4	0.0	11.1	0.0
その他	9	33.3	0.0	0.0	0.0	
同居者	子ども以外に同居している人はいない	462	54.3	2.6	0.4	0.4
	実の親	194	55.2	1.5	0.5	0.5
	義理の親	1	0.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹（義兄弟姉妹）	74	51.4	1.4	0.0	1.4
	子の配偶者	1	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	25	60.0	4.0	4.0	0.0
	自分1人	2	50.0	0.0	0.0	0.0
	暮らし	大変苦しい	188	55.3	3.2	0.5
苦しい	128	51.6	3.1	0.8	0.0	
やや苦しい	262	51.1	1.9	0.4	0.8	
ふつう	126	54.0	1.6	0.8	1.6	
ややゆとりがある	20	60.0	0.0	0.0	0.0	
ゆとりがある	6	66.7	0.0	0.0	0.0	

(2) 現在の就労状況(SA)

n=742

問5-2 現在、就労していますか。(1つに○)

「就労している」が91.2%を占めており、「就労していない」は8.8%となっている。
 経年変化で見ると、「就労している」が3.7ポイント増加、「就労していない」は3.2ポイント減少した。
 年齢別では特徴的な傾向は見られない。
 市・町村部別では、町村部にの方が「就労している」が多くなっている。
 地域別では、本島中南部において「就労していない」が若干多くなっている。
 問6-6 とのクロス集計で見ると、「大変苦しい」および「苦しい」人において、「就労していない」が若干多くなっている。



		n	就労している	就労していない	無回答
全体		742	91.2	8.8	0.0
年齢	20歳未満	2	50.0	50.0	0.0
	20～24歳	17	88.2	11.8	0.0
	25～29歳	54	94.4	5.6	0.0
	30～34歳	93	89.2	10.8	0.0
	35～39歳	154	90.3	9.7	0.0
	40～44歳	176	90.9	9.1	0.0
	45～49歳	141	92.2	7.8	0.0
	50～54歳	79	93.7	6.3	0.0
	55～59歳	20	90.0	10.0	0.0
	60～64歳	2	100.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	89.7	10.3	0.0
	町村部	191	95.3	4.7	0.0
地域	本島南部	292	90.8	9.2	0.0
	本島中部	308	89.6	10.4	0.0
	本島北部	61	96.7	3.3	0.0
	先島地域	67	94.0	6.0	0.0
	その他離島	11	100.0	0.0	0.0

【問6-6 とのクロス集計】

		n	就労している	就労していない	無回答
全体		742	91.2	8.8	0.0
暮らし	大変苦しい	188	84.6	15.4	0.0
	苦しい	128	90.6	9.4	0.0
	やや苦しい	262	94.3	5.7	0.0
	ふつう	126	95.2	4.8	0.0
	ややゆとりがある	20	95.0	5.0	0.0
	ゆとりがある	6	83.3	16.7	0.0

(3) 仕事のかけもちの有無 (SA)

n=677、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-3 仕事を複数かけもちしていますか。(1つに〇、1を選んだ方は全てのお仕事の数もお答えください)

「かけもちしていない」が 84.5%を占めている。

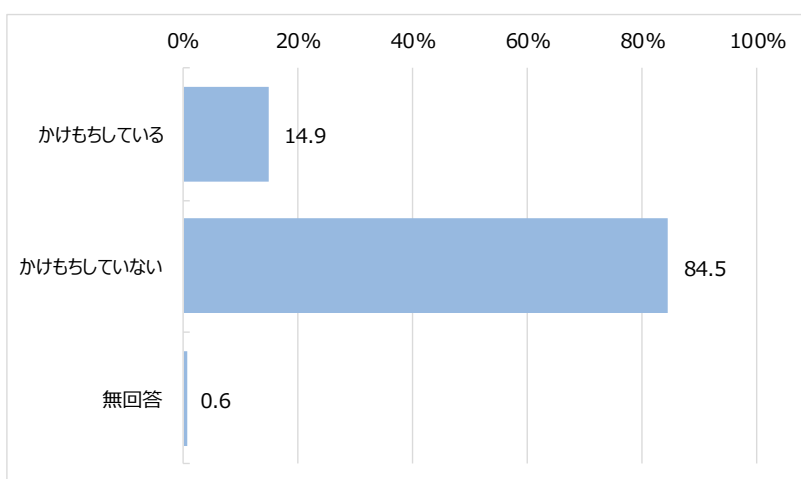
年齢別で見ると、20代および50代以上で「かけもちしている」がやや多くなっており、55～59歳においては40%近くに達している。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、その他離島や先島地域で「かけもちしている」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が「大変苦しい」人において、「かけもちしている」が 20.8%で多くなっている。

問 5-4 とのクロス集計で見ると「派遣社員(労働者派遣事業所)」「家族事業者」で「かけもちしている」が多くなっている。



	n	かけもちしている	かけもちしていない	無回答	
全体	677	14.9	84.5	0.6	
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	15	20.0	80.0	0.0
	25～29歳	51	17.6	80.4	2.0
	30～34歳	83	8.4	91.6	0.0
	35～39歳	139	12.9	86.3	0.7
	40～44歳	160	13.8	86.3	0.0
	45～49歳	130	14.6	84.6	0.8
	50～54歳	74	20.3	78.4	1.4
	55～59歳	18	38.9	61.1	0.0
60～64歳	2	50.0	50.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	490	14.3	84.9	0.8
	町村部	182	17.0	83.0	0.0
地域	本島南部	265	12.8	86.8	0.4
	本島中部	276	15.9	83.3	0.7
	本島北部	59	10.2	89.8	0.0
	先島地域	63	19.0	79.4	1.6
	その他離島	11	45.5	54.5	0.0

【問 5-4、問 6-6 とのクロス集計】

		n	かけもちして いる	かけもちして いない	無回答
全体		677	14.9	84.5	0.6
働き方	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	337	10.1	89.9	0.0
	パート・アルバイト・臨時職	272	18.8	81.3	0.0
	派遣社員 (労働者派遣事業所)	24	41.7	58.3	0.0
	自営業	21	19.0	81.0	0.0
	家族事業者	2	50.0	0.0	50.0
	その他	12	0.0	100.0	0.0
暮らし	大変苦しい	159	20.8	79.2	0.0
	苦しい	116	14.7	85.3	0.0
	やや苦しい	247	13.4	85.4	1.2
	ふつう	120	10.0	89.2	0.8
	ややゆとりがある	19	15.8	84.2	0.0
	ゆとりがある	5	0.0	100.0	0.0

かけもちしている仕事の数

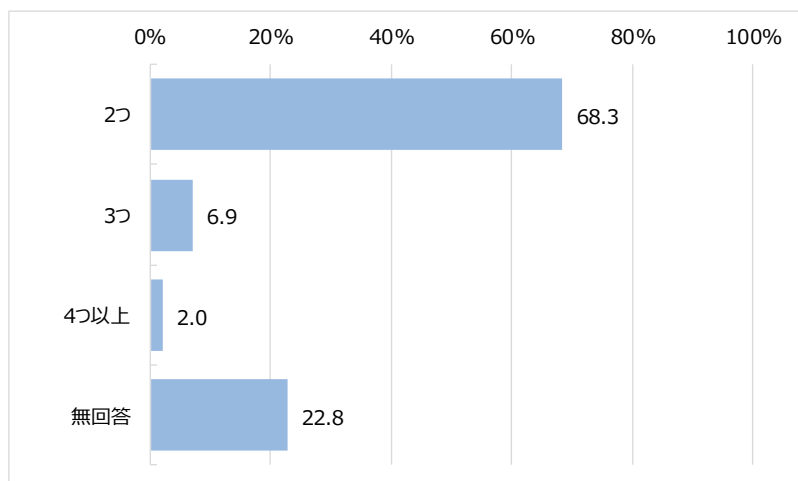
n=101、問 5-3 で「1.かけもちしている」と回答した人のみ

「2 つ」が 68.3%で最も多くなっている。

年齢別で見ると、45～59 歳において「3 つ」が多くなった。

市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。

さまざまな質問とのクロス集計で見ると、生活が「大変苦しい」と「やや苦しい」や、子どもが「小学生(4-6 年生)」「中学生」、働き方が「派遣社員(労働者派遣事業所)」において「4 つ以上」が見られた。



		n	2つ	3つ	4つ以上	無回答
全体		101	68.3	6.9	2.0	22.8
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	3	66.7	0.0	0.0	33.3
	25～29歳	9	44.4	11.1	0.0	44.4
	30～34歳	7	71.4	0.0	14.3	14.3
	35～39歳	18	66.7	5.6	0.0	27.8
	40～44歳	22	81.8	0.0	4.5	13.6
	45～49歳	19	63.2	15.8	0.0	21.1
	50～54歳	15	73.3	6.7	0.0	20.0
	55～59歳	7	57.1	14.3	0.0	28.6
60～64歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	70	71.4	8.6	0.0	20.0
	町村部	31	61.3	3.2	6.5	29.0
地域	本島南部	34	67.6	5.9	0.0	26.5
	本島中部	44	61.4	9.1	2.3	27.3
	本島北部	6	100.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	83.3	8.3	0.0	8.3
	その他離島	5	60.0	0.0	20.0	20.0

【問 2-3、問 3-3、問 5-4、問 6-6 とのクロス集計】

		n	2つ	3つ	4つ以上	無回答
全体		101	68.3	6.9	2.0	22.8
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	18	66.7	5.6	0.0	27.8
	小学生（1-3年生）	19	73.7	0.0	0.0	26.3
	小学生（4-6年生）	25	56.0	8.0	4.0	32.0
	中学生	28	78.6	3.6	3.6	14.3
	高校生	40	72.5	10.0	0.0	17.5
	短大・高専	3	66.7	33.3	0.0	0.0
	専門学校	6	66.7	0.0	0.0	33.3
	大学生	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就職している	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	無職・求職中	2	100.0	0.0	0.0	0.0
ひとり親世帯になっ た理由	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	死別	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	離婚	84	66.7	7.1	2.4	23.8
	未婚	10	70.0	0.0	0.0	30.0
働き方	その他	6	83.3	16.7	0.0	0.0
	正規の職員・従業員 （常用勤労者）	34	58.8	14.7	0.0	26.5
	パート・アルバイト・臨時職 派遣社員 （労働者派遣事業所）	51	80.4	3.9	0.0	15.7
	派遣社員 （労働者派遣事業所）	10	70.0	0.0	10.0	20.0
	自営業	4	25.0	0.0	0.0	75.0
	家族事業者	1	0.0	0.0	0.0	100.0
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0
暮らし	大変苦しい	33	63.6	6.1	3.0	27.3
	苦しい	17	70.6	5.9	0.0	23.5
	やや苦しい	33	66.7	6.1	3.0	24.2
	ふつう	12	75.0	16.7	0.0	8.3
	ややゆとりがある	3	66.7	0.0	0.0	33.3
	ゆとりがある	0	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) 就労形態 (SA)

n=677、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-4 現在、どのような働き方をしていますか。(1つに○)

「正規の職員・従業員(常用勤労者)」が 49.8%で最も多く、次いで「パート・アルバイト・臨時職」が 40.2%となっている。

経年変化で見ると、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」は 10.4 ポイント増加し、「パート・アルバイト・臨時職」は 6.9 ポイント減少している。

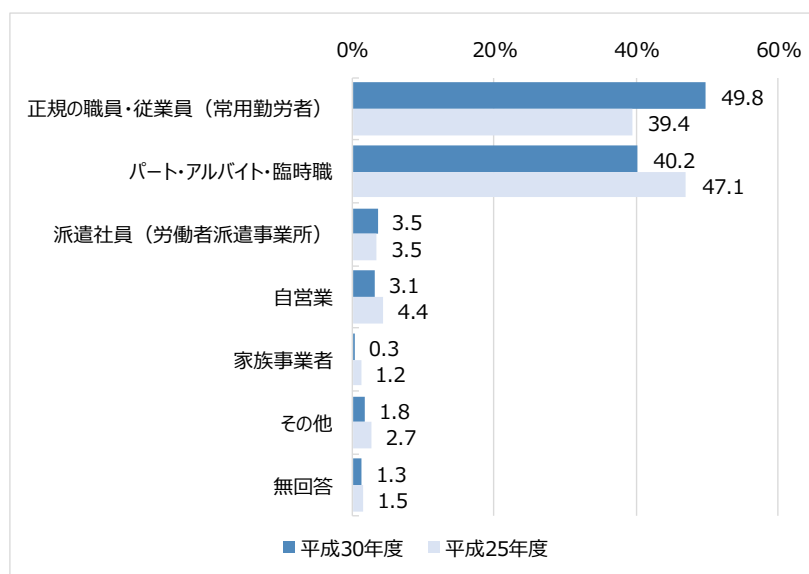
年齢別に見ると、29 歳以下および 55 歳以上では「パート・アルバイト・臨時職」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部では「正規の職員・従業員(常用勤労者)」がやや少なくなっている。

地域別では、本島北部、先島地域、その他離島において、「パート・アルバイト・臨時職」が多くなっている。

問 5-12 とのクロス集計で見ると、「パート・臨時から、常勤に変わった」や「収入の多い仕事へ転職した」において、「正規の職員／従業員(常用勤労者)」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、「ふつう」「ややゆとりがある」「ゆとりがある」の層で「正規の職員・従業員(常用勤労者)」が多くなっている。「大変苦しい」人においては、派遣社員(労働者派遣事業所)が多くなっている。



	n	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	パート・アルバイト・臨時職	派遣社員 (労働者派遣事業所)	自営業	家族事業者	その他	無回答
全体	677	49.8	40.2	3.5	3.1	0.3	1.8	1.3
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	15	26.7	60.0	0.0	0.0	6.7	6.7
	25～29歳	51	43.1	52.9	2.0	0.0	2.0	0.0
	30～34歳	83	49.4	41.0	7.2	0.0	0.0	2.4
	35～39歳	139	50.4	37.4	5.0	3.6	0.7	1.4
	40～44歳	160	49.4	39.4	4.4	4.4	0.0	2.5
	45～49歳	130	55.4	38.5	0.8	2.3	0.0	1.5
	50～54歳	74	55.4	35.1	0.0	2.7	0.0	4.1
	55～59歳	18	27.8	44.4	5.6	22.2	0.0	0.0
	60～64歳	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	490	48.4	42.2	3.9	2.7	0.2	1.2
	町村部	182	53.3	35.2	2.7	4.4	0.5	2.7
地域	本島南部	265	47.9	42.6	3.0	3.0	0.0	2.3
	本島中部	276	54.3	34.8	4.3	3.6	0.4	1.4
	本島北部	59	47.5	47.5	1.7	0.0	0.0	1.7
	先島地域	63	41.3	46.0	4.8	3.2	1.6	1.6
	その他離島	11	27.3	54.5	0.0	9.1	0.0	0.0

【問 5-12、問 5-13、問 6-6 とのクロス集計】

	n	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	パート・アルバイト・臨時職	派遣社員 (労働者派遣事業所)	自営業	家族事業者	その他	無回答
全体	677	49.8	40.2	3.5	3.1	0.3	1.8	1.3
ひとり親になった時の仕事の変化	仕事や働き方に变化があった	484	46.5	42.4	4.1	3.3	0.4	2.1
	同じ仕事で同じ働き方を続けた	185	58.4	34.6	1.6	2.7	0.0	1.1
	引き続き就労しなかった	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事の変化の内容	無職だったが仕事を始めた	132	36.4	53.0	4.5	1.5	1.5	2.3
	仕事をやめて無職になった	24	29.2	58.3	4.2	0.0	0.0	4.2
	パート・臨時から、常勤に変わった	91	84.6	9.9	2.2	1.1	0.0	1.1
	常勤から、パート・臨時に変わった	59	13.6	74.6	10.2	0.0	0.0	1.7
	収入の多い仕事へ転職した	96	63.5	26.0	4.2	3.1	0.0	1.0
	仕事の数を増やした	81	45.7	40.7	6.2	4.9	0.0	1.2
	仕事の数を減らした	14	28.6	64.3	0.0	7.1	0.0	0.0
	勤務時間を増やした	100	50.0	38.0	8.0	2.0	0.0	0.0
	勤務時間を減らした	65	33.8	58.5	4.6	3.1	0.0	0.0
	その他	58	55.2	27.6	5.2	5.2	0.0	6.9
暮らし	大変苦しい	159	40.3	47.8	6.3	1.9	0.6	1.3
	苦しい	116	50.0	41.4	3.4	1.7	0.0	2.6
	やや苦しい	247	49.0	39.3	2.0	5.7	0.4	2.4
	ふつう	120	63.3	31.7	1.7	1.7	0.0	0.8
	ややゆとりがある	19	57.9	31.6	5.3	0.0	0.0	0.0
ゆとりがある	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(5) 業種 (SA)

n=677、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

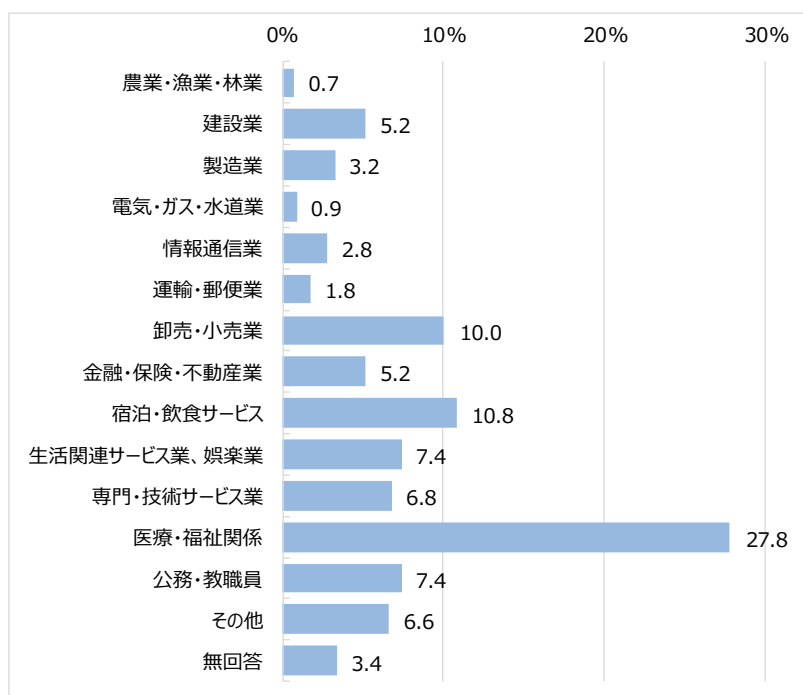
問5-5 就労している業種を教えてください。(1つに〇)

「医療・福祉関係」が 27.8%で最も多く、次いで「宿泊・飲食サービス」が 10.8%、「卸売・小売業」が 10.0%と続いた。

年齢別で見ると、25～59 歳において「医療・福祉関係」が 30%前後となっている中、24 歳以下においては 10%以下となっている。

市・町村部別で見ると、町村部において「公務・教職員」が多くなっている。

地域別で見ると、その他離島で「公務・教職員」が多くなっている。



第3章 母子世帯

6.あなたの仕事について

	n	農業・漁業・林業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸売・小売業	金融・保険・不動産業	宿泊・飲食サービス	生活関連サービス業、娯楽業
全体	677	0.7	5.2	3.2	0.9	2.8	1.8	10.0	5.2	10.8	7.4
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20～24歳	15	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	26.7	6.7	26.7
	25～29歳	51	0.0	0.0	2.0	0.0	5.9	2.0	9.8	7.8	11.8
	30～34歳	83	0.0	4.8	1.2	0.0	1.2	0.0	7.2	6.0	10.8
	35～39歳	139	0.7	5.0	3.6	0.0	3.6	2.2	8.6	5.0	15.8
	40～44歳	160	1.9	7.5	3.1	1.9	3.1	1.9	8.1	1.3	8.1
	45～49歳	130	0.0	6.2	6.2	2.3	2.3	1.5	13.8	9.2	6.9
	50～54歳	74	1.4	5.4	1.4	0.0	1.4	2.7	12.2	4.1	10.8
	55～59歳	18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	11.1
	60～64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	490	0.8	5.7	3.5	0.8	2.4	1.6	10.0	5.9	11.8
	町村部	182	0.5	3.8	2.7	1.1	3.8	1.6	10.4	3.3	7.7
地域	本島南部	265	1.5	6.4	2.6	0.8	3.0	1.9	9.8	5.7	12.1
	本島中部	276	0.0	4.3	3.3	1.1	4.0	1.1	10.1	5.4	8.3
	本島北部	59	0.0	5.1	6.8	0.0	0.0	0.0	6.8	3.4	15.3
	先島地域	63	1.6	4.8	3.2	1.6	0.0	4.8	14.3	4.8	12.7
	その他離島	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1

	n	専門・技術サービス業	医療・福祉関係	公務・教職員	その他	無回答
全体	677	6.8	27.8	7.4	6.6	3.4
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	15	0.0	6.7	6.7	13.3
	25～29歳	51	5.9	29.4	7.8	11.8
	30～34歳	83	9.6	32.5	9.6	6.0
	35～39歳	139	10.1	25.2	7.9	4.3
	40～44歳	160	6.3	32.5	6.9	8.1
	45～49歳	130	2.3	23.8	9.2	2.3
	50～54歳	74	4.1	28.4	4.1	8.1
	55～59歳	18	16.7	27.8	0.0	22.2
	60～64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	490	5.9	28.4	6.3	6.9
	町村部	182	8.8	26.4	10.4	5.5
地域	本島南部	265	6.0	30.9	5.7	6.0
	本島中部	276	8.7	26.4	6.5	8.3
	本島北部	59	3.4	25.4	11.9	8.5
	先島地域	63	3.2	23.8	11.1	0.0
	その他離島	11	9.1	18.2	27.3	9.1

(6) 週間就業時間

n=677、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-6 1週間の就業時間を教えてください(1つに〇)

「35～40 時間」が 34.1%で最も多く、次いで「41～49 時間」22.3%と続いた。「15 時間未満」も 12.7%と一定数見られる。

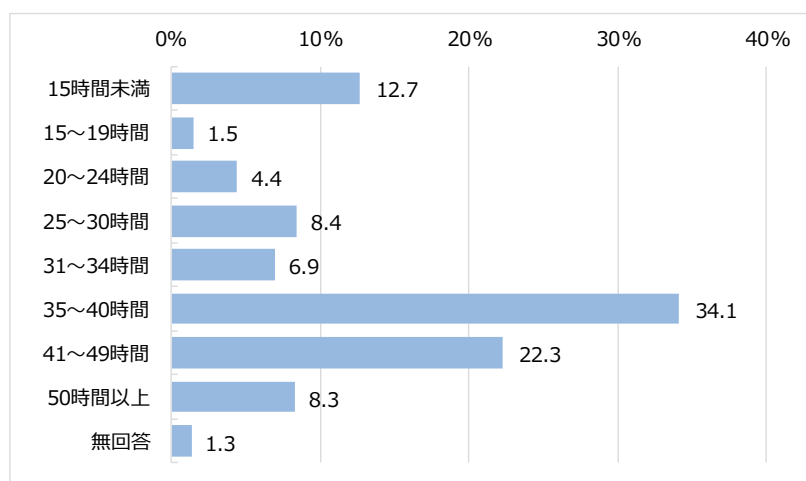
年齢別で見ると、50代以上においては、就労時間が比較的分散している。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別では、先島地域およびその他離島において、「15 時間未満」が若干少なくなっている。

問 5-4 のクロス集計で見ると、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」「自営業」において 41 時間以上就業している人が多くなっている。

問 2-3 および問 6-6 とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。



		n	15時間未満	15～19時間	20～24時間	25～30時間	31～34時間	35～40時間	41～49時間	50時間以上	無回答
全体		677	12.7	1.5	4.4	8.4	6.9	34.1	22.3	8.3	1.3
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	15	13.3	13.3	13.3	6.7	0.0	40.0	13.3	0.0	0.0
	25～29歳	51	17.6	2.0	2.0	13.7	2.0	35.3	23.5	3.9	0.0
	30～34歳	83	15.7	1.2	4.8	9.6	7.2	27.7	21.7	12.0	0.0
	35～39歳	139	10.1	0.0	4.3	7.2	9.4	39.6	20.9	6.5	2.2
	40～44歳	160	12.5	0.0	5.6	6.9	5.0	41.9	19.4	8.1	0.6
	45～49歳	130	10.8	1.5	3.1	10.0	6.9	29.2	28.5	7.7	2.3
	50～54歳	74	16.2	4.1	4.1	4.1	8.1	23.0	25.7	12.2	2.7
	55～59歳	18	5.6	5.6	0.0	22.2	22.2	11.1	16.7	16.7	0.0
60～64歳	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	490	12.9	1.4	3.9	9.2	7.8	33.5	21.2	8.4	1.8
	町村部	182	12.1	1.6	6.0	6.0	4.9	35.2	25.8	8.2	0.0
地域	本島南部	265	12.5	1.5	3.4	10.2	7.5	35.5	20.8	7.2	1.5
	本島中部	276	14.1	1.8	4.7	7.6	7.6	31.2	23.9	7.6	1.4
	本島北部	59	13.6	0.0	11.9	10.2	1.7	30.5	23.7	8.5	0.0
	先島地域	63	7.9	1.6	1.6	4.8	6.3	41.3	20.6	14.3	1.6
	その他離島	11	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	36.4	27.3	18.2	0.0

【問 2-3、問 5-4、問 6-6 とのクロス集計】

	n	15時間未満	15～19時間	20～24時間	25～30時間	31～34時間	35～40時間	41～49時間	50時間以上	無回答
全体	677	12.7	1.5	4.4	8.4	6.9	34.1	22.3	8.3	1.3
20歳未満の子ども	148	15.5	2.7	6.1	8.8	6.1	32.4	24.3	4.1	0.0
就学・就労別										
就学前	144	13.2	1.4	5.6	10.4	6.9	37.5	15.3	8.3	1.4
小学生（1-3年生）	171	11.7	0.6	4.7	7.0	8.8	36.8	20.5	8.8	1.2
小学生（4-6年生）	207	13.0	1.0	4.3	9.2	6.8	35.3	22.2	6.8	1.4
中学生	209	12.9	1.9	5.3	7.2	5.7	30.1	24.4	11.0	1.4
高校生	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0
短大・高専	20	5.0	5.0	5.0	15.0	0.0	35.0	30.0	5.0	0.0
専門学校	19	5.3	10.5	0.0	5.3	21.1	26.3	26.3	5.3	0.0
大学生	9	11.1	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	22.2	0.0
就職している	7	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	28.6	28.6	0.0
無職・求職中	7	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	57.1	0.0	0.0	0.0
その他										
働き方										
正規の職員・従業員（常用勤労者）	337	8.6	0.6	1.8	2.1	3.3	37.7	34.7	10.7	0.6
パート・アルバイト・臨時職	272	16.2	2.6	8.1	15.8	11.8	30.9	8.8	5.5	0.4
派遣社員（労働者派遣事業所）	24	16.7	0.0	0.0	12.5	8.3	45.8	16.7	0.0	0.0
自営業	21	14.3	4.8	4.8	9.5	9.5	14.3	23.8	19.0	0.0
家族事業者	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	12	33.3	0.0	8.3	0.0	0.0	50.0	8.3	0.0	0.0
暮らし										
大変苦しい	159	13.8	3.1	6.3	10.1	6.9	28.3	20.8	9.4	1.3
苦しい	116	12.9	1.7	2.6	9.5	6.0	28.4	30.2	8.6	0.0
やや苦しい	247	13.0	1.2	4.5	8.5	6.5	37.7	21.1	6.5	1.2
ふつう	120	12.5	0.0	3.3	5.8	7.5	38.3	20.8	9.2	2.5
ややゆとりがある	19	10.5	0.0	0.0	5.3	15.8	31.6	21.1	10.5	5.3
ゆとりがある	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	20.0	0.0

(7) 平均帰宅時間 (SA)

n=677、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-7 平均の帰宅時間を教えてください。(「1」を選んだ方は、午前・午後に○をつけ、時間も記入)

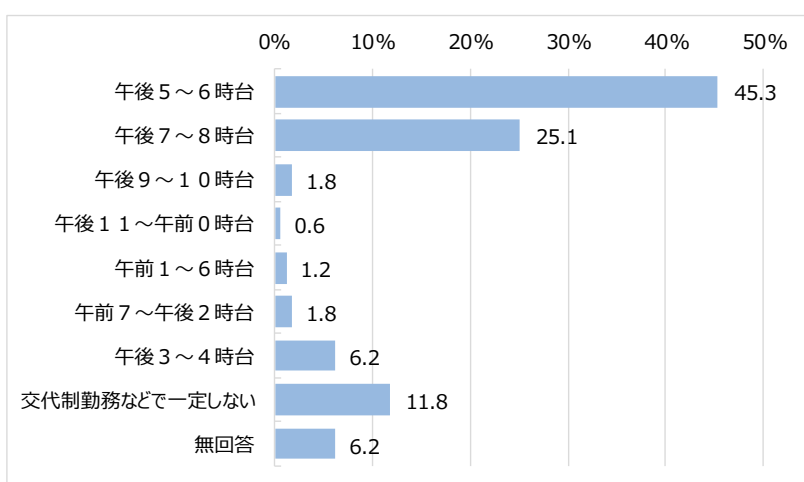
「午後 5～6 時台」が 45.3%で最も多く、次いで「午後 7～8 時台」が 25.1%と続いた。

年齢別で見ると、40～44 歳において午後 9 時以降の帰宅が多くなっている。55～59 歳では、「交代制勤務などで一定しない」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、先島地域やその他離島において、午後 7 時前に帰宅している層が多くなっている。

問 2-3 とのクロス集計で見ると、「就学前」から「小学生(合計)」において「午後 5～6 時台」が多くなっている。



	n	午後 5～6 時台	午後 7～8 時台	午後 9～10 時台	午後 11～午前 0 時台	午前 1～6 時台	午前 7～午後 2 時台	午後 3～4 時台	交代制勤務などで一定しない	無回答
全体	677	45.3	25.1	1.8	0.6	1.2	1.8	6.2	11.8	6.2
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	15	46.7	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	13.3
	25～29歳	51	54.9	19.6	0.0	2.0	2.0	0.0	2.0	13.7
	30～34歳	83	53.0	30.1	2.4	0.0	0.0	2.4	4.8	4.8
	35～39歳	139	43.9	27.3	1.4	0.0	2.9	2.2	6.5	7.2
	40～44歳	160	48.8	21.3	3.1	1.3	1.3	1.3	4.4	14.4
	45～49歳	130	45.4	26.2	0.8	0.0	0.0	2.3	5.4	12.3
	50～54歳	74	29.7	28.4	1.4	1.4	1.4	1.4	13.5	18.9
	55～59歳	18	16.7	22.2	5.6	0.0	0.0	5.6	16.7	27.8
60～64歳	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	490	43.7	24.1	2.0	0.4	1.6	1.4	6.5	13.5
	町村部	182	50.0	27.5	1.1	1.1	0.0	2.7	5.5	7.1
地域	本島南部	265	43.0	25.7	1.1	1.1	1.1	2.3	7.2	10.9
	本島中部	276	41.7	26.8	1.4	0.4	1.4	1.4	5.8	14.5
	本島北部	59	52.5	22.0	3.4	0.0	0.0	3.4	5.1	11.9
	先島地域	63	57.1	19.0	4.8	0.0	1.6	0.0	6.3	6.3
	その他離島	11	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【問 2-3 とのクロス集計】

	n	午後5～6 時台	午後7～8 時台	午後9～1 0時台	午後11～ 午前0時台	午前1～6 時台	午前7～午 後2時台	午後3～4 時台	交代制勤務 などで一定し ない	無回答
全体	677	45.3	25.1	1.8	0.6	1.2	1.8	6.2	11.8	6.2
20歳未満の子ども 就学・就労別	148	57.4	21.6	0.0	0.0	0.7	2.0	5.4	6.8	6.1
就学前	144	50.7	20.8	0.7	1.4	0.7	2.8	6.3	8.3	8.3
小学生（1-3年生）	171	46.8	24.6	1.2	0.0	1.2	1.8	8.2	8.8	7.6
小学生（4-6年生）	207	40.6	24.6	1.4	1.4	1.0	1.4	9.7	13.5	6.3
中学生	209	44.0	22.0	4.3	1.0	1.9	1.9	5.7	13.9	5.3
高校生	5	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0
短大・高専	20	45.0	30.0	5.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	5.0
専門学校	19	36.8	21.1	0.0	0.0	0.0	5.3	10.5	5.3	21.1
大学生	9	22.2	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1
就職している	7	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6
無職・求職中	7	0.0	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	28.6
その他										

<参考> 全国ひとり親世帯等調査の選択肢に合わせた集計結果

	n	正午～午後 6時の間	午後6～8 時の間	午後8～ 10時の間	午後10～ 12時の間	深夜12時 以降	午前6時～ 正午の間	交代制勤務 などで一定し ない	無回答
全体	677	22.3	51.4	5.0	1.2	1.3	0.7	11.8	6.2
年齢									
20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	15	46.7	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3
25～29歳	51	17.6	58.8	0.0	2.0	2.0	0.0	13.7	5.9
30～34歳	83	28.9	55.4	6.0	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8
35～39歳	139	18.7	58.3	2.2	1.4	2.9	0.7	7.2	8.6
40～44歳	160	20.0	51.3	5.6	1.9	1.3	1.3	14.4	4.4
45～49歳	130	23.1	49.2	6.9	0.0	0.0	0.8	12.3	7.7
50～54歳	74	21.6	41.9	8.1	1.4	2.7	1.4	18.9	4.1
55～59歳	18	27.8	22.2	11.1	5.6	0.0	0.0	27.8	5.6
60～64歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部									
市部	490	21.6	49.8	4.9	1.2	1.6	0.6	13.5	6.7
町村部	182	24.2	56.0	4.9	1.1	0.5	1.1	7.1	4.9
地域									
本島南部	265	22.3	53.2	2.3	1.9	1.5	0.4	10.9	7.5
本島中部	276	18.8	51.4	5.8	0.4	1.4	1.1	14.5	6.5
本島北部	59	27.1	47.5	8.5	1.7	0.0	1.7	11.9	1.7
先島地域	63	31.7	44.4	9.5	1.6	1.6	0.0	6.3	4.8
その他離島	11	27.3	63.6	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(8) 仕事のなやみ

n=677、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

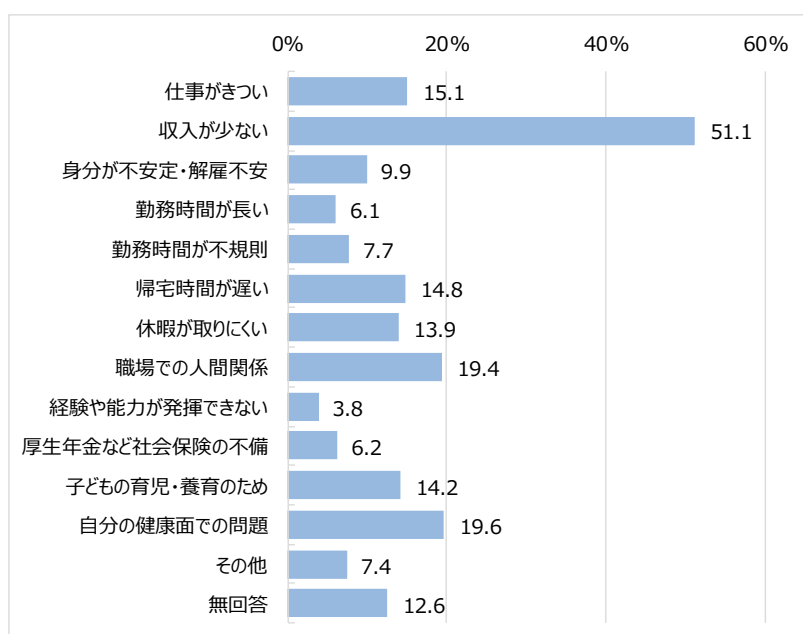
問5-8 仕事で悩んでいることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

「身分が不安定・解雇不安」が 51.1%で群を抜いて多くなっている。次いで「自分の健康面で問題」が 19.6%、「職場での人間関係」が 19.4%と続いた。

年齢別では、特に 30～34 歳において「帰宅時間が遅い」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、町村部で「身分が不安定」「休暇が取りにくい」「子どもの育児・養育のため」がやや多くなっている。

地域別では、その他離島において「収入が少ない」がやや多くなっている。本島北部では「身分が不安定」が 20.3%で、他地域の倍の水準であるほか「職場での人間関係」も多くなっている。



第3章 母子世帯

6.あなたの仕事について

	n	仕事がつ い	収入が少な い	自分が不安 定・解雇不 安	勤務時間が 長い	勤務時間が 不規則	帰宅時間が 遅い	休暇が取り にくい	職場での人 間関係	経験や能力 が発揮でき ない	厚生年金な ど社会保険 の不備
全体	677	15.1	51.1	9.9	6.1	7.7	14.8	13.9	19.4	3.8	6.2
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	15	0.0	33.3	6.7	0.0	0.0	13.3	0.0	20.0	0.0
	25～29歳	51	7.8	60.8	9.8	11.8	7.8	17.6	15.7	19.6	0.0
	30～34歳	83	12.0	57.8	9.6	3.6	3.6	25.3	15.7	18.1	3.6
	35～39歳	139	12.9	47.5	14.4	6.5	7.9	12.9	12.2	23.7	4.3
	40～44歳	160	18.8	50.0	9.4	6.3	9.4	16.9	13.8	17.5	5.6
	45～49歳	130	15.4	50.8	8.5	5.4	7.7	10.0	17.7	20.8	3.1
	50～54歳	74	20.3	47.3	8.1	5.4	9.5	10.8	12.2	16.2	5.4
	55～59歳	18	16.7	72.2	5.6	11.1	5.6	5.6	5.6	11.1	0.0
	60～64歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	490	13.7	50.0	8.0	5.1	8.2	14.9	12.2	17.6	3.7
	町村部	182	18.1	54.9	14.8	8.2	6.0	14.3	18.7	23.6	4.4
地域	本島南部	265	12.5	51.3	9.1	6.0	6.4	14.0	14.0	18.1	4.5
	本島中部	276	15.9	51.4	9.8	5.8	7.2	17.4	13.0	15.9	2.2
	本島北部	59	25.4	50.8	20.3	8.5	11.9	11.9	18.6	35.6	11.9
	先島地域	63	12.7	49.2	4.8	6.3	11.1	12.7	14.3	23.8	1.6
	その他離島	11	9.1	63.6	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1	18.2	0.0

	n	子どもの育 児・養育の ため	自分の健康 面での問題	その他	無回答
全体	677	14.2	19.6	7.4	12.6
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	100.0
	20～24歳	15	13.3	0.0	20.0
	25～29歳	51	19.6	13.7	9.8
	30～34歳	83	16.9	15.7	2.4
	35～39歳	139	13.7	10.8	7.2
	40～44歳	160	13.1	20.0	8.8
	45～49歳	130	11.5	23.1	6.9
	50～54歳	74	17.6	39.2	6.8
	55～59歳	18	0.0	22.2	5.6
	60～64歳	2	50.0	100.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	490	11.8	18.8	7.1
	町村部	182	19.8	21.4	7.7
地域	本島南部	265	11.7	16.6	7.5
	本島中部	276	14.9	22.1	7.6
	本島北部	59	27.1	23.7	8.5
	先島地域	63	6.3	17.5	4.8
	その他離島	11	27.3	18.2	9.1

(9) 転職または退職意向の有無 (SA)

n=677、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-9 あなたは現在「転職したい」、または「仕事をやめたい」と思っていますか。(1つに〇)

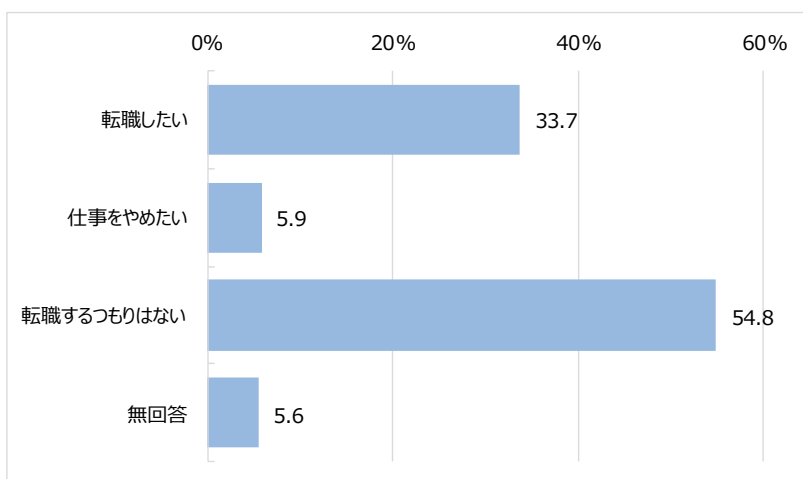
「転職するつもりはない」が 54.8%となり、「転職したい」は 33.7%、「仕事をやめたい」は 5.9%となっている。

年齢別で見ると、25～29 歳で「転職したい」が 51.0%と半数を超えた。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、その他離島では「仕事をやめたい」が多く、他地域より突出した。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、「大変苦しい」「苦しい」人は「転職したい」が多くなっている。問 5-5 とのクロス集計を見ると、「建設業」「製造業」「金融・保険・不動産業」「専門・技術サービス業」で「転職するつもりはない」が多くなっている。問 5-4 とのクロス集計で見ると、「派遣社員(労働者派遣事業者)」において「転職したい」が多くなっている。



		n	転職したい	仕事をやめたい	転職するつもりはない	無回答
全体		677	33.7	5.9	54.8	5.6
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	15	26.7	6.7	60.0	6.7
	25～29歳	51	51.0	0.0	43.1	5.9
	30～34歳	83	42.2	6.0	49.4	2.4
	35～39歳	139	32.4	5.8	51.8	10.1
	40～44歳	160	33.1	5.6	57.5	3.8
	45～49歳	130	27.7	6.2	59.2	6.9
	50～54歳	74	35.1	5.4	55.4	4.1
	55～59歳	18	11.1	16.7	72.2	0.0
	60～64歳	2	0.0	50.0	50.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	490	32.4	6.3	55.1	6.1
	町村部	182	36.3	4.9	54.4	4.4
地域	本島南部	265	34.0	6.8	52.8	6.4
	本島中部	276	32.2	5.1	56.9	5.8
	本島北部	59	39.0	5.1	52.5	3.4
	先島地域	63	36.5	3.2	57.1	3.2
	その他離島	11	18.2	27.3	45.5	9.1

【問 5-4、問 5-5、問 6-6 とのクロス集計】

	n	転職したい	仕事をやめたい	転職するつもりはない	無回答	
全体	677	33.7	5.9	54.8	5.6	
働き方	正規の職員・従業員（常用勤労者）	337	31.5	4.7	59.9	3.9
	パート・アルバイト・臨時職	272	37.5	7.0	48.9	6.6
	派遣社員（労働者派遣事業所）	24	50.0	8.3	37.5	4.2
	自営業	21	9.5	4.8	76.2	9.5
	家族事業者	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	12	25.0	16.7	41.7	16.7
業種	農業・漁業・林業	5	20.0	20.0	40.0	20.0
	建設業	35	31.4	2.9	62.9	2.9
	製造業	22	22.7	9.1	68.2	0.0
	電気・ガス・水道業	6	50.0	0.0	50.0	0.0
	情報通信業	19	42.1	5.3	52.6	0.0
	運輸・郵便業	12	50.0	0.0	41.7	8.3
	卸売・小売業	68	35.3	4.4	57.4	2.9
	金融・保険・不動産業	35	20.0	5.7	65.7	8.6
	宿泊・飲食サービス	73	37.0	5.5	47.9	9.6
	生活関連サービス業、娯楽業	50	40.0	4.0	54.0	2.0
	専門・技術サービス業	46	28.3	4.3	65.2	2.2
	医療・福祉関係	188	34.6	8.5	51.6	5.3
	公務・教職員	50	28.0	4.0	58.0	10.0
	その他	45	35.6	6.7	48.9	8.9
	暮らし	大変苦しい	159	43.4	10.1	40.3
苦しい		116	43.1	4.3	46.6	6.0
やや苦しい		247	31.2	5.3	59.5	4.0
ふつう		120	14.2	3.3	76.7	5.8
ややゆとりがある		19	36.8	10.5	42.1	10.5
ゆとりがある		5	40.0	0.0	60.0	0.0

(10)現在就労していない理由 (MA)

n=65、問 5-2 で「2.就労していない」と回答した人のみ

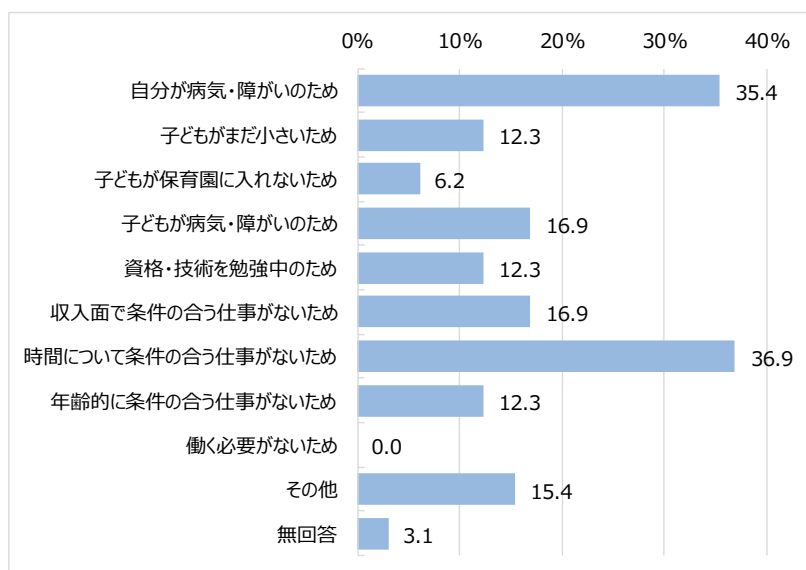
問5-10 あなたが現在、就労していない主な理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「時間について条件の合う仕事がないため」が 36.9%で最も多く、次いで「自分が病気・障がいのため」が 35.4%で続いた。

年齢別では、35歳以上で「自分が病気・障がいのため」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部において「自分が病気・障がいのため」が多くなっている。

地域別では、本島南部において「時間について条件の合う仕事がないため」が少なくなっている。



6.あなたの仕事について

	n	自分が病 気・障がい のため	子どもがまだ 小さいため	子どもが保 育園に入れ ないため	子どもが病 気・障がい のため	資格・技術 を勉強中の ため	収入面で条 件の合う仕 事がな ないため	時間につい て条件の合 う仕事 がないため	年齢的に条 件の合う仕 事がな ないため	働く必要が ないため	その他	
全体	65	35.4	12.3	6.2	16.9	12.3	16.9	36.9	12.3	0.0	15.4	
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
	20～24歳	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
	25～29歳	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	
	30～34歳	10	20.0	20.0	10.0	0.0	40.0	10.0	20.0	0.0	10.0	
	35～39歳	15	33.3	6.7	6.7	0.0	13.3	13.3	26.7	0.0	6.7	
	40～44歳	16	37.5	0.0	0.0	43.8	6.3	12.5	43.8	25.0	0.0	25.0
	45～49歳	11	45.5	9.1	0.0	27.3	9.1	27.3	18.2	0.0	18.2	
	50～54歳	5	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	60.0	20.0	0.0	40.0
	55～59歳	2	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	56	37.5	10.7	1.8	16.1	12.5	19.6	35.7	12.5	0.0	16.1
	町村部	9	22.2	22.2	33.3	22.2	11.1	0.0	44.4	11.1	0.0	11.1
地域	本島南部	27	37.0	3.7	3.7	25.9	18.5	18.5	25.9	14.8	0.0	22.2
	本島中部	32	34.4	21.9	9.4	9.4	9.4	15.6	43.8	9.4	0.0	6.3
	本島北部	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	4	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	50.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n	無回答	
全体	65	3.1	
年齢	20歳未満	1	0.0
	20～24歳	2	0.0
	25～29歳	3	0.0
	30～34歳	10	0.0
	35～39歳	15	6.7
	40～44歳	16	6.3
	45～49歳	11	0.0
	50～54歳	5	0.0
	55～59歳	2	0.0
	60～64歳	0	0.0
65歳以上	0	0.0	
市・町村部	市部	56	3.6
	町村部	9	0.0
地域	本島南部	27	0.0
	本島中部	32	6.3
	本島北部	2	0.0
	先島地域	4	0.0
	その他離島	0	0.0

(11)今後の就労希望の有無 (SA)

n=65、問 5-2 で「2.就労していない」と回答した人のみ

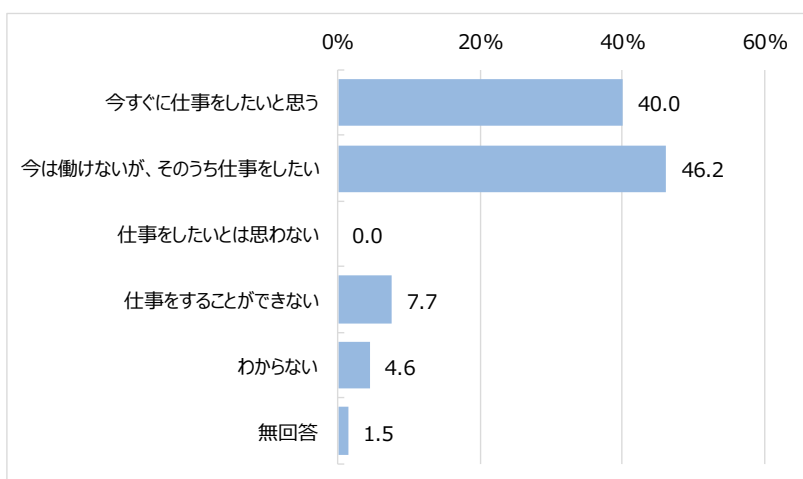
問5-11 あなたは今後、仕事につきたいと思いますか。(1つに○、「1」を選んだ方は a~b にも○)

「今は働けないが、そのうち仕事をしたい」が 46.2%、「今すぐに仕事をしたいと思う」が 40.0%となり、80%以上が仕事をしたいと考えている。

年齢別で見ると、40~49 歳において「仕事をする事ができない」が一定数見られる。

市・町村部別で見ると、市部においてのみ「仕事をする事ができない」が見られた。

地域別では特徴的な傾向は見られない。



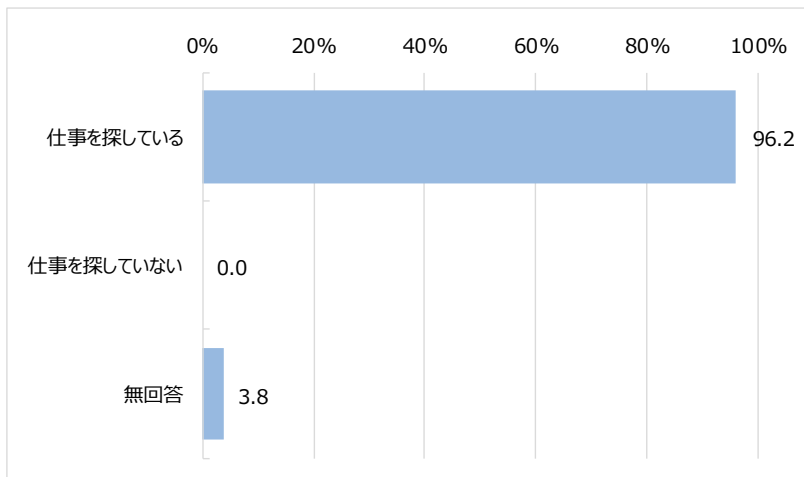
	n	今すぐに仕事をしたいと思う	今は働けないが、そのうち仕事をしたい	仕事をしたいとは思わない	仕事をする事ができない	わからない	無回答
全体	65	40.0	46.2	0.0	7.7	4.6	1.5
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	10	30.0	70.0	0.0	0.0	0.0
	35~39歳	15	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	16	37.5	31.3	0.0	12.5	12.5
	45~49歳	11	18.2	45.5	0.0	27.3	9.1
	50~54歳	5	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0
	55~59歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	60~64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	56	39.3	44.6	0.0	8.9	5.4
	町村部	9	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	27	40.7	40.7	0.0	11.1	7.4
	本島中部	32	37.5	50.0	0.0	6.3	3.1
	本島北部	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

求職活動の有無 (SA)

n=26、問 5-11 で「1.今すぐに仕事をしたいと思う」と回答した人のみ

「仕事を探している」が 96.2%となっている。

年齢別、市・町村部別、地域別で特徴的な傾向は見られない。



		n	仕事を探している	仕事を探していない	無回答
全体		26	96.2	0.0	3.8
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0
	25～29歳	2	100.0	0.0	0.0
	30～34歳	3	100.0	0.0	0.0
	35～39歳	8	87.5	0.0	12.5
	40～44歳	6	100.0	0.0	0.0
	45～49歳	2	100.0	0.0	0.0
	50～54歳	2	100.0	0.0	0.0
	55～59歳	1	100.0	0.0	0.0
	60～64歳	0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	22	95.5	0.0	4.5
	町村部	4	100.0	0.0	0.0
地域	本島南部	11	100.0	0.0	0.0
	本島中部	12	91.7	0.0	8.3
	本島北部	1	100.0	0.0	0.0
	先島地域	2	100.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0

(12)ひとり親になった前後の仕事や働き方の変化の有無 (SA)

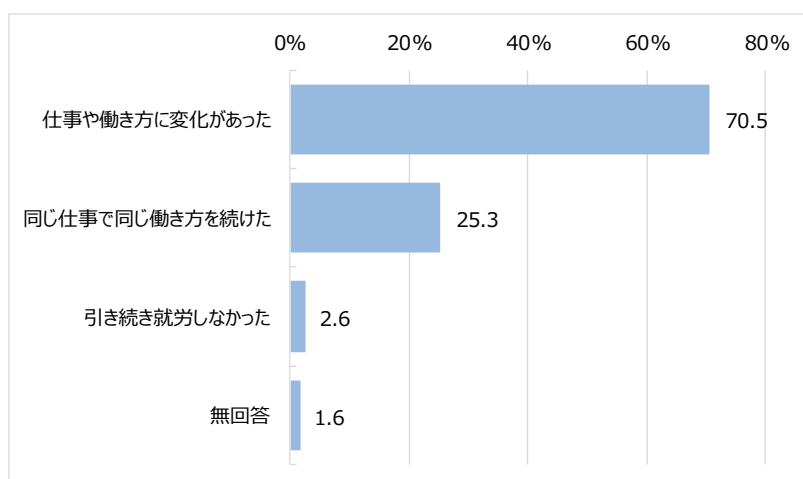
n=742

問5-12 ひとり親になった前後で、仕事や働き方に変化はありましたか。(1つに○)

「仕事や働き方に変化があった」が 70.5%を占めている。

年齢別で見ると、45～54 歳において、「同じ仕事で働き続けた」が多くなっている。

市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。



	n	仕事や働き方に変化があった	同じ仕事で同じ働き方を続けた	引き続き就労しなかった	無回答	
全体	742	70.5	25.3	2.6	1.6	
年齢	20歳未満	2	0.0	50.0	50.0	0.0
	20～24歳	17	58.8	35.3	5.9	0.0
	25～29歳	54	81.5	16.7	1.9	0.0
	30～34歳	93	78.5	18.3	3.2	0.0
	35～39歳	154	72.7	22.1	1.9	3.2
	40～44歳	176	71.0	26.1	1.1	1.7
	45～49歳	141	65.2	30.5	3.5	0.7
	50～54歳	79	59.5	35.4	2.5	2.5
	55～59歳	20	70.0	20.0	5.0	5.0
	60～64歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	70.5	24.7	2.7	2.0
	町村部	191	70.2	27.2	2.1	0.5
地域	本島南部	292	71.9	24.3	1.7	2.1
	本島中部	308	65.9	27.6	4.5	1.9
	本島北部	61	80.3	19.7	0.0	0.0
	先島地域	67	73.1	26.9	0.0	0.0
	その他離島	11	81.8	18.2	0.0	0.0

(13)働き方の変化の内容

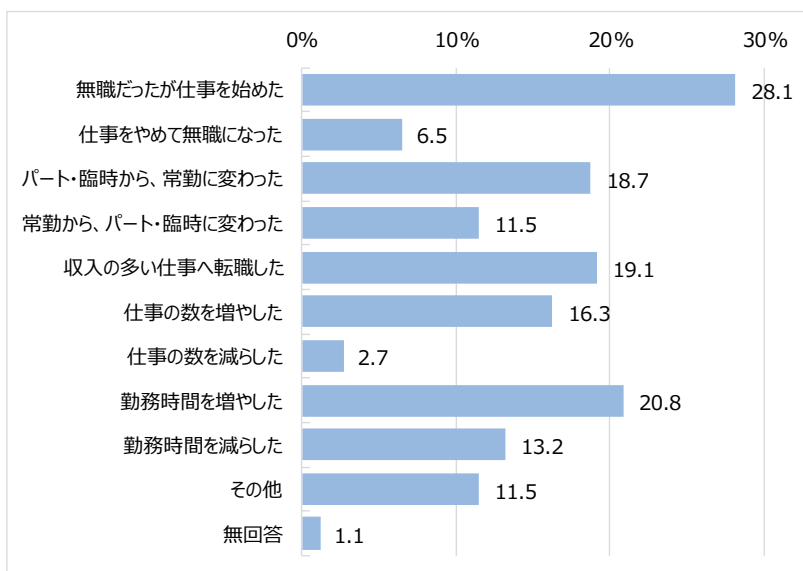
n=523、問 5-12 で「1.仕事や働き方に変化があった」と回答した人のみ

問5-13 ひとり親になった前後での、仕事の変化の内容を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「無職だったが仕事を始めた」が 28.1%で最も多く、次いで「勤務時間を増やした」が 20.8%、「収入の多い仕事へ転職した」が 19.1%、「パート・臨時から、常勤に変わった」が 18.7%と続き、仕事を増やしたり収入を増やすといった変化が多く並んだ。

年齢別で見ると、20～24 歳で「無職だったが仕事を始めた」と「仕事をやめて無職になった」が多くなっている。30～34 歳では「勤務時間を減らした」が多くなっており、55～59 歳では「仕事の数を増やした」が、最も多くなっている。

市・町村部別で見ると、本島北部において「パート・臨時から、常勤に変わった」がやや少なくなっている。本島中部において、「仕事の数を増やした」がやや多くなっている。



		n	無職だったが仕事を始めた	仕事をやめて無職になった	パート・臨時から、常勤に変わった	常勤から、パート・臨時に変わった	収入の多い仕事へ転職した	仕事の数を増やした	仕事の数を減らした	勤務時間を増やした	勤務時間を減らした	その他
全体		523	28.1	6.5	18.7	11.5	19.1	16.3	2.7	20.8	13.2	11.5
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	10	40.0	20.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0	10.0
	25～29歳	44	29.5	4.5	15.9	9.1	13.6	20.5	9.1	22.7	18.2	15.9
	30～34歳	73	20.5	5.5	21.9	19.2	20.5	11.0	1.4	16.4	28.8	4.1
	35～39歳	112	30.4	3.6	24.1	8.0	23.2	15.2	0.9	23.2	11.6	10.7
	40～44歳	125	23.2	6.4	20.0	14.4	20.8	12.0	4.8	23.2	14.4	14.4
	45～49歳	92	34.8	10.9	12.0	6.5	13.0	18.5	2.2	14.1	5.4	9.8
	50～54歳	47	34.0	4.3	12.8	12.8	21.3	23.4	0.0	25.5	4.3	19.1
	55～59歳	14	21.4	7.1	21.4	21.4	21.4	35.7	0.0	14.3	14.3	7.1
	60～64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	385	29.1	6.5	17.9	11.4	18.4	17.1	2.3	22.1	11.9	10.6
	町村部	134	26.1	6.0	19.4	11.9	20.9	14.2	3.7	17.2	17.2	13.4
地域	本島南部	210	29.5	7.1	21.0	10.0	18.6	12.4	1.0	19.0	14.3	9.5
	本島中部	203	27.1	6.4	17.7	12.8	17.2	19.7	3.4	23.6	14.3	13.3
	本島北部	49	28.6	6.1	8.2	14.3	22.4	12.2	6.1	18.4	10.2	14.3
	先島地域	49	24.5	4.1	20.4	12.2	22.4	22.4	4.1	20.4	6.1	12.2
	その他離島	9	44.4	0.0	11.1	0.0	33.3	22.2	0.0	11.1	22.2	0.0

		n	無回答
全体		523	1.1
年齢	20歳未満	0	0.0
	20～24歳	10	0.0
	25～29歳	44	0.0
	30～34歳	73	0.0
	35～39歳	112	4.5
	40～44歳	125	0.0
	45～49歳	92	1.1
	50～54歳	47	0.0
	55～59歳	14	0.0
	60～64歳	2	0.0
65歳以上	0	0.0	
市・町村部	市部	385	0.8
	町村部	134	2.2
地域	本島南部	210	0.5
	本島中部	203	1.0
	本島北部	49	4.1
	先島地域	49	2.0
	その他離島	9	0.0

(14)仕事や働き方に困難を感じた理由 (MA)

n=523、問 5-12 で「1.仕事や働き方に変化があった」と回答した人のみ

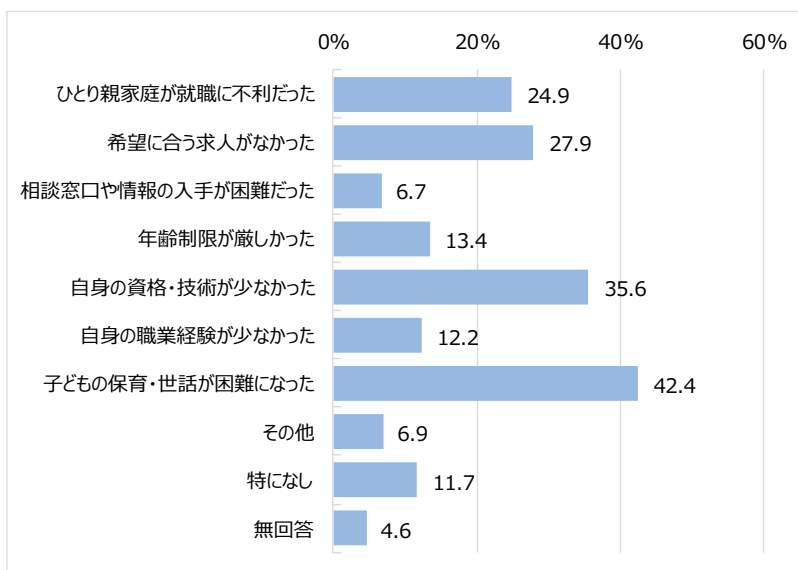
問5-14 ひとり親になった前後で、どのような困難を感じましたか。(〇は2つまで)

「子どもの保育・世話が困難になった」が 42.4%と最も多く、次いで「自身の資格・技術が少なかった」が 35.6%、「希望に合う求人がなかった」が 27.9%となっている。

年齢別で見ると、25～34 歳および 50～54 歳において「自身の資格・技術が少なかった」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島北部において「希望に合う求人がなかった」が 44.9%で、他地域より突出した。



	n	ひとり親家庭が就職に不利だった	希望に合う求人がなかった	相談窓口や情報の入手が困難だった	年齢制限が厳しかった	自身の資格・技術が少なかった	自身の職業経験が少なかった	子どもの保育・世話が困難になった	その他	特になし	無回答
全体	523	24.9	27.9	6.7	13.4	35.6	12.2	42.4	6.9	11.7	4.6
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	10	10.0	30.0	10.0	0.0	30.0	30.0	20.0	0.0	10.0
	25～29歳	44	29.5	34.1	11.4	0.0	45.5	13.6	45.5	4.5	13.6
	30～34歳	73	30.1	34.2	5.5	0.0	39.7	8.2	35.6	6.8	15.1
	35～39歳	112	28.6	25.0	3.6	5.4	34.8	19.6	46.4	8.9	11.6
	40～44歳	125	22.4	28.8	8.0	14.4	30.4	8.8	43.2	4.0	13.6
	45～49歳	92	25.0	22.8	3.3	27.2	34.8	9.8	43.5	6.5	6.5
	50～54歳	47	19.1	27.7	14.9	29.8	44.7	12.8	36.2	17.0	8.5
	55～59歳	14	7.1	21.4	7.1	35.7	21.4	0.0	64.3	0.0	7.1
60～64歳	2	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	385	25.5	27.3	6.2	14.5	35.3	13.0	43.1	5.7	11.4
	町村部	134	23.1	29.9	8.2	10.4	36.6	10.4	41.8	10.4	11.2
地域	本島南部	210	23.3	25.7	6.7	15.2	36.2	14.3	44.3	8.1	10.0
	本島中部	203	27.6	28.1	8.4	12.8	33.5	12.8	42.9	5.9	10.8
	本島北部	49	26.5	44.9	8.2	18.4	40.8	8.2	36.7	10.2	8.2
	先島地域	49	22.4	22.4	0.0	6.1	36.7	4.1	38.8	4.1	18.4
	その他離島	9	11.1	11.1	0.0	0.0	33.3	22.2	55.6	0.0	33.3

(15)現在取得している資格等、仕事に役立ったもの、取得したいと考えているもの (MA)

n=742

問5-15 あなたが現在取得している資格等、その中で仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○を記入してください。

「取得している」で見ると「パソコン基礎(エクセル、ワードなど)」が 26.8%で最も多く、次いで「普通自動車第二種免許」が 25.7%、「簿記」が 18.9%と続いた。「取得している」の回答のうち、「役立っている」を見ると、「パソコン基礎(エクセル、ワードなど)」が 14.0%、「普通自動車第二種免許」が 13.9%となっている。

「取得したい」で見ると、「パソコン基礎(エクセル、ワードなど)」が 19.5%で最も多くなり、次いで「医療事務」が 10.5%、「パソコン応用(プログラミングなど)」が 9.0%と続いた。

	取得している	役立っている	取得したい
教員・保育士など	6.2	3.4	8.0
看護師・准看護師	5.7	4.2	5.7
理容師・美容師	2.0	0.7	1.9
エステティシャン・美容関係	4.9	2.2	7.8
医療事務	8.0	2.6	10.5
医師・薬剤師	0.4	0.3	3.0
理学療法士・作業療法士	0.4	0.3	2.6
土木・建築・電気・水道等技師	0.9	0.3	1.2
簿記	18.9	8.1	8.5
パソコン基礎(エクセル、ワードなど)	26.8	14.0	19.5
パソコン応用(プログラミングなど)	3.6	2.0	9.0
外国語検定	4.7	1.6	8.0
介護福祉士、ホームヘルパー	13.3	6.5	7.4
調理師・栄養士	5.5	2.7	8.0
普通自動車第二種免許	25.7	13.9	4.0
大型自動車免許(一種・二種)	2.0	0.5	4.7
その他	5.0	2.4	4.6
特になし	8.6	0.1	0.0

(16)仕事に関する支援で特に望むもの (MA)

n=742

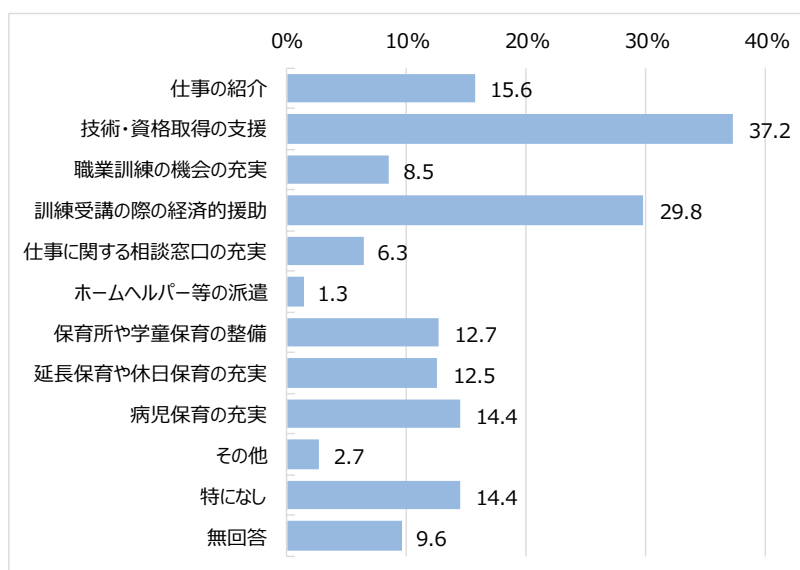
問5-16 仕事に関して、とくにどのような支援を望んでいますか。(〇は2つまで)

「技術・資格取得の支援」が 37.2%で最も多く、次いで「訓練受講の際の経済的援助」が 29.8%と続いた。

年齢別で見ると、20歳未満および20～24歳において、「保育所や学童保育の整備」が多くなっている。また、若い世代で「延長保育や休日保育の充実」が特に多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ても概ね同様の傾向だが、その他離島において「延長保育や休日保育の充実」が多くなっている。



	n	仕事の紹介	技術・資格 取得の支援	職業訓練の 機会の充実	訓練受講の 際の経済的 援助	仕事に関す る相談窓口 の充実	ホームヘル パー等の派 遣	保育所や学 童保育の整 備	延長保育や 休日保育の 充実	病児保育の 充実	その他	
全体	742	15.6	37.2	8.5	29.8	6.3	1.3	12.7	12.5	14.4	2.7	
年齢	20歳未満	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
	20～24歳	17	17.6	23.5	5.9	5.9	0.0	41.2	29.4	23.5	0.0	
	25～29歳	54	11.1	31.5	11.1	24.1	1.9	1.9	18.5	20.4	24.1	1.9
	30～34歳	93	7.5	38.7	6.5	28.0	0.0	4.3	21.5	19.4	24.7	0.0
	35～39歳	154	18.8	43.5	8.4	31.8	5.8	1.3	16.9	14.3	15.6	1.9
	40～44歳	176	17.6	33.5	9.7	28.4	8.0	1.1	10.2	13.6	13.1	3.4
	45～49歳	141	12.1	39.0	9.2	34.8	7.8	0.0	6.4	5.0	12.8	5.7
	50～54歳	79	20.3	35.4	6.3	34.2	11.4	0.0	3.8	3.8	2.5	2.5
	55～59歳	20	25.0	30.0	10.0	25.0	10.0	5.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	60～64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	15.0	37.4	8.6	30.6	6.4	1.5	11.4	11.9	13.2	2.6
	町村部	191	16.8	36.6	8.4	27.7	5.2	1.0	16.8	14.7	18.3	3.1
地域	本島南部	292	16.1	37.7	6.2	29.1	7.5	1.7	11.3	9.6	12.3	3.1
	本島中部	308	15.3	34.7	10.1	29.5	5.8	1.3	14.3	13.3	17.5	2.3
	本島北部	61	18.0	36.1	9.8	31.1	4.9	0.0	9.8	13.1	13.1	3.3
	先島地域	67	11.9	46.3	9.0	32.8	3.0	1.5	13.4	17.9	10.4	3.0
	その他離島	11	18.2	36.4	18.2	27.3	9.1	0.0	18.2	36.4	18.2	0.0

	n	特になし	無回答
全体	742	14.4	9.6
年齢	20歳未満	2	0.0
	20～24歳	17	17.6
	25～29歳	54	16.7
	30～34歳	93	8.6
	35～39歳	154	9.7
	40～44歳	176	15.3
	45～49歳	141	17.0
	50～54歳	79	20.3
	55～59歳	20	20.0
	60～64歳	2	50.0
65歳以上	0	0.0	
市・町村部	市部	546	15.2
	町村部	191	12.0
地域	本島南部	292	16.8
	本島中部	308	13.0
	本島北部	61	16.4
	先島地域	67	11.9
	その他離島	11	0.0

7 生活と住まいについて

(1) 世帯の収入 (MA)

n=742

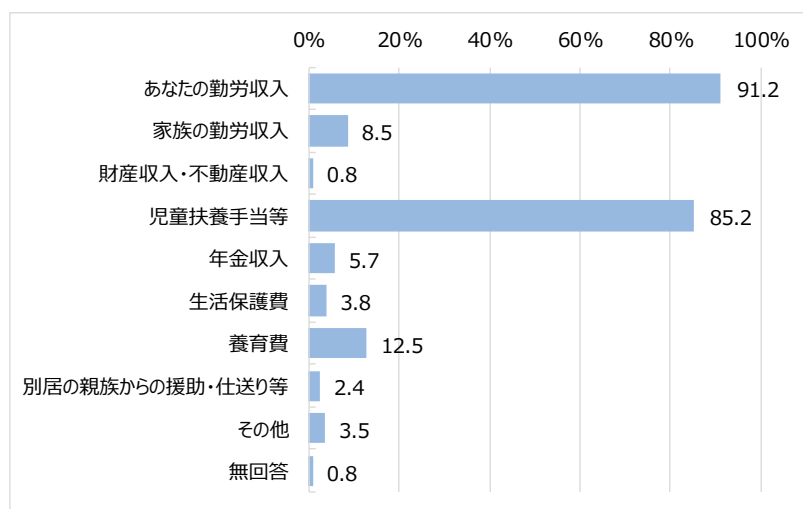
問6-1 あなたの世帯の収入としてあてはまるものを教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「あなたの勤労収入」が 91.2%となり、次いで「児童扶養手当等」が 85.2%となっている。「養育費」は 12.5%となっている。また「生活保護費」は 3.8%となっている。

年齢別で見ると、20歳未満～29歳および55～59歳において「家族の勤労収入」がやや多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別見ると、本島中南部で「生活保護費」が若干多くなっている。また、本島北部およびその他離島において「家族の勤労収入」がやや少なくなっている。



	n	あなたの勤労収入	家族の勤労収入	財産収入・不動産収入	児童扶養手当等	年金収入	生活保護費	養育費	別居の親族からの援助・仕送り等	その他	無回答
全体	742	91.2	8.5	0.8	85.2	5.7	3.8	12.5	2.4	3.5	0.8
年齢	20歳未満	2	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	88.2	17.6	0.0	94.1	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0
	25～29歳	54	94.4	14.8	0.0	98.1	1.9	0.0	13.0	3.7	1.9
	30～34歳	93	90.3	7.5	1.1	88.2	3.2	5.4	10.8	1.1	3.2
	35～39歳	154	91.6	6.5	0.0	89.0	5.8	3.9	18.8	3.2	4.5
	40～44歳	176	90.9	6.3	1.1	83.5	5.1	1.1	14.2	3.4	5.1
	45～49歳	141	92.9	7.8	0.0	78.7	7.8	4.3	10.6	0.7	2.1
	50～54歳	79	91.1	10.1	3.8	78.5	6.3	7.6	6.3	3.8	2.5
	55～59歳	20	85.0	20.0	0.0	90.0	10.0	5.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	2	50.0	0.0	0.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	90.3	9.5	0.7	86.1	5.9	4.4	12.8	2.7	3.3
	町村部	191	94.2	5.8	1.0	83.2	4.7	1.6	12.0	1.6	3.1
地域	本島南部	292	91.1	9.2	0.7	88.7	8.6	4.8	13.4	1.0	3.4
	本島中部	308	89.6	8.8	1.0	81.2	3.6	3.9	14.3	3.2	3.6
	本島北部	61	95.1	4.9	1.6	91.8	6.6	1.6	9.8	3.3	4.9
	先島地域	67	94.0	9.0	0.0	80.6	1.5	1.5	4.5	4.5	1.5
	その他離島	11	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0

主たる収入

n=742

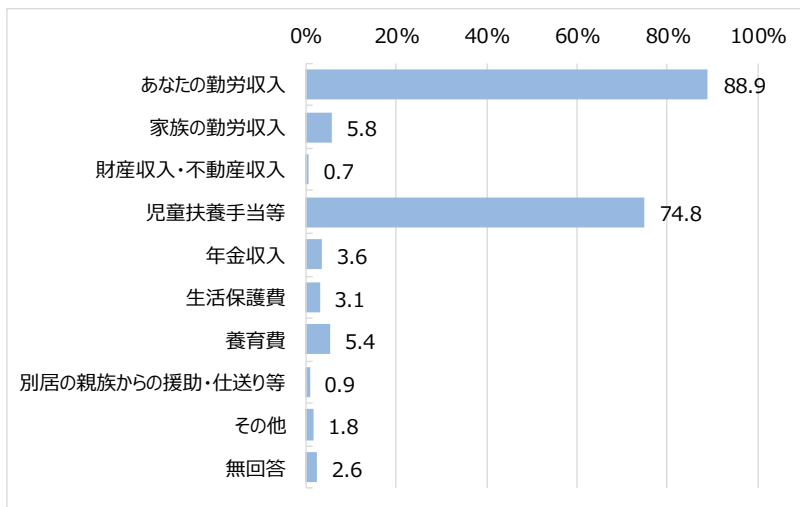
問6-1補問 ○をつけた中から、主たる収入を2つまで選んで番号を記入してください。

「あなたの勤労収入」が 88.9%、「児童扶養手当等」が 74.8%を占めている。「生活保護費」は 3.1%、「養育費」は 5.4%となっている。

年齢別で見ると、20歳未満～24歳および55～64歳において「児童扶養手当等」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると本島中部において「生活保護費」が多くなっている。



	n	あなたの勤労収入	家族の勤労収入	財産収入・不動産収入	児童扶養手当等	年金収入	生活保護費	養育費	別居の親族からの援助・仕送り等	その他	無回答
全体	742	88.9	5.8	0.7	74.8	3.6	3.1	5.4	0.9	1.8	2.6
年齢	20歳未満	2	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	76.5	17.6	0.0	88.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9
	25～29歳	54	94.4	14.8	0.0	79.6	0.0	0.0	3.7	1.9	1.9
	30～34歳	93	88.2	4.3	1.1	79.6	2.2	3.2	6.5	1.1	3.2
	35～39歳	154	89.6	3.9	0.0	78.6	4.5	2.6	6.5	1.3	0.6
	40～44歳	176	88.6	4.5	1.1	72.7	4.0	0.6	6.8	1.1	2.8
	45～49歳	141	91.5	5.7	0.0	70.9	4.3	5.0	4.3	0.0	0.7
	50～54歳	79	87.3	6.3	2.5	67.1	2.5	7.6	5.1	1.3	2.5
	55～59歳	20	80.0	0.0	0.0	85.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	2	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	87.7	6.4	0.5	74.9	3.8	3.5	5.5	1.3	1.8
	町村部	191	92.7	4.2	1.0	75.4	2.6	1.6	5.2	0.0	1.0
地域	本島南部	292	89.7	5.8	0.7	77.4	4.8	2.7	4.8	0.3	1.7
	本島中部	308	86.4	6.2	0.6	70.5	2.9	4.2	6.8	1.3	2.3
	本島北部	61	91.8	3.3	1.6	78.7	4.9	1.6	4.9	1.6	0.0
	先島地域	67	92.5	7.5	0.0	79.1	0.0	1.5	1.5	1.5	1.5
	その他離島	11	100.0	0.0	0.0	90.9	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0

(2) 世帯の年間総収入・自身の年間総収入

n=742

問6-2 あなたの世帯の年間総収入ならびにご自身の年間総収入、年間就労収入はどれくらいですか。(数字を記入)

自身の年間就労収入を見ると、全体の43.0%が200万円未満となり、平均収入は187万円となっている。

年齢別に見ると、若い年代ほど就労収入は低く、24歳未満で200万円以上の収入を得ている層は見られない。

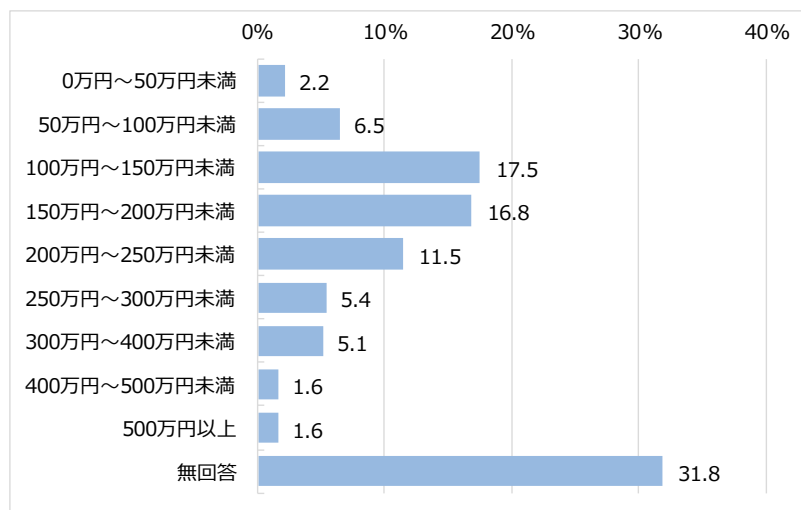
市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。

問3-3とのクロス集計で見ると、ひとり親になった理由が「未婚」において、年間就労収入および年間総収入が最も低くなっている。

自身の年間総収入を見ると、全体の31.8%が200万円未満となり、平均収入は223万円となっている。

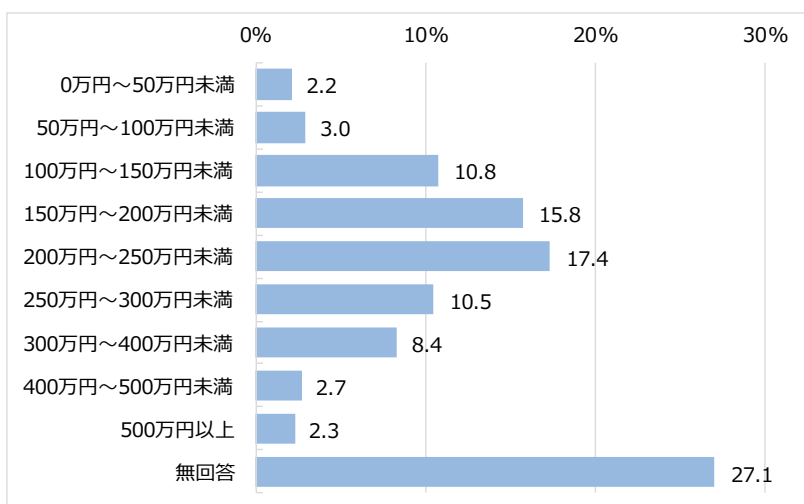
世帯の年間総収入を見ると、平均が278万円となっている。

自身の年間就労収入



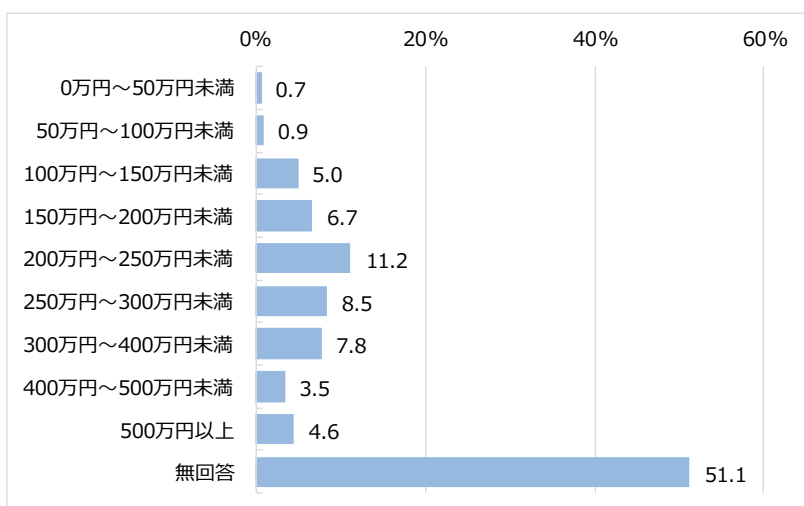
平均値：187万円、中央値：168万円

自身の年間総収入



平均値：223万円、中央値：200万円

世帯の年間収入



平均値：278万円、中央値：248万円

自身の年間就労収入

		合計	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
年代	全体	742	2.2	6.5	17.5	16.8	11.5	5.4	5.1	1.6	1.6	31.8
	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	20～24歳	17	5.9	5.9	23.5	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.8
	25～29歳	54	5.6	5.6	38.9	16.7	7.4	1.9	1.9	0.0	0.0	22.2
	30～34歳	93	3.2	7.5	21.5	19.4	9.7	2.2	5.4	1.1	0.0	30.1
	35～39歳	154	1.9	9.1	17.5	20.1	12.3	4.5	3.2	1.3	0.0	29.9
	40～44歳	176	1.1	4.5	13.6	15.3	18.2	6.3	6.3	0.6	1.1	33.0
	45～49歳	141	1.4	4.3	15.6	15.6	8.5	7.1	7.1	4.3	5.0	31.2
	50～54歳	79	1.3	7.6	10.1	15.2	7.6	10.1	6.3	2.5	3.8	35.4
	55～59歳	20	0.0	10.0	15.0	15.0	15.0	5.0	5.0	0.0	0.0	35.0
	60～64歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市部・町村	市部	546	2.4	6.0	18.7	15.8	12.5	5.7	5.1	1.6	1.3	31.0
	町村部	191	1.6	7.9	14.7	19.9	8.9	4.7	5.2	1.6	2.6	33.0
地域区分	本島南部	292	1.7	5.8	19.5	16.1	12.3	4.1	4.8	2.1	0.3	33.2
	本島中部	308	2.3	7.8	16.6	12.7	11.4	4.9	6.2	1.3	3.6	33.4
	本島北部	61	6.6	4.9	13.1	26.2	8.2	13.1	4.9	1.6	0.0	21.3
	先島地域	67	0.0	6.0	17.9	25.4	11.9	4.5	3.0	1.5	0.0	29.9
	その他離島	11	0.0	0.0	18.2	45.5	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	9.1

自身の年間総収入

		合計	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
年代	全体	742	2.2	3.0	10.8	15.8	17.4	10.5	8.4	2.7	2.3	27.1
	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	20～24歳	17	5.9	0.0	11.8	0.0	17.6	5.9	0.0	0.0	0.0	58.8
	25～29歳	54	3.7	1.9	16.7	22.2	22.2	5.6	1.9	0.0	0.0	25.9
	30～34歳	93	1.1	3.2	16.1	17.2	22.6	4.3	8.6	1.1	0.0	25.8
	35～39歳	154	2.6	3.9	9.7	15.6	19.5	12.3	9.1	1.9	1.3	24.0
	40～44歳	176	1.1	2.8	8.5	11.9	17.6	13.1	10.8	2.3	0.6	31.3
	45～49歳	141	3.5	2.8	11.3	18.4	12.1	11.3	7.1	4.3	5.7	23.4
	50～54歳	79	1.3	2.5	5.1	13.9	15.2	10.1	12.7	5.1	6.3	27.8
	55～59歳	20	0.0	0.0	10.0	30.0	15.0	15.0	0.0	10.0	0.0	20.0
	60～64歳	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市部・町村	市部	546	2.2	3.5	10.3	16.5	17.0	10.6	7.3	2.7	1.8	28.0
	町村部	191	2.1	1.6	12.6	13.6	18.8	10.5	11.5	2.6	3.1	23.6
地域区分	本島南部	292	1.7	1.7	12.0	14.7	18.8	9.9	8.2	2.4	1.0	29.5
	本島中部	308	2.9	4.5	10.4	15.3	15.9	10.1	8.1	2.9	4.2	25.6
	本島北部	61	3.3	0.0	9.8	18.0	14.8	13.1	11.5	3.3	0.0	26.2
	先島地域	67	0.0	4.5	9.0	19.4	17.9	11.9	6.0	3.0	0.0	28.4
	その他離島	11	0.0	0.0	9.1	18.2	36.4	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0

世帯の年間総収入

		合計	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
年代	全体	742	0.7	0.9	5.0	6.7	11.2	8.5	7.8	3.5	4.6	51.1
	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	0.0	0.0	5.9	0.0	5.9	5.9	5.9	0.0	5.9	70.6
	25～29歳	54	1.9	0.0	5.6	18.5	9.3	3.7	14.8	3.7	5.6	37.0
	30～34歳	93	0.0	1.1	6.5	4.3	18.3	7.5	10.8	1.1	5.4	45.2
	35～39歳	154	0.6	1.3	6.5	5.8	10.4	10.4	9.1	1.3	2.6	51.9
	40～44歳	176	0.0	1.1	3.4	6.8	11.4	11.4	7.4	2.8	3.4	52.3
	45～49歳	141	0.7	0.7	2.8	7.1	9.2	7.8	5.0	6.4	5.7	54.6
	50～54歳	79	2.5	1.3	5.1	5.1	8.9	5.1	5.1	5.1	7.6	54.4
	55～59歳	20	0.0	0.0	10.0	0.0	15.0	10.0	5.0	10.0	5.0	45.0
	60～64歳	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市部・町村	市部	546	0.7	0.9	4.8	6.6	11.2	9.5	7.7	4.4	3.7	50.5
	町村部	191	0.0	1.0	5.8	7.3	11.0	5.8	8.4	1.0	7.3	52.4
地域区分	本島南部	292	0.7	1.4	3.8	6.5	12.0	7.5	7.9	3.4	3.8	53.1
	本島中部	308	1.0	0.6	5.5	6.8	10.1	8.4	5.8	3.2	6.5	51.9
	本島北部	61	0.0	0.0	6.6	8.2	11.5	8.2	11.5	1.6	3.3	49.2
	先島地域	67	0.0	1.5	6.0	4.5	11.9	11.9	14.9	7.5	1.5	40.3
	その他離島	11	0.0	0.0	9.1	18.2	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	45.5

【問 3-3 とのクロス集計(平均値)】

		自身の年間就労収入		自身の年間総収入		世帯の年間総収入	
		n	平均 (万円)	n	平均 (万円)	n	平均 (万円)
	全体	506	187.4	541	223.1	363	278.2
ひとり親になった理由	死別	13	223.9	13	275.7	6	292.2
	協議離婚	353	189.2	383	226.4	250	277.6
	調停離婚	47	195.1	50	234.9	35	295.0
	審判離婚	1	291.0	1	291.0	1	291.0
	裁判離婚	9	207.9	9	248.4	6	248.2
	未婚	63	167.9	64	188.9	51	268.7
	遺棄	1	0.0	1	0.0	1	300.0
	行方不明	0	-	0	-	0	-
	その他	16	170.8	18	195.1	12	264.1

【問 2-3、問 6-6 とのクロス集計】

自身の年間就労収入

	n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答	
		全体	742	2.2	6.5	17.5	16.8	5.4	5.4	5.1	1.6	1.6
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	3.7	8.0	23.9	18.4	9.8	0.6	3.7	0.6	0.0	31.3
	小学生 (1-3年生)	162	2.5	6.8	19.1	14.8	13.6	5.6	3.1	0.0	1.9	32.7
	小学生 (4-6年生)	190	1.1	4.7	18.4	16.8	12.1	4.7	3.7	1.6	2.1	34.7
	中学生	225	2.2	7.6	17.3	17.3	10.7	5.3	6.2	1.8	1.8	29.8
	高校生	221	2.3	8.6	13.6	19.0	11.3	5.9	5.0	1.8	1.4	31.2
	短大・高専	5	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	専門学校	21	0.0	9.5	0.0	14.3	19.0	4.8	9.5	4.8	0.0	38.1
	大学生	20	0.0	5.0	0.0	0.0	10.0	15.0	10.0	5.0	0.0	55.0
	就職している	12	0.0	8.3	16.7	8.3	8.3	0.0	8.3	0.0	16.7	33.3
	無職・求職中	9	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	55.6
	その他	9	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	55.6
暮らし	大変苦しい	188	4.8	9.6	19.1	21.3	6.4	6.4	1.6	0.0	0.5	31.4
	苦しい	128	0.8	7.8	19.5	19.5	3.9	3.9	4.7	2.3	0.0	26.6
	やや苦しい	262	2.3	6.1	18.7	15.6	4.2	4.2	3.8	1.9	0.4	32.4
	ふつう	126	0.0	2.4	11.1	12.7	7.9	7.9	11.9	3.2	4.8	34.9
	ややゆとりがある	20	0.0	5.0	10.0	5.0	10.0	10.0	15.0	0.0	10.0	40.0
	ゆとりがある	6	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3

自身の年間総収入

	n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答	
		全体	742	2.2	3.0	10.8	15.8	10.5	10.5	8.4	2.7	2.3
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	3.1	3.7	11.7	17.2	23.9	7.4	6.7	1.2	0.6	24.5
	小学生 (1-3年生)	162	0.6	2.5	13.0	13.6	16.0	13.0	8.0	0.6	1.2	31.5
	小学生 (4-6年生)	190	1.6	3.2	11.1	16.8	16.8	11.1	10.0	1.1	2.1	26.3
	中学生	225	1.8	4.9	10.2	16.9	15.1	10.2	8.4	4.4	2.7	25.3
	高校生	221	1.4	2.7	10.0	15.8	15.4	10.4	8.1	2.7	2.7	30.8
	短大・高専	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0
	専門学校	21	4.8	4.8	9.5	4.8	9.5	19.0	9.5	14.3	0.0	23.8
	大学生	20	10.0	10.0	5.0	0.0	5.0	5.0	25.0	0.0	10.0	30.0
	就職している	12	8.3	8.3	8.3	0.0	16.7	8.3	16.7	0.0	16.7	16.7
	無職・求職中	9	0.0	0.0	0.0	22.2	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0	22.2
	その他	9	0.0	11.1	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	33.3
暮らし	大変苦しい	188	2.7	4.8	13.8	19.1	8.5	8.5	2.7	1.1	1.1	27.7
	苦しい	128	1.6	3.1	9.4	17.2	10.2	10.2	7.8	1.6	0.0	25.8
	やや苦しい	262	2.3	3.1	9.9	17.9	11.1	11.1	8.4	3.4	0.8	25.6
	ふつう	126	1.6	0.8	8.7	7.1	11.9	11.9	15.9	4.0	7.9	30.2
	ややゆとりがある	20	5.0	0.0	15.0	0.0	10.0	10.0	25.0	5.0	5.0	25.0
	ゆとりがある	6	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3

世帯の年間総収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～350万円未満	350万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
	全体	742	0.7	0.9	5.0	6.7	8.5	8.5	7.8	3.5	4.6	51.1	
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	1.2	1.2	4.9	7.4	10.4	6.1	6.7	3.7	2.5	55.8	
	小学生（1-3年生）	162	0.6	0.6	3.7	7.4	13.6	9.9	8.6	1.9	5.6	48.1	
	小学生（4-6年生）	190	0.5	1.6	5.3	7.4	8.4	10.5	8.9	1.6	5.8	50.0	
	中学生	225	0.0	2.2	5.3	6.7	10.7	10.2	7.6	4.4	4.0	48.9	
	高校生	221	0.9	0.5	6.8	6.3	10.9	10.0	5.4	3.6	2.3	53.4	
	短大・高専	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0	
	専門学校	21	0.0	0.0	4.8	0.0	4.8	19.0	9.5	9.5	9.5	42.9	
	大学生	20	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	15.0	0.0	70.0	
	就職している	12	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	25.0	8.3	0.0	16.7	33.3	
	無職・求職中	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	77.8	
その他	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	77.8		
暮らし	大変苦しい	188	0.5	2.1	6.9	8.0	8.0	8.0	5.3	1.1	1.6	52.7	
	苦しい	128	1.6	0.8	6.3	9.4	8.6	8.6	8.6	4.7	3.1	44.5	
	やや苦しい	262	0.8	0.4	3.8	6.5	7.3	7.3	7.6	3.8	3.4	54.2	
	ふつう	126	0.0	0.8	3.2	3.2	11.9	11.9	7.9	4.8	9.5	52.4	
	ややゆとりがある	20	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	15.0	20.0	5.0	15.0	40.0	
ゆとりがある	6	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3	16.7		

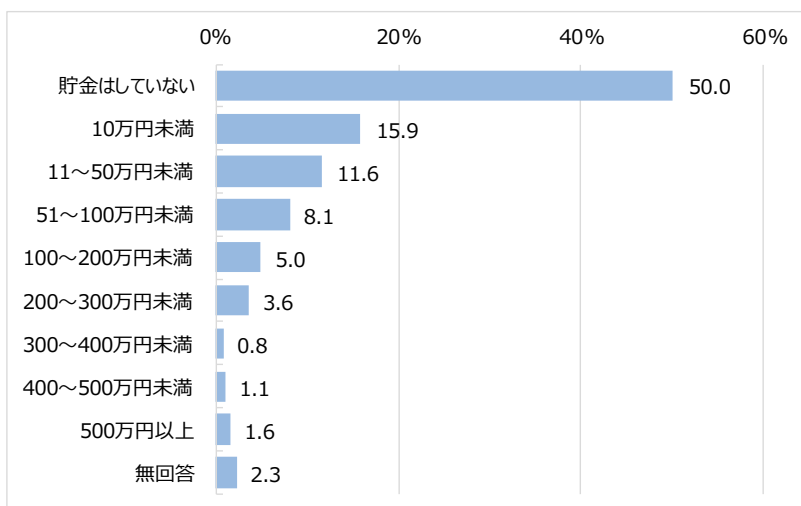
(3) 貯金の状況

n=742

問6-3 貯金の状況について教えてください。(1つに○)

「貯金はしていない」が 50.0% で最も多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が「苦しい」人ほど「貯金をしていない」が多くなっている。



	n	貯金はして いない	10万円未 満	11~50万 円未満	51~100 万円未満	100~200 万円未満	200~300 万円未満	300~400 万円未満	400~500 万円未満	500万円以 上	無回答
全体	742	50.0	15.9	11.6	8.1	5.0	3.6	0.8	1.1	1.6	2.3
年齢	20歳未満	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	17	64.7	5.9	11.8	11.8	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	54	51.9	25.9	13.0	5.6	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	93	53.8	19.4	14.0	3.2	4.3	3.2	0.0	0.0	2.2
	35~39歳	154	54.5	11.0	12.3	8.4	9.1	0.6	1.9	1.3	0.0
	40~44歳	176	43.8	19.3	11.4	10.2	2.8	5.1	0.6	1.1	3.4
	45~49歳	141	48.2	14.2	9.9	7.1	5.7	6.4	0.0	2.1	2.8
	50~54歳	79	50.6	10.1	11.4	11.4	2.5	5.1	1.3	1.3	2.5
	55~59歳	20	50.0	15.0	0.0	10.0	10.0	0.0	5.0	0.0	0.0
	60~64歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	52.0	15.9	11.0	7.5	4.2	3.7	0.9	0.7	1.6
	町村部	191	44.5	15.7	12.6	9.9	7.3	3.7	0.5	2.1	1.6
地域	本島南部	292	49.7	15.8	11.3	8.2	4.5	4.8	0.7	0.7	1.4
	本島中部	308	50.0	16.9	9.1	8.1	6.5	2.9	1.3	1.3	1.6
	本島北部	61	54.1	8.2	18.0	8.2	4.9	3.3	0.0	0.0	1.6
	先島地域	67	46.3	20.9	17.9	6.0	1.5	3.0	0.0	1.5	3.0
	その他離島	11	63.6	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0

【問 6-6 とのクロス集計】

	n	貯金はして いない	10万円未 満	11~50万 円未満	51~100 万円未満	100~200 万円未満	200~300 万円未満	300~400 万円未満	400~500 万円未満	500万円以 上	無回答
全体	742	50.0	15.9	11.6	8.1	5.0	3.6	0.8	1.1	1.6	2.3
暮らし	大変苦しい	188	79.3	9.0	4.8	3.7	0.5	1.6	0.0	0.0	1.1
	苦しい	128	51.6	24.2	9.4	3.9	4.7	3.9	0.0	0.0	0.8
	やや苦しい	262	48.1	19.8	14.9	6.9	4.6	3.4	0.4	0.4	0.8
	ふつう	126	15.9	12.7	18.3	19.0	11.9	5.6	2.4	2.4	4.8
	ややゆとりがある	20	10.0	5.0	5.0	20.0	10.0	15.0	10.0	15.0	10.0
	ゆとりがある	6	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7

(4) 加入している健康保険の種類 (SA)

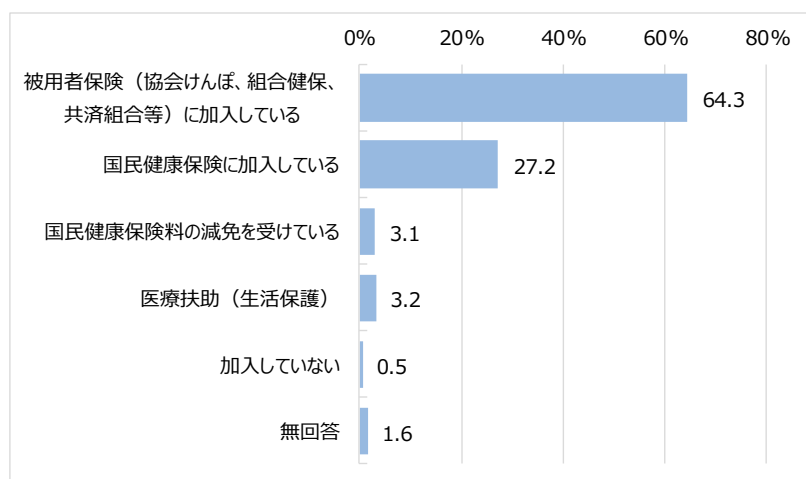
n=742

問6-4 健康保険の加入について教えてください。(1つに○)

「被用者保険(協会けんぽ、組合健保、共済組合等)に加入している」が 64.3%で最も多く、次いで「国民健康保険に加入している」が 27.2%となっている。「加入していない」は 0.5%となっている。

年齢別で見ると、20歳未満～24歳未満および55～64歳において「国民健康保険に加入している」が多くなっている。

市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。



	n	被用者保険 (協会けん ぽ、組合健 保、共済組 合等) に加 入している	国民健康保 険に加入し ている	国民健康保 険料の減免 を受けている	医療扶助 (生活保 護)	加入してい ない	無回答
全体	742	64.3	27.2	3.1	3.2	0.5	1.6
年齢	20歳未満	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	47.1	47.1	0.0	5.9	0.0
	25～29歳	54	66.7	29.6	3.7	0.0	0.0
	30～34歳	93	61.3	25.8	4.3	5.4	1.1
	35～39歳	154	63.6	29.2	3.2	2.6	0.0
	40～44歳	176	65.9	28.4	3.4	1.1	0.0
	45～49歳	141	69.5	19.9	2.1	3.5	2.1
	50～54歳	79	65.8	25.3	1.3	6.3	0.0
	55～59歳	20	40.0	40.0	10.0	5.0	0.0
60～64歳	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	546	63.9	27.7	2.6	3.8	0.4
	町村部	191	65.4	26.2	4.7	1.0	1.0
地域	本島南部	292	65.8	24.7	2.4	3.8	0.7
	本島中部	308	61.7	29.5	3.9	3.6	0.3
	本島北部	61	68.9	23.0	3.3	1.6	1.6
	先島地域	67	64.2	32.8	1.5	1.5	0.0
	その他離島	11	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0

(5) 加入している公的年金の種類 (SA)

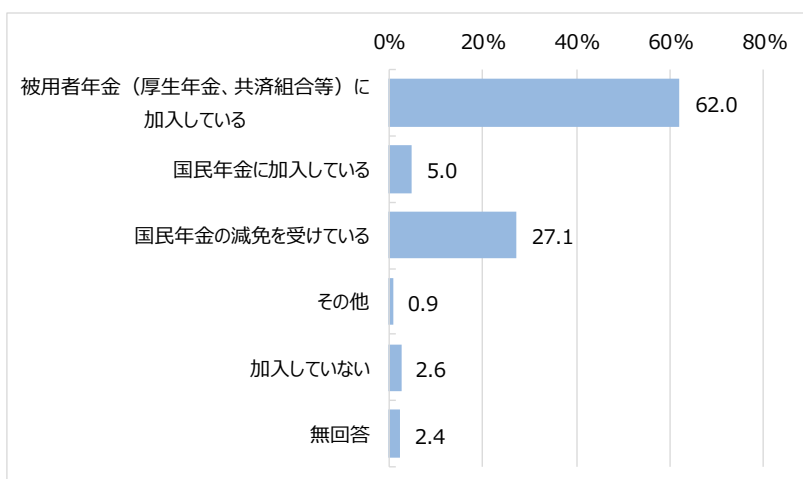
n=742

問6-5 公的年金の加入について教えてください。(1つに○)

「被用者年金に加入している」が 62.0%で最も多く、次いで「国民年金の減免を受けている」が 27.1%と続いた。

年齢別で見ると、20～24歳および55～64歳で「国民年金の減免を受けている」が多くなっている。市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別では、先島地域において「国民年金に加入している」がやや多い。



	n	被用者年金 (厚生年金、共済組合等)に加入している	国民年金に加入している	国民年金の減免を受けている	その他	加入していない	無回答	
全体	742	62.0	5.0	27.1	0.9	2.6	2.4	
年齢	20歳未満	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	20～24歳	17	29.4	17.6	35.3	5.9	11.8	0.0
	25～29歳	54	59.3	9.3	24.1	1.9	5.6	0.0
	30～34歳	93	60.2	3.2	32.3	0.0	1.1	3.2
	35～39歳	154	61.7	5.8	26.0	0.6	2.6	3.2
	40～44歳	176	63.1	5.7	27.3	0.6	2.3	1.1
	45～49歳	141	70.2	2.1	22.0	1.4	0.7	3.5
	50～54歳	79	67.1	2.5	26.6	0.0	1.3	2.5
	55～59歳	20	40.0	0.0	45.0	5.0	5.0	5.0
60～64歳	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	61.2	4.6	27.7	1.1	3.1	2.4
	町村部	191	65.4	5.2	25.1	0.5	1.0	2.6
地域	本島南部	292	64.4	4.5	25.3	0.0	2.4	3.4
	本島中部	308	59.1	4.2	29.9	1.3	3.2	2.3
	本島北部	61	68.9	4.9	19.7	3.3	1.6	1.6
	先島地域	67	59.7	10.4	26.9	1.5	1.5	0.0
	その他離島	11	63.6	0.0	36.4	0.0	0.0	0.0

(6) 現在の暮らしについて (SA)

n=742

問6-6 現在の暮らしをどう感じていますか。(1つに○)

「大変苦しい」「苦しい」「やや苦しい」の合計で見ると、全体の 77.9%を占めている。「ゆとりがある」「ややゆとりがある」の合計は 3.5%となっている。

経年変化で見ると、「大変苦しい」「苦しい」「やや苦しい」の合計は、3.0ポイント減少した。

年齢別で見ると、30～34歳および55～64歳において「大変苦しい」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

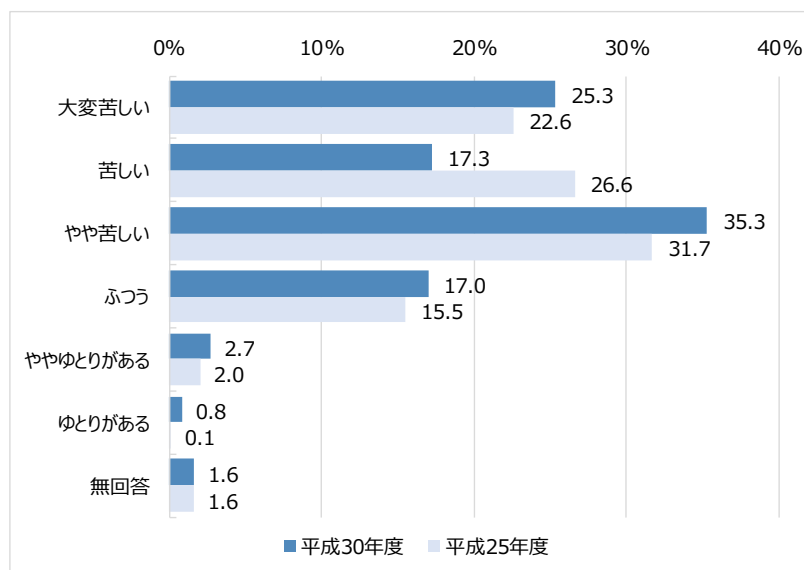
地域別で見ると、本島北部およびその他離島において「大変苦しい」が多くなっている。

問2-3とのクロス集計では特徴的な傾向は見られない。

問3-2とのクロス集計で見ると、ひとり親になってからの期間が「2年未満」において、「大変苦しい」が若干少なくなっている。

問5-2とのクロス集計で見ると、就労の有無に関わらず生活が苦しいと感じている人は多いが、「就労していない」人においては特に「大変苦しい」が多くなっている。

問5-4とのクロス集計で見ると、「派遣社員(労働者派遣事業所)」で、「大変苦しい」が多くなっている。



	n	大変苦しい	苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答
全体	742	25.3	17.3	35.3	17.0	2.7	0.8	1.6
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	17	5.9	11.8	58.8	11.8	0.0	0.0
	25～29歳	54	24.1	18.5	42.6	9.3	1.9	1.9
	30～34歳	93	34.4	17.2	31.2	15.1	1.1	0.0
	35～39歳	154	23.4	15.6	33.1	20.1	3.9	0.0
	40～44歳	176	24.4	18.8	35.8	17.0	2.8	1.1
	45～49歳	141	20.6	17.0	39.7	19.1	2.1	0.7
	50～54歳	79	27.8	20.3	30.4	16.5	2.5	0.0
	55～59歳	20	40.0	15.0	25.0	15.0	0.0	0.0
	60～64歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部	市部	546	26.9	16.7	34.8	16.8	2.4	0.9
	町村部	191	20.4	18.8	37.2	17.3	3.7	0.5
地域	本島南部	292	27.1	16.1	33.9	16.4	3.4	0.0
	本島中部	308	22.4	18.5	37.7	19.2	1.3	1.0
	本島北部	61	27.9	21.3	24.6	16.4	4.9	0.0
	先島地域	67	25.4	14.9	41.8	10.4	3.0	4.5
	その他離島	11	45.5	9.1	27.3	9.1	9.1	0.0

【問 2-3、問 3-2、問 5-2、問 5-4 とのクロス集計】

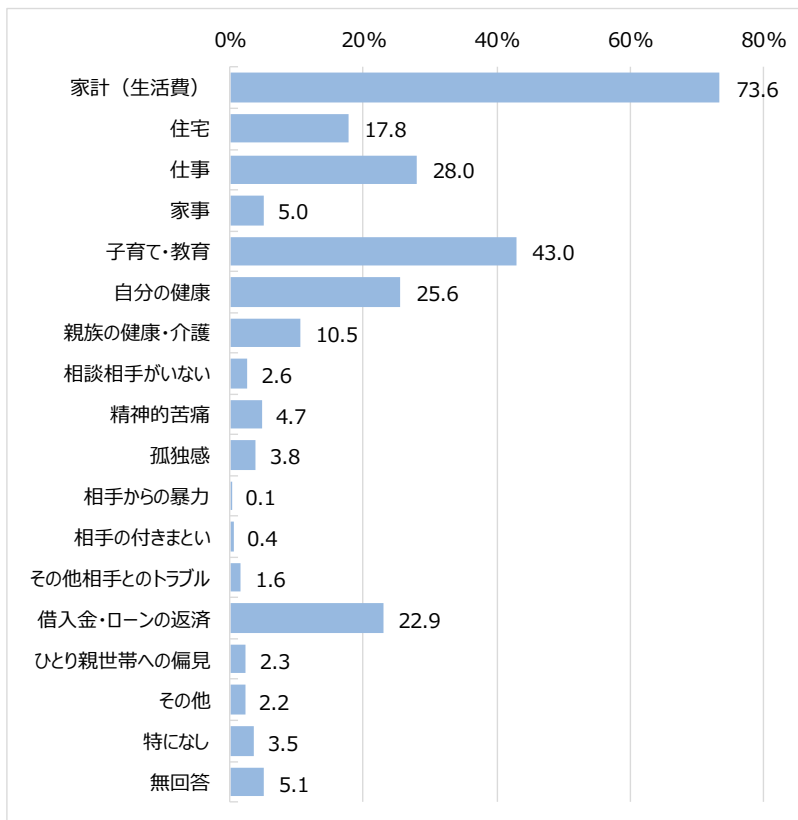
	n	大変苦しい	苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答
全体	742	25.3	17.3	35.3	17.0	2.7	0.8	1.6
子ども（20歳未満）の数	0人	46	26.1	21.7	34.8	15.2	2.2	0.0
	1人	378	24.1	15.1	37.0	17.5	3.4	0.8
	2人	201	27.4	15.9	32.3	19.9	1.5	1.5
	3人以上	117	25.6	24.8	35.0	11.1	2.6	0.0
ひとり親になってからの期間	2年未満	90	20.0	16.7	41.1	14.4	5.6	1.1
	2年以上5年未満	159	25.2	17.0	33.3	20.1	1.9	1.3
	5年以上10年未満	259	26.6	16.2	36.3	16.2	1.9	0.8
	10年以上	229	26.6	18.8	32.8	16.6	3.1	0.4
就労状況	就労している	677	23.5	17.1	36.5	17.7	2.8	0.7
	就労していない	65	44.6	18.5	23.1	9.2	1.5	1.5
働き方	正規の職員・従業員 （常用勤労者）	337	19.0	17.2	35.9	22.6	3.3	0.9
	パート・アルバイト・臨時職	272	27.9	17.6	35.7	14.0	2.2	0.7
	派遣社員 （労働者派遣事業所）	24	41.7	16.7	20.8	8.3	4.2	0.0
	自営業	21	14.3	9.5	66.7	9.5	0.0	0.0
	家族事業者	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	その他	12	16.7	25.0	50.0	8.3	0.0	0.0

(7) 現在、特に不安や悩みを感じていること (MA)

n=742

問6-7 現在、とくに不安や悩みを感じていることは何ですか。(〇は3つまで)

「家計」が73.6%で最も多く、次いで「子育て・教育」が43.0%、「仕事」が28.0%と続いた。
 年齢別で見ると、45歳以上では「自分の健康」が30%を超えている。20～24歳では「家事」も一定数見られる。45～54歳では「親族の健康、介護」がやや多くなっている。
 市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。
 地域別ではその他離島において「仕事」が多くなっている。
 問3-2とのクロス集計で見ると、「2年以上5年未満」で「仕事」が若干多くなっている。



	n	家計(生活費)	住宅	仕事	家事	子育て・教育	自分の健康	親族の健康・介護	相談相手がない	精神的苦痛	孤独感
全体	742	73.6	17.8	28.0	5.0	43.0	25.6	10.5	2.6	4.7	3.8
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	88.2	23.5	29.4	17.6	41.2	5.9	5.9	0.0	5.9
	25～29歳	54	79.6	20.4	37.0	7.4	37.0	14.8	1.9	3.7	7.4
	30～34歳	93	78.5	25.8	28.0	5.4	47.3	28.0	6.5	0.0	3.2
	35～39歳	154	73.4	16.2	27.3	6.5	51.3	22.1	6.5	3.9	9.1
	40～44歳	176	73.9	15.3	27.8	4.5	39.8	25.6	10.8	3.4	4.0
	45～49歳	141	74.5	17.7	28.4	4.3	44.7	30.5	17.7	2.1	3.5
	50～54歳	79	60.8	8.9	22.8	1.3	34.2	31.6	16.5	2.5	2.5
	55～59歳	20	70.0	40.0	35.0	0.0	20.0	30.0	10.0	0.0	0.0
	60～64歳	2	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	73.4	17.9	28.4	5.3	42.3	24.7	9.5	2.9	5.1
	町村部	191	74.3	17.8	27.7	4.2	44.0	28.3	13.1	1.6	3.7
地域	本島南部	292	72.3	17.1	31.8	5.1	44.9	22.9	12.7	3.8	6.2
	本島中部	308	75.0	19.5	24.0	6.2	41.2	27.3	9.7	1.3	3.2
	本島北部	61	73.8	14.8	31.1	1.6	41.0	31.1	8.2	0.0	1.6
	先島地域	67	74.6	16.4	25.4	1.5	40.3	26.9	6.0	4.5	7.5
	その他離島	11	63.6	18.2	45.5	9.1	54.5	18.2	9.1	9.1	9.1

	n	相手からの暴力	相手の付きまとい	その他相手とのトラブル	借入金・ローンの返済	ひとり親世帯への偏見	その他	特になし	無回答
全体	742	0.1	0.4	1.6	22.9	2.3	2.2	3.5	5.1
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	20～24歳	17	0.0	0.0	0.0	11.8	5.9	0.0	0.0
	25～29歳	54	0.0	0.0	0.0	27.8	9.3	0.0	5.6
	30～34歳	93	0.0	0.0	3.2	24.7	2.2	2.2	6.5
	35～39歳	154	0.0	0.6	1.3	17.5	3.2	1.3	2.6
	40～44歳	176	0.6	1.1	3.4	24.4	2.3	2.3	4.5
	45～49歳	141	0.0	0.0	0.0	21.3	0.0	2.8	2.1
	50～54歳	79	0.0	0.0	1.3	26.6	0.0	3.8	5.1
	55～59歳	20	0.0	0.0	0.0	35.0	0.0	5.0	5.0
	60～64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	0.2	0.5	1.6	23.3	2.0	2.0	4.2
	町村部	191	0.0	0.0	1.0	22.0	3.1	2.6	1.6
地域	本島南部	292	0.3	1.0	0.7	20.2	2.1	2.1	1.7
	本島中部	308	0.0	0.0	2.3	23.1	2.6	2.9	5.2
	本島北部	61	0.0	0.0	1.6	31.1	3.3	0.0	1.6
	先島地域	67	0.0	0.0	3.0	23.9	1.5	1.5	6.0
	その他離島	11	0.0	0.0	0.0	36.4	0.0	0.0	0.0

【問 3-2 とのクロス集計】

	n	家計(生活費)	住宅	仕事	家事	子育て・教育	自分の健康	親族の健康・介護	相談相手がない	精神的苦痛
全体	742	73.6	17.8	28.0	5.0	43.0	25.6	10.5	2.6	4.7
ひとり親になつてからの期間	2年未満	90	74.4	24.4	24.4	10.0	46.7	20.0	10.0	4.4
	2年以上5年未満	159	73.0	20.8	34.0	6.3	44.7	19.5	9.4	3.1
	5年以上10年未満	259	74.1	15.8	26.6	5.8	45.6	26.3	9.3	1.9
	10年以上	229	72.5	15.3	27.1	1.3	38.0	31.4	13.1	2.2

	孤独感	相手からの暴力	相手の付きまとい	その他相手とのトラブル	借入金・ローンの返済	ひとり親世帯への偏見	その他	特になし	無回答
全体	3.8	0.1	0.4	1.6	22.9	2.3	2.2	3.5	5.1
ひとり親になつてからの期間	2年未満	5.6	0.0	1.1	4.4	15.6	3.3	2.2	3.3
	2年以上5年未満	5.0	0.0	0.0	1.9	23.3	3.8	1.9	4.4
	5年以上10年未満	3.9	0.4	0.4	1.9	22.0	1.9	1.9	1.9
	10年以上	2.2	0.0	0.4	0.0	26.2	0.9	2.6	4.8

(8) 心配ごとなどの相談相手 (MA)

n=742

問6-8 心配ごと、困ったこと等の相談は、誰(どこ)にしていますか。(〇は3つまで)

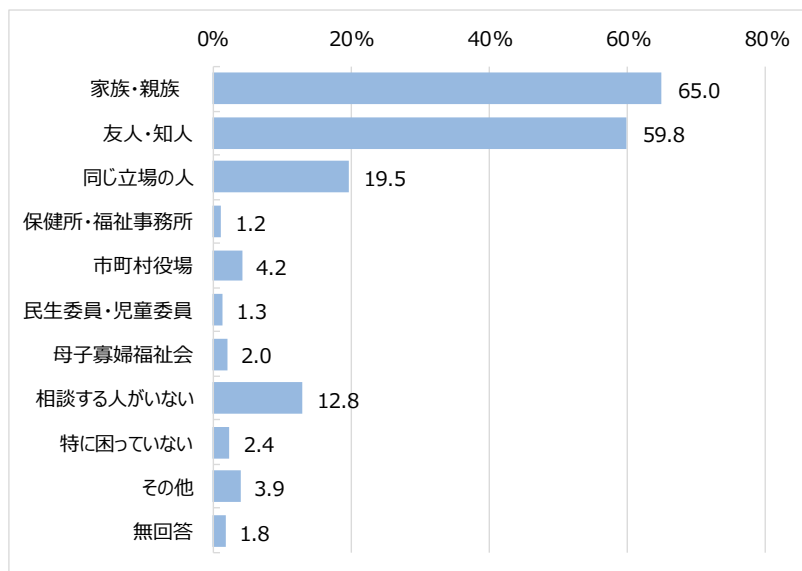
「家族・親族」が 65.0%で最も多く、次いで「友人・知人」が 59.8%となっている。

年齢別で見ると、特に 20～24 歳で「友人・知人」が多くなっている。20～24 歳では「市町村役場」、55～59 歳では「母子寡婦福祉会」が一定数見られた。

市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。

問 5-2 とのクロス集計で見ると「就労している」人においては「家族・親族」「友人・知人」が比較的多くなった。「就労していない」人においては「保健所・福祉事務所」、「相談する人がいない」が一定数見られた。

問 8-3 とのクロス集計で見ると、母子支援団体等に「入会していない」人は「入会している」人に比べ「相談する人がいない」が多くなっている。また、母子支援団体に関心が「ある」人において、「相談する人がいない」が多くなっている。



	n	家族・親族	友人・知人	同じ立場の人	保健所・福祉事務所	市町村役場	民生委員・児童委員	母子寡婦福祉会	相談する人がいない	特に困っていない	その他
全体	742	65.0	59.8	19.5	1.2	4.2	1.3	2.0	12.8	2.4	3.9
年齢	20歳未満	2	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	76.5	82.4	17.6	0.0	11.8	0.0	5.9	11.8	0.0
	25～29歳	54	72.2	61.1	44.4	0.0	3.7	1.9	0.0	11.1	0.0
	30～34歳	93	61.3	58.1	18.3	2.2	2.2	2.2	3.2	14.0	1.1
	35～39歳	154	68.8	61.0	19.5	1.3	5.2	2.6	2.6	10.4	1.9
	40～44歳	176	61.4	59.7	18.2	1.7	3.4	0.6	1.1	15.3	4.0
	45～49歳	141	61.7	63.8	16.3	0.0	2.1	0.7	1.4	10.6	1.4
	50～54歳	79	69.6	51.9	15.2	0.0	7.6	1.3	1.3	13.9	6.3
	55～59歳	20	60.0	45.0	5.0	10.0	10.0	0.0	10.0	15.0	0.0
	60～64歳	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	65.4	59.0	18.1	1.1	4.2	1.3	2.4	12.8	2.0
	町村部	191	63.9	62.3	23.0	1.6	3.7	1.6	1.0	12.6	3.7
地域	本島南部	292	64.7	60.3	17.8	1.4	4.1	1.7	1.7	13.7	1.7
	本島中部	308	65.6	60.1	20.8	1.0	5.5	0.6	2.3	11.4	3.2
	本島北部	61	67.2	63.9	21.3	3.3	3.3	3.3	3.3	9.8	3.3
	先島地域	67	61.2	53.7	19.4	0.0	0.0	1.5	1.5	17.9	1.5
	その他離島	11	63.6	54.5	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0

	n	無回答
全体	742	1.8
年齢	20歳未満	2
	20～24歳	17
	25～29歳	54
	30～34歳	93
	35～39歳	154
	40～44歳	176
	45～49歳	141
	50～54歳	79
	55～59歳	20
	60～64歳	2
65歳以上	0	
市・町村部	市部	546
	町村部	191
地域	本島南部	292
	本島中部	308
	本島北部	61
	先島地域	67
	その他離島	11

【問 5-2、問 8-3 とのクロス集計】

	n	家族・親族	友人・知人	同じ立場の人	保健所・福祉事務所	市町村役場	民生委員・児童委員	母子寡婦福祉会	相談する人がいない	特に困っていない
全体	742	65.0	59.8	19.5	1.2	4.2	1.3	2.0	12.8	2.4
就労状況	就労している	677	66.9	61.2	19.8	0.4	4.0	1.2	1.9	11.8
	就労していない	65	44.6	46.2	16.9	9.2	6.2	3.1	3.1	23.1
母子支援団体等の入会状況	入会している	145	60.0	58.6	19.3	2.1	2.8	2.8	8.3	15.9
	入会していない	414	66.2	63.0	19.6	1.2	1.0	1.0	0.7	10.9
	会について知らなかった	168	65.5	53.6	18.5	0.6	1.2	1.2	0.0	15.5
母子支援団体等への関心	ある	136	61.8	58.8	25.0	1.5	2.9	1.5	0.7	16.9
	ない	134	69.4	60.4	15.7	0.0	1.5	0.0	0.0	7.5
	わからない	263	64.6	59.7	19.4	1.5	4.6	0.8	0.8	13.3

	n	その他	無回答
全体	742	3.9	1.8
就労状況	就労している	677	3.7
	就労していない	65	6.2
母子支援団体等の入会状況	入会している	145	6.2
	入会していない	414	3.6
	会について知らなかった	168	2.4
母子支援団体等への関心	ある	136	4.4
	ない	134	4.5
	わからない	263	2.3

(9) 現在の住まい (SA)

n=742

問6-9 あなたのお住まいについて教えてください。(1つに○)

「民間の借家(アパート・賃貸マンション)」が 56.3%で最も多くなった。次いで「持ち家(父母等の家に同居)」が 19.8%、「公営住宅(県営・市町村営団地・住宅)」が 13.3%となっている。

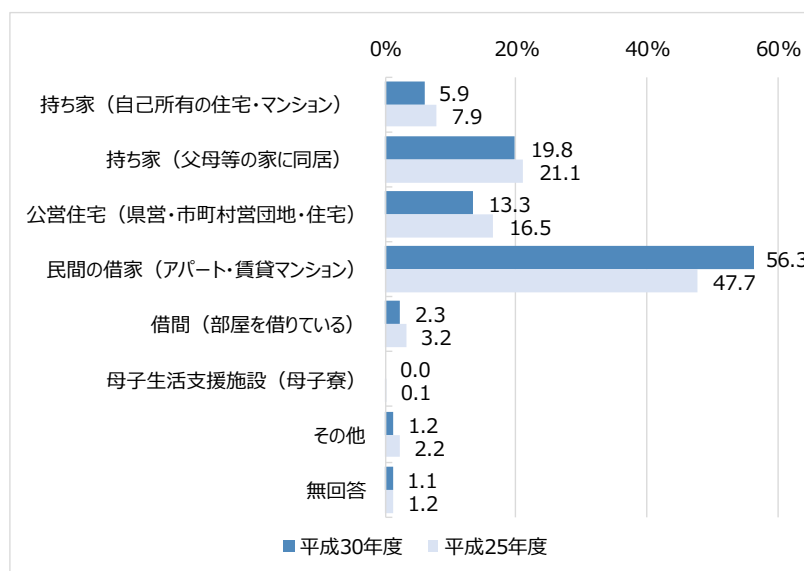
経年変化で見ると、「民間の借家(アパート・賃貸マンション)」が 8.6 ポイント増加、「公営住宅」は 3.2 ポイント減少している。

年齢別では、30 歳以上から「持ち家(自己所有の住宅・マンション)」が見られはじめ、年齢が上がるとともに増えている。

市・町村部別では、町村部において「持ち家(父母等の家に同居)」がやや多くなっている。

地域別では、本島中部で「民間の借家(アパート・賃貸マンション)」が最も多くなっているほか、先島地域で「その他」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活にゆとりがある人で「民間の借家(アパート・賃貸マンション)」が少なく、「持ち家(自己所有の自宅・マンション)」が多くなっている。



	n	持ち家 (自己所有の住宅・マンション)	持ち家 (父母等の家に同居)	公営住宅 (県営・市町村営団地・住宅)	民間の借家 (アパート・賃貸マンション)	借間 (部屋を借りている)	母子生活支援施設 (母子寮)	その他	無回答	
全体	742	5.9	19.8	13.3	56.3	2.3	0.0	1.2	1.1	
年齢	20歳未満	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	17	0.0	23.5	11.8	64.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	54	0.0	18.5	9.3	70.4	1.9	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	93	2.2	21.5	8.6	62.4	3.2	0.0	1.1	1.1
	35~39歳	154	3.2	20.8	12.3	56.5	3.2	0.0	1.9	1.9
	40~44歳	176	7.4	21.0	14.8	54.0	1.7	0.0	0.6	0.6
	45~49歳	141	9.2	19.1	12.1	53.2	2.8	0.0	2.8	0.7
	50~54歳	79	10.1	15.2	22.8	49.4	0.0	0.0	0.0	2.5
	55~59歳	20	15.0	15.0	10.0	55.0	5.0	0.0	0.0	0.0
60~64歳	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	6.2	18.1	13.2	58.1	2.6	0.0	0.5	1.3
	町村部	191	5.2	24.6	13.1	51.8	1.6	0.0	3.1	0.5
地域	本島南部	292	5.1	20.2	14.7	54.5	2.7	0.0	0.7	2.1
	本島中部	308	7.8	18.2	8.4	63.6	1.0	0.0	1.0	0.0
	本島北部	61	6.6	21.3	16.4	50.8	3.3	0.0	0.0	1.6
	先島地域	67	0.0	25.4	23.9	43.3	4.5	0.0	1.5	1.5
	その他離島	11	9.1	9.1	18.2	27.3	9.1	0.0	27.3	0.0

【問 6-6 とのクロス集計】

	n	持ち家（自 己所有の住 宅・マンショ ン）	持ち家（父 母等の家に 同居）	公営住宅 （県営・市 町村営団 地・住宅）	民間の借家 （アパート・ 賃貸マンショ ン）	借間（部屋 を借りてい る）	母子生活支 援施設（母 子寮）	その他	無回答	
全体	742	5.9	19.8	13.3	56.3	2.3	0.0	1.2	1.1	
暮らし	大変苦しい	188	3.7	14.4	15.4	61.2	3.7	0.0	1.6	0.0
	苦しい	128	2.3	18.8	17.2	60.2	1.6	0.0	0.0	0.0
	やや苦しい	262	5.7	21.4	12.6	57.3	1.5	0.0	1.1	0.4
	ふつう	126	10.3	22.2	11.1	52.4	1.6	0.0	1.6	0.8
	ややゆとりがある	20	20.0	35.0	5.0	25.0	10.0	0.0	5.0	0.0
	ゆとりがある	6	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

(10)公営住宅への入居の意向 (SA)

n=635、問 6-9 で「3.公営住宅」以外と回答した人のみ

問6-10 あなたは公営住宅に入居を希望していますか。(1つに○、「2」を選んだ方は理由も記載)

「希望しない」が 26.8%、「希望する(応募した経験あり)」「希望する(応募した経験なし)」は合わせて 40.3%となり、希望する人が多くなった。

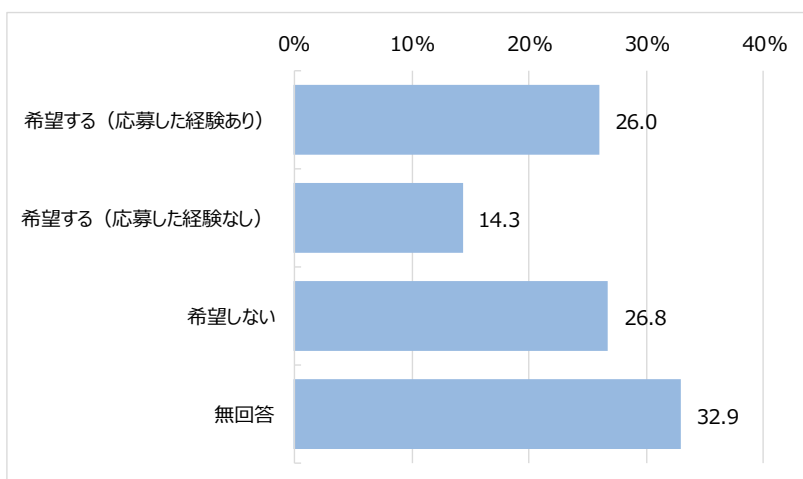
年齢別で見ると、20～44 歳において「希望しない」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部において「希望する(応募した経験あり)」が多くなっている。

地域別で見ると、先島地域で「希望する(応募した経験あり)」が多くなっている。

問 2-3 とのクロス集計で見ると、子どもの年齢が高い人において「希望する(応募した経験あり)」が多くなっている。

問 3-2 とのクロス集計で見ると、ひとり親になってからの期間が長い人で「希望する(応募した経験あり)」が多くなっている。



	n	希望する (応募した 経験あり)	希望する (応募した 経験なし)	希望しない	無回答	
全体	635	26.0	14.3	26.8	32.9	
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	15	13.3	13.3	40.0	33.3
	25～29歳	49	22.4	14.3	32.7	30.6
	30～34歳	84	23.8	19.0	26.2	31.0
	35～39歳	132	26.5	15.2	26.5	31.8
	40～44歳	149	26.8	14.8	27.5	30.9
	45～49歳	123	25.2	12.2	22.8	39.8
	50～54歳	59	27.1	13.6	23.7	35.6
	55～59歳	18	44.4	0.0	33.3	22.2
	60～64歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	467	27.2	14.3	27.2	31.3
	町村部	165	23.0	14.5	25.5	37.0
地域	本島南部	243	28.0	15.6	27.2	29.2
	本島中部	282	21.6	14.9	27.0	36.5
	本島北部	50	28.0	8.0	34.0	30.0
	先島地域	50	40.0	10.0	18.0	32.0
	その他離島	9	22.2	22.2	22.2	33.3

【問 2-3、問 3-2 とのクロス集計】

	n	希望する (応募した 経験あり)	希望する (応募した 経験なし)	希望しない	無回答
全体	635	26.0	14.3	26.8	32.9
20歳未満の子ども	150	24.7	16.0	26.7	32.7
就学・就労別					
就学前	140	26.4	18.6	26.4	28.6
小学生 (1-3年生)	157	27.4	18.5	22.3	31.8
小学生 (4-6年生)	183	32.8	12.0	29.0	26.2
中学生	180	33.3	11.1	23.9	31.7
高校生	5	60.0	20.0	0.0	20.0
短大・高専	17	29.4	5.9	17.6	47.1
専門学校	17	35.3	17.6	29.4	17.6
大学生	10	10.0	0.0	40.0	50.0
就職している	6	50.0	0.0	0.0	50.0
無職・求職中	8	25.0	25.0	25.0	25.0
その他	85	18.8	17.6	35.3	28.2
ひとり親になってか らの期間					
2年未満	141	22.7	19.9	27.0	30.5
2年以上5年未満	218	28.9	16.1	23.9	31.2
5年以上10年未満	188	28.7	6.9	26.6	37.8
10年以上					

(11)健康状態 (SA)

n=742

問6-11 あなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

「健康」「おおむね健康」が合わせて 78.7%となっている。一方、「病気がち」は 14.6%、「自宅療養中・入院中」は 3.0%となっている。

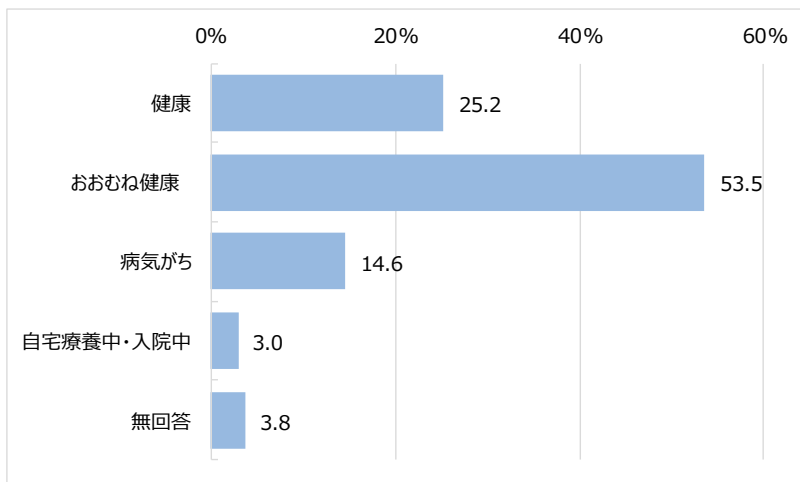
年齢別で見ると、年齢が高い層で「病気がち」がやや多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別では、本島北部において「病気がち」が多くなっている。

問 2-3 とのクロス集計で見ると、世帯年収が 50～150 万円の人で「病気がち」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が苦しいと感じている人において「病気がち」や「自宅療養中・入院中」が多くなっている。



		n	健康	おおむね健康	病気がち	自宅療養中・入院中	無回答
全体		742	25.2	53.5	14.6	3.0	3.8
年齢	20歳未満	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	20～24歳	17	58.8	35.3	0.0	0.0	5.9
	25～29歳	54	38.9	53.7	7.4	0.0	0.0
	30～34歳	93	25.8	49.5	16.1	3.2	5.4
	35～39歳	154	27.9	54.5	11.0	1.9	4.5
	40～44歳	176	26.7	50.0	16.5	2.8	4.0
	45～49歳	141	19.9	58.9	14.9	4.3	2.1
	50～54歳	79	15.2	55.7	20.3	3.8	5.1
	55～59歳	20	5.0	65.0	20.0	5.0	5.0
60～64歳	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	24.7	53.7	14.1	3.8	3.7
	町村部	191	26.7	52.9	15.7	0.5	4.2
地域	本島南部	292	24.7	53.1	13.7	4.1	4.5
	本島中部	308	24.0	54.2	15.6	2.6	3.6
	本島北部	61	24.6	47.5	21.3	1.6	4.9
	先島地域	67	35.8	53.7	7.5	1.5	1.5
	その他離島	11	18.2	63.6	18.2	0.0	0.0

【問 6-2(世帯の年収)、問 6-6 とのクロス集計】

		n	健康	おおむね健康	病気がち	自宅療養中・入院中	無回答
全体		742	25.2	53.5	14.6	3.0	3.8
世帯年収	0万円～50万円未満	5	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0
	50万円～100万円未満	7	28.6	42.9	28.6	0.0	0.0
	100万円～150万円未満	37	24.3	37.8	27.0	8.1	2.7
	150万円～200万円未満	50	30.0	50.0	14.0	2.0	4.0
	200万円～250万円未満	83	18.1	65.1	14.5	2.4	0.0
	250万円～300万円未満	63	28.6	57.1	11.1	1.6	1.6
	300万円～400万円未満	58	24.1	63.8	5.2	1.7	5.2
	400万円～500万円未満	26	34.6	46.2	11.5	7.7	0.0
	500万円以上	34	20.6	64.7	5.9	0.0	8.8
暮らし	大変苦しい	188	21.3	45.2	25.5	6.4	1.6
	苦しい	128	20.3	54.7	18.8	3.1	3.1
	やや苦しい	262	24.8	61.5	10.3	0.8	2.7
	ふつう	126	35.7	54.0	4.8	1.6	4.0
	ややゆとりがある	20	30.0	55.0	5.0	0.0	10.0
	ゆとりがある	6	50.0	0.0	16.7	16.7	16.7

8 お子さんについて

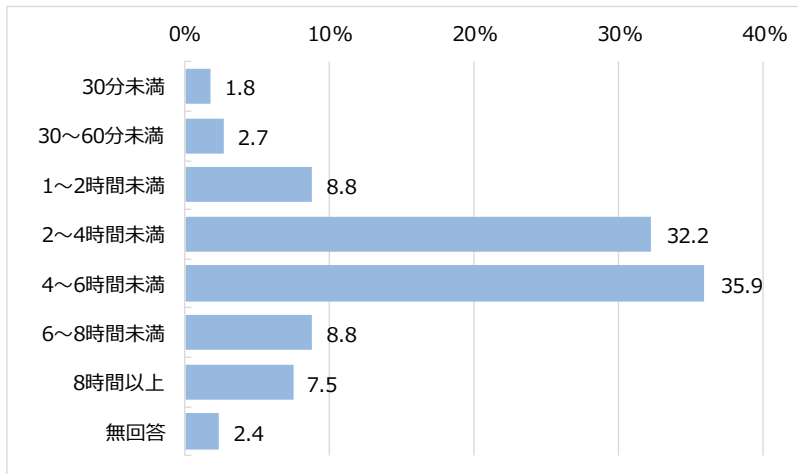
(1) お子さんと過ごす時間 (SA)

n=671 ※就学前、小学生、中学生、高校生の子どもがいる世帯のみ集計

問7-1 1日のうち、お子さんと過ごしている時間を教えてください(1つに○)

「4～6時間」が35.9%と最も多く、次いで「2～4時間」が32.2%となっている。

問2-3とのクロス集計で見ても、子どもの就学・就労別の状況と子供と過ごす時間の間に特徴的な傾向は見られない。



	n	30分未満	30～60分未満	1～2時間未満	2～4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8時間以上	無回答
全体	671	1.8	2.7	8.8	32.2	35.9	8.8	7.5	2.4
年齢									
20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
20～24歳	13	0.0	0.0	7.7	7.7	53.8	23.1	7.7	0.0
25～29歳	51	3.9	2.0	3.9	21.6	43.1	13.7	11.8	0.0
30～34歳	90	1.1	3.3	12.2	35.6	36.7	6.7	4.4	0.0
35～39歳	139	0.7	2.2	4.3	38.8	36.7	8.6	5.0	3.6
40～44歳	162	0.6	1.9	10.5	29.0	37.7	11.1	7.4	1.9
45～49歳	127	1.6	3.1	9.4	36.2	33.1	7.9	5.5	3.1
50～54歳	65	4.6	3.1	10.8	32.3	26.2	3.1	13.8	6.2
55～59歳	16	6.3	12.5	12.5	12.5	37.5	0.0	18.8	0.0
60～64歳	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
市・町村部									
市部	498	1.8	3.0	8.4	32.3	35.7	8.6	7.6	2.4
町村部	168	1.8	1.8	8.9	32.1	37.5	8.9	6.5	2.4
地域									
本島南部	269	1.9	2.2	10.8	34.9	32.3	7.4	7.4	3.0
本島中部	275	1.5	2.5	8.0	30.9	39.3	9.5	6.9	1.5
本島北部	55	3.6	3.6	3.6	36.4	36.4	5.5	9.1	1.8
先島地域	58	1.7	5.2	8.6	19.0	36.2	13.8	10.3	5.2
その他離島	11	0.0	0.0	0.0	45.5	45.5	9.1	0.0	0.0

【問2-3とのクロス集計】

	n	30分未満	30～60分未満	1～2時間未満	2～4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8時間以上	無回答
全体	671	1.8	2.7	8.8	32.2	35.9	8.8	7.5	2.4
20歳未満の子ども									
就学前	163	1.2	0.6	7.4	25.2	44.8	11.0	8.6	1.2
就学・就労別									
小学生(1-3年生)	162	1.9	1.9	9.3	35.2	37.0	7.4	5.6	1.9
小学生(4-6年生)	190	1.1	1.6	5.3	36.8	36.8	9.5	7.4	1.6
中学生	225	0.4	3.6	10.2	32.0	33.3	11.1	7.1	2.2
高校生	221	3.6	5.0	10.9	30.3	33.9	7.2	5.9	3.2

(2) 子育てについての悩み、不安 (MA)

n=742

問7-2 子育てについて、どのような不安・悩みを感じますか。(〇は2つまで)

「進学(費用面)」が 58.1%と最も多く、次いで「しつけ」が 24.0%、「進学(学力)」が 20.9%と続いた。「発育・発達」を心配する人も一定数見られる。

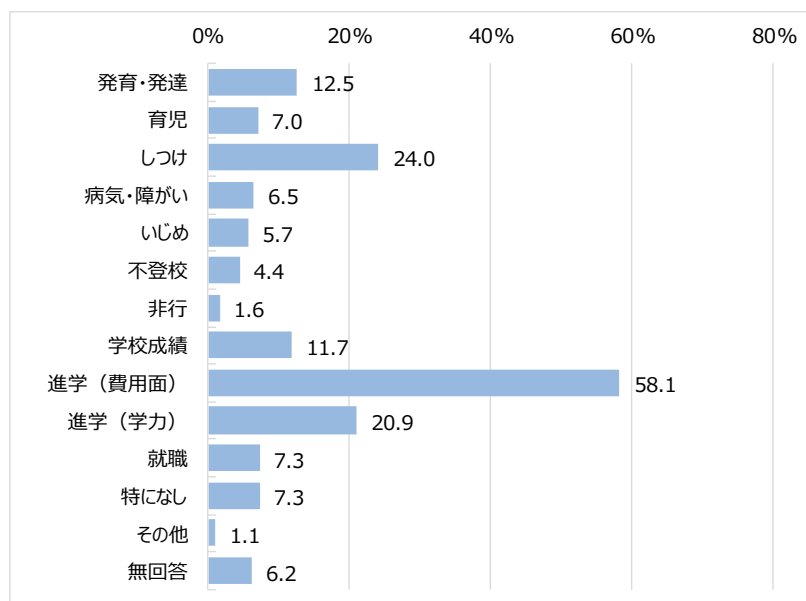
年齢別で見ると「進学(費用面)」は、年齢が高まるにつれ多くなっている。また、20~29 歳において「しつけ」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島北部およびその他離島で「進学(費用面)」が 70%を超え多くなっている。また、本島南部および先島地域で「発育・発達」がやや多くなっている。

問 2-3 とのクロス集計で見ると、子どもが大きくなるにつれ「進学(費用面)」が多くなり、「高校生」で 71.5%、「短大・高専」では 80.0%と最も多くなっているが、「専門学校」および「大学生」では 60%台となっている。なお、「就職している」においては、「特になし」が多くなっている。

問 3-2 とのクロス集計で見ると、ひとり親になってからの期間が長いほど「進学(費用面)」が多くなっている。



	n	発育・発達	育児	しつけ	病気・障がい	いじめ	不登校	非行	学校成績	進学(費用面)	進学(学力)
全体	742	12.5	7.0	24.0	6.5	5.7	4.4	1.6	11.7	58.1	20.9
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	17	29.4	23.5	35.3	0.0	5.9	0.0	0.0	35.3	0.0
	25~29歳	54	16.7	16.7	50.0	1.9	5.6	0.0	3.7	3.7	46.3
	30~34歳	93	29.0	16.1	33.3	6.5	7.5	0.0	3.2	11.8	40.9
	35~39歳	154	11.7	9.7	26.6	4.5	9.1	7.1	1.3	14.3	55.2
	40~44歳	176	11.4	3.4	21.0	6.8	5.1	5.1	1.1	11.4	62.5
	45~49歳	141	6.4	1.4	15.6	7.1	2.8	6.4	1.4	15.6	68.1
	50~54歳	79	3.8	0.0	12.7	5.1	5.1	5.1	1.3	10.1	67.1
	55~59歳	20	5.0	0.0	10.0	25.0	0.0	0.0	0.0	10.0	80.0
60~64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	13.2	6.6	24.0	6.0	6.0	4.0	1.5	12.1	57.9
	町村部	191	10.5	7.9	23.6	6.3	4.7	5.8	2.1	11.0	60.2
地域	本島南部	292	15.1	7.2	24.7	7.9	6.2	7.2	1.4	12.0	55.8
	本島中部	308	10.1	7.1	22.7	5.8	5.2	3.2	1.9	10.1	56.5
	本島北部	61	6.6	8.2	23.0	3.3	6.6	1.6	3.3	19.7	72.1
	先島地域	67	17.9	6.0	26.9	3.0	6.0	0.0	0.0	11.9	62.7
	その他離島	11	9.1	0.0	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	72.7

第3章 母子世帯
8.お子さんについて

	n	就職	特になし	その他	無回答	
全体	742	7.3	7.3	1.1	6.2	
年齢	20歳未満	2	0.0	100.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	0.0	35.3	0.0	0.0
	25～29歳	54	0.0	13.0	1.9	5.6
	30～34歳	93	1.1	4.3	1.1	8.6
	35～39歳	154	1.9	3.2	0.6	12.3
	40～44歳	176	5.7	6.8	1.1	4.0
	45～49歳	141	14.9	7.1	1.4	2.8
	50～54歳	79	17.7	8.9	0.0	6.3
	55～59歳	20	15.0	5.0	5.0	0.0
	60～64歳	2	50.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	7.5	7.3	1.3	6.2
	町村部	191	6.3	6.8	0.5	6.3
地域	本島南部	292	3.8	5.8	0.7	7.9
	本島中部	308	9.4	9.4	1.9	5.2
	本島北部	61	11.5	1.6	0.0	3.3
	先島地域	67	7.5	10.4	0.0	6.0
	その他離島	11	9.1	0.0	0.0	9.1

【問 2-3、問 3-2 とのクロス集計】

	n	発育・発達	育児	しつけ	病気・障がい	いじめ	不登校	非行	学校成績	進学（費用面）		
全体	742	12.5	7.0	24.0	6.5	5.7	4.4	1.6	11.7	58.1		
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	22.1	23.3	39.9	4.9	6.1	0.6	1.8	6.7	37.4	
	小学生（1-3年生）	162	18.5	11.1	37.7	6.8	7.4	2.5	0.6	12.3	46.9	
	小学生（4-6年生）	190	16.8	6.3	28.4	6.3	7.4	3.7	1.6	14.2	57.4	
	中学生	225	9.3	1.3	16.0	6.7	5.8	8.0	1.8	20.4	60.4	
	高校生	221	6.8	0.5	12.7	7.7	2.7	6.3	1.8	11.8	71.5	
	短大・高専	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0	
	専門学校	21	4.8	0.0	14.3	14.3	0.0	4.8	0.0	4.8	66.7	
	大学生	20	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	15.0	60.0	
	就職している	12	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0	50.0	
	無職・求職中	9	11.1	0.0	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	
	その他	9	22.2	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	
ひとり親になってからの期間	2年未満	90	23.3	13.3	35.6	4.4	5.6	1.1	3.3	6.7	42.2	
	2年以上5年未満	159	16.4	13.8	30.8	5.7	4.4	4.4	0.6	10.1	53.5	
	5年以上10年未満	259	12.4	6.6	23.2	6.2	6.2	3.5	2.7	15.4	57.9	
	10年以上	229	5.7	0.4	15.7	7.9	6.1	7.0	0.4	10.0	67.2	
	n	進学（学力）	就職	特になし	その他	無回答						
全体	742	20.9	7.3	7.3	1.1	6.2						
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	11.0	0.0	11.0	0.0	6.7					
	小学生（1-3年生）	162	17.9	1.2	4.3	1.2	9.9					
	小学生（4-6年生）	190	20.5	3.2	3.7	0.5	7.9					
	中学生	225	31.1	4.0	3.6	2.2	9.8					
	高校生	221	22.6	14.9	5.9	1.4	5.4					
	短大・高専	5	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0					
	専門学校	21	4.8	19.0	14.3	0.0	0.0					
	大学生	20	25.0	25.0	5.0	0.0	15.0					
	就職している	12	25.0	8.3	33.3	0.0	8.3					
	無職・求職中	9	22.2	44.4	0.0	0.0	0.0					
	その他	9	0.0	11.1	22.2	0.0	11.1					
ひとり親になってからの期間	2年未満	90	12.2	1.1	15.6	1.1	5.6					
	2年以上5年未満	159	18.2	3.8	6.9	0.6	6.3					
	5年以上10年未満	259	20.8	6.9	6.6	0.8	7.7					
	10年以上	229	25.8	12.7	5.2	1.7	4.8					

(3) 子育ての経済的な負担 (MA)

n=742

問7-3 子育てに関して経済的に負担に感じていることは何ですか。(〇は2つまで)

「進学にかかる費用」が57.3%で最も多くなっている。次いで「塾代」が33.4%と続いた。

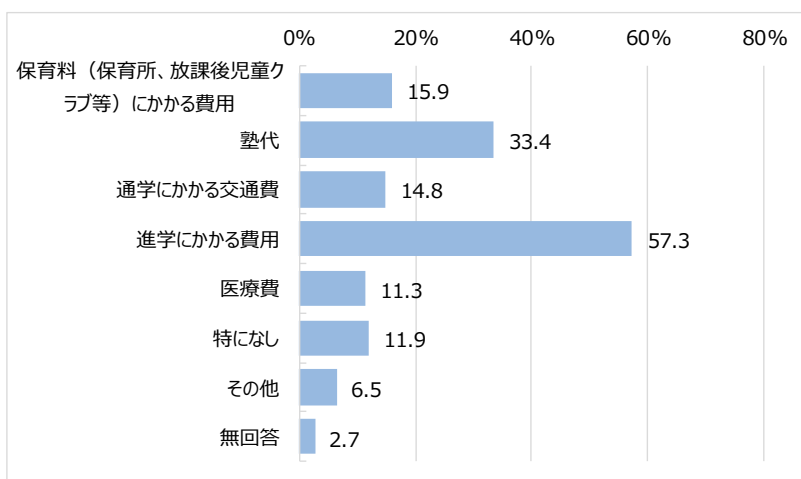
年齢別で見ると、30歳以上から「進学にかかる費用」が50%を超え、年齢が上がるにつれ多くなっている。20～29歳においては「保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用」、35～39歳において「塾代」がそれぞれ多くなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別では、その他離島において「進学にかかる費用」が最も多くなっている。また、その他離島では、「通学にかかる交通費」「医療費」も他地域より多くなっている。

問2-3とのクロス集計で見ると、「就学前」で「保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用」が多くなっている。また、「小学生」および「中学生」では「塾代」が、「高校生」では「通学にかかる交通費」がそれぞれ多くなっている。

問3-2とのクロス集計で見ると、問7-2と同様、ひとり親になってからの期間が長いほど「進学にかかる費用」が多くなっている。



	n	保育料 (保育所、放課後児童クラブ等) にかかる費用	塾代	通学にかかる交通費	進学にかかる費用	医療費	特になし	その他	無回答
全体	742	15.9	33.4	14.8	57.3	11.3	11.9	6.5	2.7
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	41.2	11.8	5.9	23.5	5.9	35.3	11.8
	25～29歳	54	51.9	16.7	5.6	31.5	7.4	22.2	3.7
	30～34歳	93	32.3	31.2	3.2	50.5	14.0	10.8	5.4
	35～39歳	154	16.2	42.9	14.3	55.8	10.4	9.7	7.8
	40～44歳	176	12.5	36.4	17.0	56.8	10.2	11.4	6.8
	45～49歳	141	4.3	36.9	18.4	70.9	14.2	7.8	4.3
	50～54歳	79	0.0	21.5	22.8	67.1	10.1	12.7	8.9
	55～59歳	20	0.0	35.0	25.0	80.0	20.0	5.0	5.0
60～64歳	2	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	50.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	15.4	32.8	14.3	57.9	11.4	11.4	6.8
	町村部	191	17.8	35.1	16.2	57.1	11.0	12.6	5.8
地域	本島南部	292	15.1	36.6	14.0	65.1	11.3	8.2	5.8
	本島中部	308	17.5	34.4	17.5	51.9	10.1	13.0	5.8
	本島北部	61	19.7	27.9	11.5	50.8	9.8	13.1	11.5
	先島地域	67	10.4	22.4	6.0	53.7	16.4	20.9	9.0
	その他離島	11	9.1	18.2	27.3	72.7	27.3	9.1	0.0

【問 2-3、問 3-2 とのクロス集計】

	n	保育料（保育所、放課後児童クラブ等）にかかる費用	塾代	通学にかかる交通費	進学にかかる費用	医療費	特になし	その他	無回答
全体	742	15.9	33.4	14.8	57.3	11.3	11.9	6.5	2.7
20歳未満の子ども	163	42.9	23.9	4.9	35.0	8.0	19.6	7.4	2.5
就学・就労別									
就学前	162	27.2	43.2	5.6	43.2	13.6	13.0	5.6	3.1
小学生（1-3年生）	190	11.6	43.2	10.0	56.3	13.7	10.0	8.9	2.1
小学生（4-6年生）	225	4.0	43.1	16.9	66.2	12.9	7.1	5.3	3.1
中学生	221	2.7	24.0	34.4	76.0	10.4	6.3	4.5	3.2
高校生	5	0.0	40.0	20.0	80.0	0.0	0.0	20.0	20.0
短大・高専	21	4.8	14.3	19.0	66.7	4.8	9.5	4.8	4.8
専門学校	20	5.0	25.0	10.0	75.0	10.0	5.0	10.0	5.0
大学生	12	8.3	0.0	25.0	58.3	25.0	16.7	8.3	16.7
就職している	9	0.0	22.2	22.2	77.8	22.2	11.1	0.0	0.0
無職・求職中	9	33.3	0.0	22.2	33.3	33.3	0.0	0.0	11.1
その他	90	21.1	23.3	8.9	41.1	8.9	20.0	11.1	3.3
ひとり親になつてからの期間									
2年未満	159	32.1	28.9	10.7	49.7	10.7	15.1	3.8	1.9
2年以上5年未満	259	16.6	42.9	12.0	54.1	12.0	10.4	6.2	2.7
5年以上10年未満	229	2.2	30.1	23.6	72.5	12.2	7.9	7.0	2.6
10年以上									

(4) 希望する子どもの進学先 (SA)

n=742

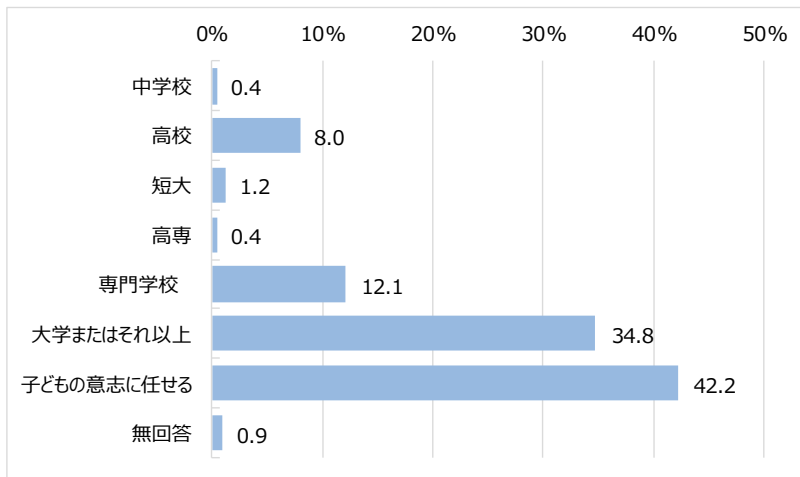
問7-4 あなたは、お子さんをどこまで進学させたいと考えていますか。(1つに○)

「子どもの意思に任せる」が 42.2%で最も多く、次いで「大学またはそれ以上」が 34.8%と続いた。
年齢別では、年齢が高い層で「大学またはそれ以上」が多くなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別では、本島南部および本島北部において「大学またはそれ以上」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、「苦しい」の層で「高校」が多くなっている。



	n	中学校	高校	短大	高専	専門学校	大学またはそれ以上	子どもの意志に任せる	無回答
全体	742	0.4	8.0	1.2	0.4	12.1	34.8	42.2	0.9
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	17	0.0	17.6	0.0	0.0	11.8	58.8	0.0
	25～29歳	54	0.0	5.6	1.9	0.0	5.6	61.1	0.0
	30～34歳	93	0.0	8.6	1.1	0.0	11.8	40.9	0.0
	35～39歳	154	0.0	6.5	0.6	1.3	13.0	41.6	1.9
	40～44歳	176	0.6	10.8	0.6	0.0	13.6	42.0	0.6
	45～49歳	141	1.4	6.4	1.4	0.0	11.3	37.6	0.0
	50～54歳	79	0.0	5.1	2.5	1.3	12.7	36.7	3.8
	55～59歳	20	0.0	5.0	5.0	0.0	15.0	40.0	0.0
	60～64歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	0.2	7.7	1.3	0.5	12.1	43.4	1.1
	町村部	191	1.0	7.9	1.0	0.0	11.5	39.3	0.5
地域	本島南部	292	0.3	7.2	0.3	0.3	9.2	39.4	1.4
	本島中部	308	0.3	9.1	2.3	0.6	11.0	45.5	0.3
	本島北部	61	1.6	6.6	1.6	0.0	18.0	34.4	3.3
	先島地域	67	0.0	6.0	0.0	0.0	20.9	46.3	0.0
	その他離島	11	0.0	9.1	0.0	0.0	27.3	45.5	0.0

【問 6-6 とのクロス集計】

	n	中学校	高校	短大	高専	専門学校	大学またはそれ以上	子どもの意志に任せる	無回答	
暮らし	全体	742	0.4	8.0	1.2	0.4	12.1	34.8	42.2	0.9
	大変苦しい	188	0.5	7.4	1.6	0.0	11.7	29.3	49.5	0.0
	苦しい	128	0.0	14.1	1.6	0.8	10.9	36.7	35.9	0.0
	やや苦しい	262	0.4	7.6	1.1	0.4	14.1	35.9	40.1	0.4
	ふつう	126	0.0	4.8	0.8	0.8	11.1	38.9	42.9	0.8
	ややゆとりがある	20	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	45.0	45.0	0.0
	ゆとりがある	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	66.7	0.0

(5) あなたの学歴

n=742

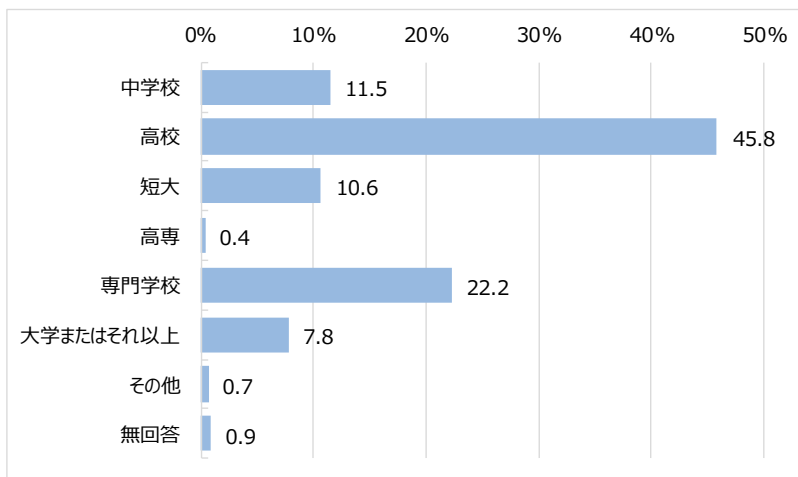
問7-5 あなたの学歴を教えてください。(1つに○)

「高校」が45.8%で最も多く、次いで「専門学校」が22.2%となっている。

年齢別で見ると、20~24歳で「中学校」がやや多くなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別では、その他離島で「高校」が最も多くなっている。「大学またはそれ以上」は本島中部で最も多くなっている。



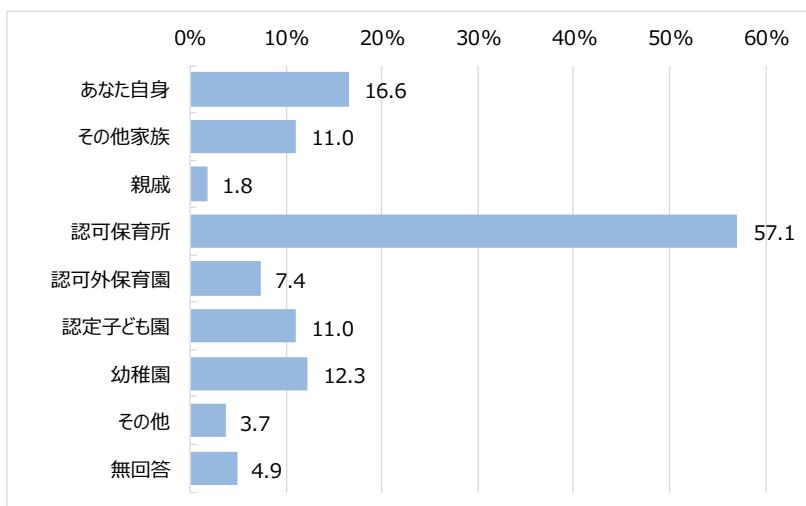
	n	中学校	高校	短大	高専	専門学校	大学またはそれ以上	その他	無回答
全体	742	11.5	45.8	10.6	0.4	22.2	7.8	0.7	0.9
年齢	20歳未満	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	17	41.2	52.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0
	25~29歳	54	18.5	51.9	5.6	0.0	22.2	1.9	0.0
	30~34歳	93	14.0	41.9	1.1	0.0	29.0	11.8	2.2
	35~39歳	154	15.6	47.4	3.9	0.6	18.8	9.7	1.3
	40~44歳	176	8.5	47.2	13.1	0.6	24.4	5.7	0.0
	45~49歳	141	6.4	45.4	18.4	0.0	20.6	9.2	0.0
	50~54歳	79	7.6	35.4	22.8	0.0	22.8	7.6	1.3
	55~59歳	20	5.0	50.0	10.0	0.0	30.0	5.0	0.0
60~64歳	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	11.7	46.0	10.4	0.5	21.2	8.4	0.7
	町村部	191	11.0	45.0	11.5	0.0	24.6	6.3	0.5
地域	本島南部	292	10.6	46.6	12.7	0.7	20.9	6.5	0.7
	本島中部	308	13.3	41.9	10.1	0.3	23.1	10.4	0.6
	本島北部	61	11.5	47.5	9.8	0.0	21.3	6.6	0.0
	先島地域	67	7.5	55.2	6.0	0.0	26.9	4.5	0.0
	その他離島	11	9.1	63.6	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1

(6) 日中や仕事中的お子さんの世話 (MA)

n=163、問 2-3 で「1.就学前」に回答した人のみ

問7-6 日中や仕事、お子さんの世話はどなたが行っていますか。(数字を記入)

「認可保育園」が 57.1%で最も多くなっており、次いで「あなた自身」が 16.6%となっている。

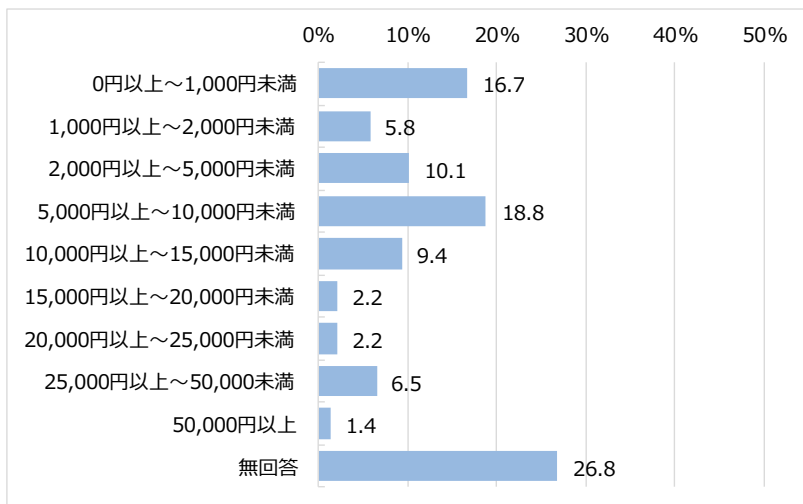


		n	あなた自身	その他家族	親戚	認可保育所	認可外保育園	認定子ども園	幼稚園	その他	無回答
全体		163	16.6	11.0	1.8	57.1	7.4	11.0	12.3	3.7	4.9
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	20~24歳	12	8.3	0.0	8.3	66.7	8.3	16.7	8.3	0.0	16.7
	25~29歳	41	22.0	12.2	0.0	51.2	7.3	9.8	17.1	2.4	4.9
	30~34歳	45	13.3	11.1	0.0	55.6	13.3	17.8	2.2	2.2	4.4
	35~39歳	33	21.2	12.1	3.0	63.6	0.0	9.1	18.2	9.1	0.0
	40~44歳	22	13.6	13.6	4.5	63.6	4.5	0.0	18.2	4.5	0.0
	45~49歳	7	14.3	0.0	0.0	57.1	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3
	50~54歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55~59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60~64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	117	18.8	12.8	2.6	53.0	6.8	13.7	12.0	5.1	5.1
	町村部	46	10.9	6.5	0.0	67.4	8.7	4.3	13.0	0.0	4.3
地域	本島南部	58	15.5	10.3	3.4	58.6	6.9	19.0	3.4	1.7	6.9
	本島中部	75	16.0	6.7	0.0	54.7	9.3	5.3	18.7	4.0	1.3
	本島北部	13	7.7	7.7	0.0	53.8	7.7	7.7	15.4	0.0	15.4
	先島地域	15	33.3	40.0	6.7	60.0	0.0	13.3	13.3	13.3	6.7
	その他離島	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

保育所、認可外保育園、幼稚園の月額料金(世帯当たり)

n=138、問 7-6 で「4.認可保育所」「5.認可外保育園」「6.認定こども園」「7.幼稚園」に回答した人のみ

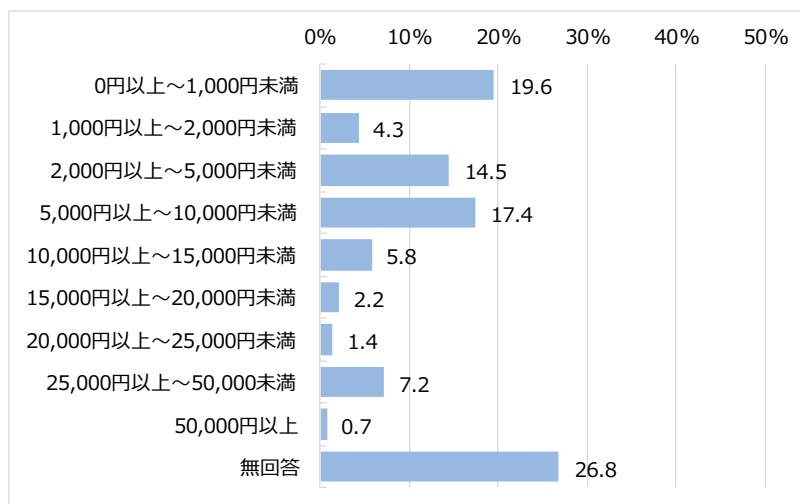
「5,000 円以上～10,000 円未満」と「0 円以上～1,000 円未満」がやや多くなっており、平均は9,128 円となっている。



平均値 : 9,128 円

		n	0円以上～1,000円未満	1,000円以上～2,000円未満	2,000円以上～5,000円未満	5,000円以上～10,000円未満	10,000円以上～15,000円未満	15,000円以上～20,000円未満	20,000円以上～25,000円未満	25,000円以上～50,000円未満	50,000円以上	無回答
全体		138	16.7	5.8	10.1	18.8	9.4	2.2	2.2	6.5	1.4	26.8
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	13	0.0	7.7	30.8	7.7	15.4	0.0	0.0	7.7	30.8	
	25～29歳	36	16.7	2.8	13.9	16.7	8.3	5.6	2.8	13.9	0.0	19.4
	30～34歳	31	22.6	3.2	6.5	25.8	9.7	3.2	0.0	0.0	0.0	29.0
	35～39歳	31	16.1	9.7	0.0	22.6	3.2	0.0	6.5	9.7	0.0	32.3
	40～44歳	20	10.0	10.0	10.0	15.0	20.0	0.0	0.0	5.0	5.0	25.0
	45～49歳	6	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	50～54歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	95	12.6	5.3	11.6	20.0	10.5	2.1	2.1	6.3	2.1	27.4
	町村部	43	25.6	7.0	7.0	16.3	7.0	2.3	2.3	7.0	0.0	25.6
地域	本島南部	47	21.3	2.1	8.5	21.3	10.6	2.1	2.1	2.1	2.1	27.7
	本島中部	66	12.1	6.1	15.2	15.2	9.1	3.0	3.0	10.6	1.5	24.2
	本島北部	10	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	30.0
	先島地域	13	23.1	7.7	0.0	23.1	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8
	その他離島	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

<参考>子ども1人当たりの月額



平均値 : 8,120 円

(7) 放課後のお子さんの世話 (MA)

n=162、問 2-3 で「2.小学生(1-3年生)」に回答した人のみ

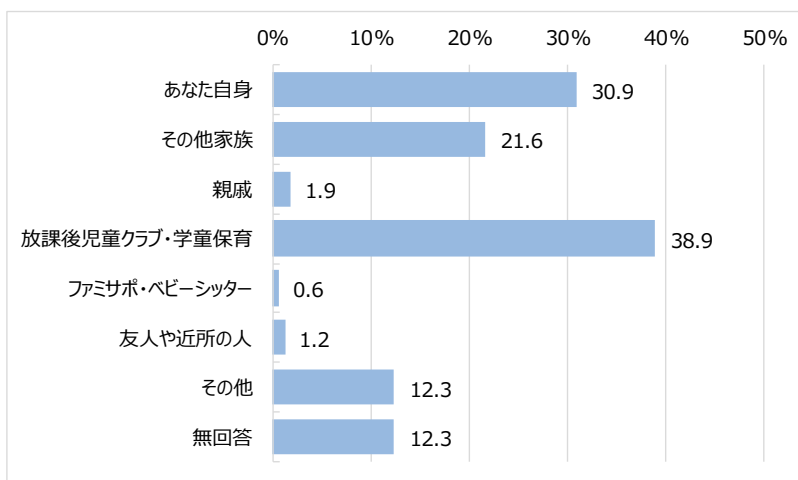
問7-7 放課後、お子さんの世話はどなたが行っていますか。(数字を記入)

「放課後児童クラブ・学童保育」が 38.9%で最も多く、次いで「あなた自身」が 30.9%、「その他家族」が 21.6%と続いた。

年齢別で見ると、45～54 歳において「あなた自身」が多く、25～29 歳において「その他家族」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部、町村部共に「放課後児童クラブ・学童保育」が多くなっているが、市部で「あなた自身」がやや多くなっている。

地域別で見ると、本島中部および先島地域で「あなた自身」が多くなっている。

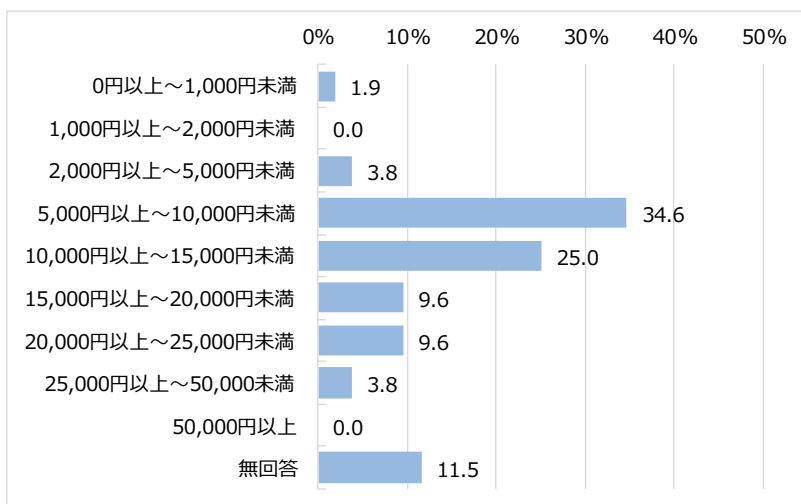


	n	あなた自身	その他家族	親戚	放課後児童クラブ・学童保育	ファミサポ・ベビーシッター	友人や近所の人	その他	無回答
全体	162	30.9	21.6	1.9	38.9	0.6	1.2	12.3	12.3
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	25～29歳	17	41.2	35.3	0.0	52.9	0.0	0.0	11.8
	30～34歳	36	16.7	27.8	0.0	38.9	0.0	2.8	13.9
	35～39歳	51	27.5	19.6	3.9	37.3	2.0	2.0	7.8
	40～44歳	36	36.1	16.7	0.0	44.4	0.0	0.0	16.7
	45～49歳	16	37.5	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5
	50～54歳	3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	113	32.7	23.0	2.7	35.4	0.9	0.9	14.2
	町村部	49	26.5	18.4	0.0	46.9	0.0	2.0	8.2
地域	本島南部	68	26.5	20.6	2.9	45.6	0.0	1.5	11.8
	本島中部	68	35.3	20.6	0.0	33.8	1.5	1.5	11.8
	本島北部	8	12.5	12.5	0.0	62.5	0.0	0.0	12.5
	先島地域	16	43.8	37.5	6.3	18.8	0.0	0.0	18.8
	その他離島	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

放課後児童クラブ・学童保育、ファミサポ・ベビーシッターの月額料金(世帯当たり)

n=52、問 7-7 で「4.放課後児童クラブ・学童保育」「5.ファミサポ・ベビーシッター」に回答した人のみ

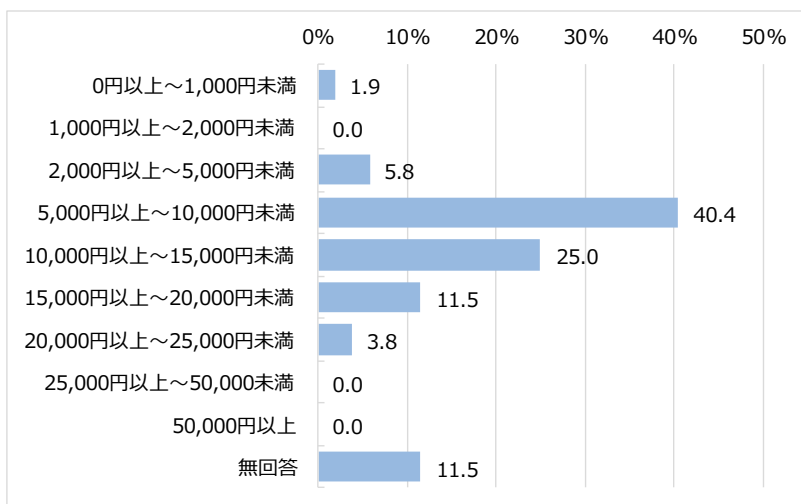
「5,000 円以上～10,000 円未満」が 34.6%で最も多くなっているが、平均値は 11,671 円となっている。



平均値：11,671 円

		n	0円以上～ 1,000円未 満	1,000円以 上～2,000 円未満	2,000円以 上～5,000 円未満	5,000円以 上～ 10,000円 未満	10,000円 以上～ 15,000円 未満	15,000円 以上～ 20,000円 未満	20,000円 以上～ 25,000円 未満	25,000円 以上～ 50,000未 満	50,000円 以上	無回答
全体		52	1.9	0.0	3.8	34.6	25.0	9.6	9.6	3.8	0.0	11.5
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	6	0.0	0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7
	30～34歳	10	0.0	0.0	0.0	50.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	35～39歳	17	5.9	0.0	0.0	29.4	17.6	11.8	11.8	5.9	0.0	17.6
	40～44歳	14	0.0	0.0	0.0	28.6	35.7	7.1	14.3	0.0	0.0	14.3
	45～49歳	4	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	35	0.0	0.0	5.7	37.1	20.0	11.4	5.7	2.9	0.0	17.1
	町村部	17	5.9	0.0	0.0	29.4	35.3	5.9	17.6	5.9	0.0	0.0
地域	本島南部	26	0.0	0.0	3.8	34.6	26.9	7.7	11.5	0.0	0.0	15.4
	本島中部	17	5.9	0.0	5.9	17.6	23.5	17.6	11.8	11.8	0.0	5.9
	本島北部	4	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	4	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	その他離島	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

<参考>1人当たりの月額



平均値 : 9,578 円

(8) 子どもの通塾状況 (SA)

n=372、問 2-3 で「中学生」「高校生」と回答した人のみ

問7-8 お子さんを学習塾等(無料塾含む)へ通わせていますか。(1つに○)

「通わせている」が 38.4%で最も多く「通わせたいが通わせていない」が 34.7%、「通わせるつもりはない」が 11.3%となっている。

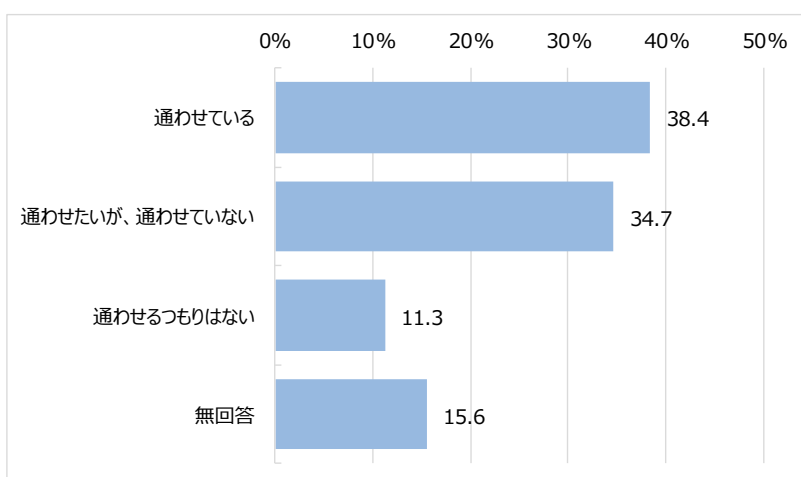
年齢別で見ると、30～34歳で「通わせたいが通わせていない」が最も多くなっている。

市・町村部別で見ると、町村部では「通わせている」が多く、市部では「通わせたいが、通わせていない」が多くなっている。

地域別では、本島南部、本島北部、先島地域において「通わせたいが通わせていない」が、やや多くなっている。

問 2-3 とのクロス集計で見ると「中学生」の 36.4%、「高校生」の 35.3%が「通わせたいが通わせていない」となっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると「大変苦しい」において 40.0%が「通わせたいが通わせていない」となっている。



	n	通わせている	通わせたいが、通わせていない	通わせるつもりはない	無回答
全体	372	38.4	34.7	11.3	15.6
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	2	0.0	0.0	100.0
	30～34歳	15	26.7	46.7	6.7
	35～39歳	73	54.8	27.4	11.0
	40～44歳	104	39.4	39.4	11.5
	45～49歳	101	32.7	35.6	13.9
	50～54歳	57	26.3	38.6	7.0
	55～59歳	16	50.0	12.5	18.8
60～64歳	2	50.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	289	36.0	36.3	11.1
	町村部	80	47.5	27.5	12.5
地域	本島南部	157	38.9	36.3	8.9
	本島中部	141	39.0	31.9	13.5
	本島北部	32	40.6	37.5	9.4
	先島地域	34	26.5	38.2	17.6
	その他離島	6	66.7	16.7	0.0

【問 2-3、問 6-6 とのクロス集計】

	n	通わせている	通わせたいが、通わせていない	通わせるつもりはない	無回答	
全体	372	38.4	34.7	11.3	15.6	
子ども（20歳未満）の数	0人	0	0.0	0.0	0.0	
	1人	173	34.7	32.9	14.5	17.9
	2人	119	35.3	41.2	9.2	14.3
	3人以上	80	51.3	28.8	7.5	12.5
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	25	36.0	36.0	4.0	24.0
	小学生（1-3年生）	42	52.4	21.4	9.5	16.7
	小学生（4-6年生）	62	48.4	33.9	11.3	6.5
	中学生	225	52.9	36.4	6.7	4.0
	高校生	221	28.1	35.3	13.6	23.1
	短大・高専	4	25.0	0.0	25.0	50.0
	専門学校	13	30.8	23.1	15.4	30.8
	大学生	11	45.5	27.3	18.2	9.1
	就職している	6	33.3	33.3	0.0	33.3
	無職・求職中	6	16.7	50.0	0.0	33.3
その他	3	66.7	0.0	0.0	33.3	
暮らし	大変苦しい	95	29.5	40.0	12.6	17.9
	苦しい	75	38.7	38.7	8.0	14.7
	やや苦しい	131	42.7	26.7	14.5	16.0
	ふつう	58	43.1	39.7	8.6	8.6
	ややゆとりがある	7	14.3	42.9	0.0	42.9
	ゆとりがある	0	0.0	0.0	0.0	0.0

学習塾等の種類 (SA)

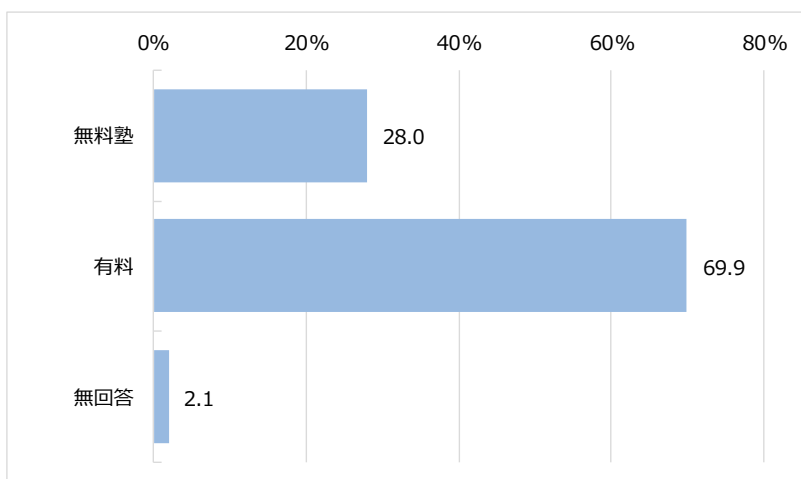
n=143、問 7-8 で「1.通わせている」と回答した人のみ

「有料」が 69.9%、「無料塾」は 28.0%となっている。

年齢、市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、その他離島で「無料塾」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が苦しいと感じている人ほど「無料塾」が多くなっている。



		n	無料塾	有料	無回答
全体		143	28.0	69.9	2.1
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	4	50.0	50.0	0.0
	35~39歳	40	27.5	72.5	0.0
	40~44歳	41	24.4	70.7	4.9
	45~49歳	33	21.2	78.8	0.0
	50~54歳	15	40.0	53.3	6.7
	55~59歳	8	37.5	62.5	0.0
	60~64歳	1	100.0	0.0	0.0
市・町村部	65歳以上	0	0.0	0.0	0.0
	市部	104	21.2	76.9	1.9
	町村部	38	47.4	50.0	2.6
地域	本島南部	61	24.6	75.4	0.0
	本島中部	55	25.5	69.1	5.5
	本島北部	13	38.5	61.5	0.0
	先島地域	9	33.3	66.7	0.0
	その他離島	4	75.0	25.0	0.0

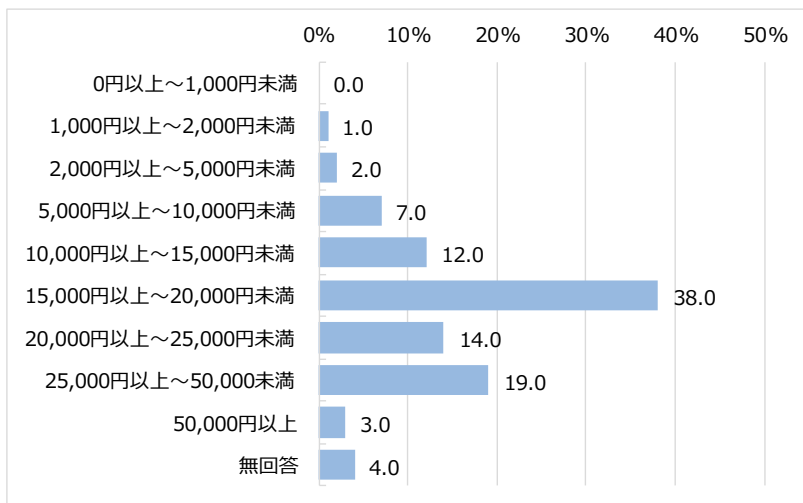
【問 6-6 とのクロス集計】

		n	無料塾	有料	無回答
全体		143	28.0	69.9	2.1
暮らし	大変苦しい	28	50.0	46.4	3.6
	苦しい	29	31.0	69.0	0.0
	やや苦しい	56	21.4	75.0	3.6
	ふつう	25	16.0	84.0	0.0
	ややゆとりがある	1	0.0	100.0	0.0
	ゆとりがある	0	0.0	0.0	0.0

ひと月の塾代

n=100、問 7-8 で「1.通わせている」と回答し、学習塾等の種類を「有料」と回答した人のみ

「15,000円以上～20,000円未満」が38.0%で最も多くなっており、平均は18,911円となっている。
年齢別で見ると、35～49歳において金額が上昇している。
市・町村部別で見ると、市部で「15,000円以上～20,000円未満」が多くなっている。
地域別では特徴的な傾向は見られない。



平均値：18,911円

	n	0円以上～1,000円未満	1,000円以上～2,000円未満	2,000円以上～5,000円未満	5,000円以上～10,000円未満	10,000円以上～15,000円未満	15,000円以上～20,000円未満	20,000円以上～25,000円未満	25,000円以上～50,000円未満	50,000円以上	無回答
全体	100	0.0	1.0	2.0	7.0	12.0	38.0	14.0	19.0	3.0	4.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	29	0.0	0.0	0.0	6.9	13.8	41.4	6.9	24.1	0.0
	40～44歳	29	0.0	0.0	3.4	10.3	13.8	34.5	10.3	20.7	3.4
	45～49歳	26	0.0	0.0	3.8	3.8	7.7	34.6	23.1	15.4	7.7
	50～54歳	8	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5	50.0	0.0	12.5	0.0
	55～59歳	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	80	0.0	1.3	2.5	7.5	11.3	41.3	15.0	17.5	2.5
	町村部	19	0.0	0.0	0.0	5.3	15.8	26.3	5.3	26.3	5.3
地域	本島南部	46	0.0	2.2	2.2	4.3	15.2	43.5	13.0	17.4	2.2
	本島中部	38	0.0	0.0	2.6	13.2	5.3	31.6	13.2	26.3	5.3
	本島北部	8	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	12.5	12.5	0.0
	先島地域	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0
	その他離島	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

通塾していない理由（SA）

n=129、問 7-8 で「2.通わせたいが、通わせていない」と回答した人のみ

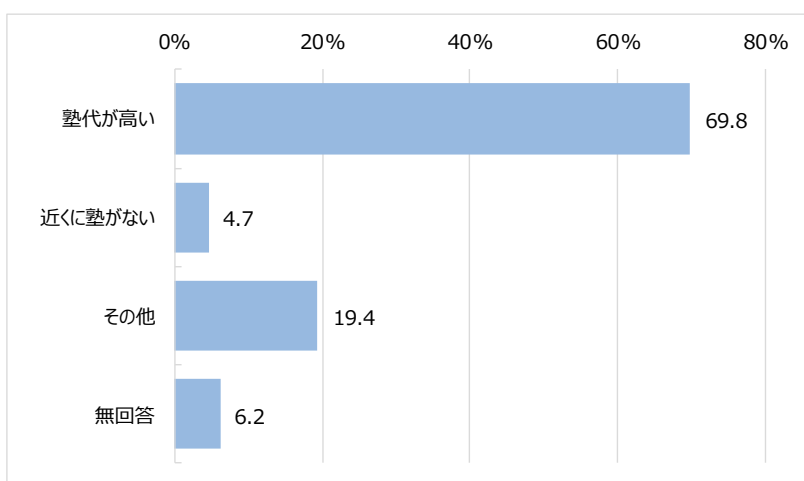
「塾代が高い」が 69.8%で最も多くなっている。

年齢別で見ると、全年齢で「塾代が高い」が最も多い中、30~34 歳において「近くに塾がない」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、町村部において「その他」が多くなっている。

地域別で見ると、先島地域において「近くに塾がない」がやや多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が苦しいと感じているほど「塾代が高い」が多くなっている。



		n	塾代が高い	近くに塾がない	その他	無回答
全体		129	69.8	4.7	19.4	6.2
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	7	71.4	28.6	0.0	0.0
	35~39歳	20	85.0	0.0	15.0	0.0
	40~44歳	41	58.5	7.3	24.4	9.8
	45~49歳	36	72.2	0.0	22.2	5.6
	50~54歳	22	68.2	4.5	18.2	9.1
	55~59歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	60~64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	105	72.4	5.7	16.2	5.7
	町村部	22	59.1	0.0	36.4	4.5
地域	本島南部	57	75.4	3.5	19.3	1.8
	本島中部	45	64.4	4.4	20.0	11.1
	本島北部	12	75.0	0.0	16.7	8.3
	先島地域	13	53.8	15.4	23.1	7.7
	その他離島	1	100.0	0.0	0.0	0.0

【問 6-6 とのクロス集計】

		n	塾代が高い	近くに塾がない	その他	無回答
全体		129	69.8	4.7	19.4	6.2
暮らし	大変苦しい	38	89.5	2.6	2.6	5.3
	苦しい	29	72.4	6.9	10.3	10.3
	やや苦しい	35	68.6	0.0	25.7	5.7
	ふつう	23	43.5	13.0	39.1	4.3
	ややゆとりがある	3	0.0	0.0	100.0	0.0
	ゆとりがある	0	0.0	0.0	0.0	0.0

9 福祉制度や行政機関への要望について

(1) 相談窓口・支援施設、支援事業の認知度や満足度 (MA)

n=742

問8-1 下記の相談窓口・支援施設、支援事業を利用したことがありますか。

【相談支援や支援施設】

「利用している、または利用したことがある」で見ると、「児童扶養手当」が 92.7%で最も多く、次いで「公共職業安定所(ハローワーク)」が 41.1%、「市町村窓口」が 38.3%と続いた。

「利用している、または利用したことがある」かつ「満足している」人で見ると、「児童扶養手当」が 29.0%と最も多くなった。

「利用したい」で見ると、「県母子寡婦福祉連合会」が 19.4%、「市町村母子寡婦福祉会」が 17.1%となっている。

「制度を知らなかった」で見ると、「保健所・福祉事務所」が 27.5%で最も多く、ほか「児童相談所」「民生委員・児童委員」「市町村母子寡婦福祉会」「県母子寡婦福祉連合会」などは、20%台前半で並んだ。「市町村窓口」「公共職業安定所(ハローワークなど)」「児童扶養手当」「医療費の助成制度」を知らない割合は低くなっている。

「利用したい」でさまざまな質問とクロス集計をしたところ、子育てに「発育・発達」「育児」「しつけ」といった悩みを抱えている人や、「保育にかかる費用」を負担に感じている人において、「市町村母子寡婦福祉会」や「母子寡婦福祉連合会」がやや多くなっている。

【支援事業】

「利用している、または利用したことがある」で見ると、「医療費の助成制度」が 77.0%で突出した。次いで「養育費相談」が 7.1%、「公営住宅優先入居・家賃減免」が 7.0%、「ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業」が 6.3%と続いた。

「利用している、または利用したことがある」人のうち「満足している」人を見ると、「医療費の助成制度」が 28.4%と多くなっている。

「利用したい」で見ると、「ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業」が 36.1%で最も多く、次いで「公営住宅優先入居・家賃減免」が 32.5%、「就業支援講習会」が 28.7%、「母子・寡婦福祉資金貸付金」が 25.5%と続いた。

「制度を知らなかった」で見ると、「沖縄県マザーズスクエアゆいぽろ」が 44.6%で最も多かった。このほか「医療費の助成制度」を除く支援制度全てにおいて「制度を知らなかった」が 30~40%となっている。

「利用したい」でさまざまな質問とクロス集計をしたところ、「相談相手がいない」人、「借り入れ金・ローンの返済」の悩みがある人において、「母子・寡婦福祉資金貸付金」が多くなっている。「小学生(1-3年生)」の子どもがいる人、生活が「大変苦しい」人、「住宅」の悩みを抱えている人では、「公営住宅優先入居・家賃減免」が多くなっている。「中学生」の子どもがいる人、「塾代」を負担に感じている人において「ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)」が多くなっている。

	利用しているまたは 利用したことがある		今後 利用するつもりはない	
	満足している	利用したい	満足している	利用したい
【相談窓口や支援施設】				
市町村窓口	38.3	5.0	14.6	17.0
保健所・福祉事務所	11.3	1.3	13.3	27.5
児童相談所	8.8	1.3	11.3	23.6
民生委員・児童委員	15.5	2.8	10.6	24.1
市町村母子寡婦福祉会	17.1	4.7	17.1	23.3
母子寡婦福祉連合会（母子福祉センター）	16.0	4.6	19.4	23.0
公共職業安定所（ハローワークなど）	41.1	8.2	14.7	11.9
【支援事業】				
児童扶養手当	92.7	29.0	2.4	0.5
養育費相談	7.1	2.2	11.1	32.7
医療費の助成制度	77.0	28.4	5.4	3.6
面会交流相談	2.2	0.3	2.8	34.0
母子・寡婦福祉資金貸付金	5.7	2.4	25.5	32.2
日常生活支援事業（家庭生活支援員）	3.1	0.4	14.2	39.2
自立支援教育訓練給付金	3.2	0.8	21.8	35.8
高等職業訓練促進給付金	2.4	0.8	19.9	37.6
就業支援講習会（介護、パソコンなど）	5.3	1.5	28.7	27.1
自立支援プログラム策定	0.4	0.1	14.6	39.9
公営住宅優先入居・家賃減免	7.0	2.6	32.5	28.0
母子生活支援施設（母子寮） ※母子世帯のみ対象	1.8	0.5	12.0	30.5
ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業 （バス通学費の補助）	6.3	2.3	36.1	28.4
沖縄県マザーズスクエアゆいぽろ （住宅支援など）	1.9	0.4	17.7	44.6

【問 2-3 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

	n	相談窓口や支援施設							
		市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)	
全体	742	14.6	13.3	11.3	10.6	17.1	19.4	14.7	
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	13.5	16.0	13.5	13.5	19.0	23.9	14.1
	小学生(1-3年生)	162	14.2	16.7	14.2	14.2	15.4	19.1	16.7
	小学生(4-6年生)	190	14.2	12.6	13.7	12.6	17.4	16.8	14.2
	中学生	225	15.1	14.7	10.7	11.6	18.2	19.6	15.6
	高校生	221	14.0	13.1	10.4	9.5	14.9	15.8	14.9
	短大・高専	5	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	専門学校	21	4.8	9.5	9.5	0.0	14.3	23.8	14.3
	大学生	20	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0
	就職している	12	8.3	8.3	25.0	25.0	16.7	25.0	16.7
	無職・求職中	9	11.1	22.2	22.2	22.2	22.2	22.2	11.1
その他	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	n	支援事業									
		児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パソコンなど)	
全体	742	2.4	11.1	5.4	2.8	25.5	14.2	21.8	19.9	28.7	
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	1.2	11.0	2.5	1.8	27.6	17.8	22.1	23.9	35.6
	小学生(1-3年生)	162	1.2	11.1	4.3	3.1	27.2	19.8	30.9	24.7	32.1
	小学生(4-6年生)	190	2.6	10.5	6.3	3.7	28.4	20.0	25.8	22.6	30.0
	中学生	225	3.1	11.1	7.6	3.1	32.0	13.3	23.6	19.1	29.3
	高校生	221	2.3	12.2	4.5	2.3	21.3	9.0	20.4	18.1	26.2
	短大・高専	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0
	専門学校	21	0.0	14.3	9.5	0.0	23.8	4.8	28.6	14.3	23.8
	大学生	20	0.0	5.0	15.0	0.0	20.0	5.0	15.0	10.0	15.0
	就職している	12	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	25.0	16.7	25.0
	無職・求職中	9	0.0	11.1	11.1	0.0	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1
その他	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	

	n	支援事業					
		自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	母子生活支援施設(母子寮) ※母子世帯のみ対象	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいはあと(住宅支援など)	
全体	742	14.6	32.5	12.0	36.1	17.7	
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	163	16.6	39.9	14.1	34.4	23.3
	小学生(1-3年生)	162	22.2	41.4	14.2	40.7	18.5
	小学生(4-6年生)	190	18.4	34.7	13.2	41.6	18.9
	中学生	225	14.7	33.8	12.4	45.3	19.1
	高校生	221	11.8	28.5	11.3	29.9	14.9
	短大・高専	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専門学校	21	9.5	28.6	9.5	33.3	14.3
	大学生	20	10.0	20.0	5.0	20.0	10.0
	就職している	12	16.7	25.0	16.7	33.3	8.3
	無職・求職中	9	0.0	33.3	0.0	22.2	0.0
その他	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

【問 3-2 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

		n	相談窓口や支援施設						
			市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)
全体		742	14.6	13.3	11.3	10.6	17.1	19.4	14.7
ひとり親になってからの期間	2年未満	90	24.4	21.1	14.4	12.2	20.0	22.2	22.2
	2年以上5年未満	159	12.6	15.1	17.0	15.1	18.9	21.4	13.2
	5年以上10年未満	259	13.5	12.0	9.7	8.5	17.4	19.3	13.9
	10年以上	229	13.1	10.9	7.9	9.2	14.4	17.0	14.0

		n	支援事業								
			児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パソコンなど)
全体		742	2.4	11.1	5.4	2.8	25.5	14.2	21.8	19.9	28.7
ひとり親になってからの期間	2年未満	90	2.2	10.0	2.2	2.2	22.2	12.2	16.7	18.9	26.7
	2年以上5年未満	159	1.9	13.8	5.7	1.9	25.8	22.0	24.5	20.8	32.1
	5年以上10年未満	259	2.3	10.0	5.0	3.9	29.7	13.9	25.5	22.8	30.1
	10年以上	229	3.1	10.9	7.0	2.6	22.3	10.0	18.3	17.0	25.8

		n	自立支援プログラム策定				
			公営住宅優先入居・家賃減免	母子生活支援施設(母子寮) ※母子世帯のみ対象	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいはあと(住宅支援など)	
全体		742	14.6	32.5	12.0	36.1	17.7
ひとり親になってからの期間	2年未満	90	14.4	33.3	10.0	33.3	21.1
	2年以上5年未満	159	18.9	35.8	11.3	38.4	17.0
	5年以上10年未満	259	14.3	38.6	14.3	39.8	20.1
	10年以上	229	12.2	23.6	10.9	31.4	14.4

【問 6-6 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

		n	相談窓口や支援施設						
			市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子・児童福祉会	県母子・児童福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)
暮らし	大変苦しい	188	12.2	10.6	9.6	9.6	14.4	18.6	17.0
	苦しい	128	13.3	14.8	14.1	13.3	16.4	20.3	14.8
	やや苦しい	262	17.9	14.9	11.5	9.5	20.6	20.2	16.0
	ふつう	126	11.9	12.7	11.1	11.9	16.7	18.3	7.9
	ややゆとりがある	20	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	10.0	5.0
	ゆとりがある	6	66.7	50.0	16.7	33.3	33.3	50.0	33.3

		n	支援事業								
			児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・児童福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パソコンなど)
暮らし	大変苦しい	188	2.1	11.7	3.2	2.1	30.9	16.5	26.6	22.9	29.8
	苦しい	128	3.9	10.9	8.6	3.1	30.5	14.8	26.6	21.1	35.2
	やや苦しい	262	1.1	11.1	4.6	3.1	21.8	11.8	19.8	19.8	30.2
	ふつう	126	4.0	10.3	6.3	2.4	23.8	15.9	18.3	18.3	23.8
	ややゆとりがある	20	5.0	15.0	15.0	5.0	15.0	15.0	5.0	5.0	5.0
	ゆとりがある	6	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0

		n	支援事業				
			自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	母子生活支援施設(母子寮) ※母子世帯のみ対象	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいはあと(住宅支援など)
暮らし	大変苦しい	188	18.1	40.4	18.6	36.2	20.7
	苦しい	128	17.2	32.0	14.8	38.3	18.8
	やや苦しい	262	12.6	29.0	9.5	33.6	16.8
	ふつう	126	12.7	34.1	6.3	41.3	15.1
	ややゆとりがある	20	5.0	10.0	5.0	40.0	10.0
	ゆとりがある	6	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7

【問 6-7 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

	n	相談窓口や支援施設							
		市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)	
不安悩み	家計(生活費)	546	15.2	13.9	11.5	10.4	19.0	20.5	15.2
	住宅	132	11.4	14.4	13.6	9.8	12.9	16.7	11.4
	仕事	208	16.3	16.3	13.0	13.0	25.0	26.0	17.3
	家事	37	13.5	13.5	10.8	10.8	16.2	13.5	8.1
	子育て・教育	319	13.2	13.5	11.9	11.9	19.4	21.6	14.1
	自分の健康	190	11.6	11.1	10.0	10.5	14.7	18.9	16.8
	親族の健康・介護	78	17.9	19.2	11.5	12.8	16.7	17.9	16.7
	相談相手がない	19	15.8	15.8	15.8	10.5	10.5	10.5	10.5
	精神的苦痛	35	5.7	8.6	11.4	5.7	11.4	11.4	11.4
	孤独感	28	7.1	14.3	10.7	14.3	17.9	21.4	14.3
	相手からの暴力	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	相手の付きまとい	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他相手とのトラブル	12	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0
	借入金・ローンの返済	170	18.2	12.9	12.4	11.8	20.6	22.9	14.1
	ひとり親世帯への偏見	17	17.6	11.8	11.8	0.0	11.8	11.8	11.8
その他	16	18.8	25.0	18.8	12.5	31.3	43.8	18.8	
特になし	26	7.7	7.7	3.8	3.8	0.0	7.7	3.8	

	n	支援事業									
		児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、ITなど)	
不安悩み	家計(生活費)	546	1.8	11.9	4.9	2.9	27.1	14.1	23.4	21.4	31.9
	住宅	132	2.3	9.1	6.1	2.3	23.5	18.2	20.5	20.5	38.6
	仕事	208	2.4	13.0	6.7	3.8	24.5	16.3	26.0	23.1	33.2
	家事	37	5.4	13.5	10.8	0.0	24.3	10.8	16.2	13.5	27.0
	子育て・教育	319	2.2	11.9	6.6	2.8	31.0	16.0	23.8	22.6	30.1
	自分の健康	190	2.6	12.1	6.3	0.5	27.9	13.7	22.1	20.5	27.9
	親族の健康・介護	78	5.1	9.0	12.8	1.3	23.1	16.7	16.7	15.4	24.4
	相談相手がない	19	0.0	5.3	10.5	0.0	36.8	21.1	31.6	21.1	47.4
	精神的苦痛	35	0.0	8.6	0.0	0.0	20.0	11.4	20.0	17.1	28.6
	孤独感	28	0.0	10.7	0.0	0.0	21.4	25.0	32.1	17.9	28.6
	相手からの暴力	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	相手の付きまとい	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	その他相手とのトラブル	12	8.3	16.7	8.3	16.7	50.0	41.7	33.3	25.0	25.0
	借入金・ローンの返済	170	1.2	11.8	5.9	3.5	33.5	13.5	21.2	21.2	28.8
	ひとり親世帯への偏見	17	0.0	5.9	5.9	0.0	17.6	23.5	29.4	29.4	52.9
その他	16	0.0	25.0	6.3	6.3	31.3	18.8	31.3	18.8	31.3	
特になし	26	3.8	3.8	0.0	3.8	11.5	7.7	3.8	7.7	7.7	

	n	支援事業					
		自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	母子生活支援施設(母子寮)※母子世帯のみ対象	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいはあと(住宅支援など)	
不安悩み	家計(生活費)	546	15.0	34.4	12.1	36.4	17.9
	住宅	132	15.9	40.2	21.2	40.2	23.5
	仕事	208	16.8	32.2	15.4	37.5	21.2
	家事	37	2.7	35.1	5.4	43.2	16.2
	子育て・教育	319	16.3	36.1	12.2	38.6	19.1
	自分の健康	190	14.7	33.7	11.1	38.9	16.8
	親族の健康・介護	78	12.8	32.1	7.7	39.7	14.1
	相談相手がない	19	21.1	42.1	21.1	31.6	15.8
	精神的苦痛	35	17.1	37.1	14.3	42.9	17.1
	孤独感	28	17.9	28.6	0.0	21.4	10.7
	相手からの暴力	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	相手の付きまとい	3	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3
	その他相手とのトラブル	12	16.7	41.7	25.0	50.0	25.0
	借入金・ローンの返済	170	16.5	33.5	11.8	36.5	17.1
	ひとり親世帯への偏見	17	17.6	29.4	17.6	47.1	17.6
その他	16	6.3	56.3	18.8	37.5	18.8	
特になし	26	3.8	15.4	0.0	26.9	7.7	

【問 7-2 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

	n	相談窓口や支援施設						
		市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)
子育て悩み								
発育・発達	93	17.2	23.7	22.6	18.3	22.6	28.0	14.0
育児	52	19.2	13.5	17.3	13.5	25.0	28.8	23.1
しつけ	178	12.4	14.0	13.5	12.9	21.3	24.2	14.0
病気・障がい	48	4.2	14.6	18.8	16.7	12.5	16.7	14.6
いじめ	42	9.5	14.3	9.5	11.9	11.9	19.0	14.3
不登校	33	3.0	3.0	9.1	6.1	6.1	9.1	9.1
非行	12	0.0	8.3	8.3	8.3	16.7	16.7	8.3
学校成績	87	16.1	18.4	12.6	11.5	17.2	16.1	13.8
進学(費用面)	431	15.1	12.8	10.9	10.4	18.3	20.2	13.0
進学(学力)	155	12.9	11.6	11.0	9.7	16.8	16.8	12.3
就職	54	13.0	7.4	5.6	1.9	13.0	13.0	7.4
特になし	54	16.7	11.1	5.6	9.3	14.8	16.7	20.4
その他	8	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	25.0

	n	支援事業								
		児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パブリックなど)
子育て悩み										
発育・発達	93	1.1	12.9	3.2	4.3	23.7	16.1	23.7	17.2	32.3
育児	52	3.8	15.4	3.8	1.9	44.2	26.9	30.8	30.8	36.5
しつけ	178	2.2	9.6	3.4	3.4	28.7	20.2	27.0	23.0	32.6
病気・障がい	48	2.1	12.5	4.2	4.2	18.8	12.5	20.8	8.3	25.0
いじめ	42	4.8	11.9	7.1	2.4	14.3	9.5	11.9	14.3	28.6
不登校	33	3.0	15.2	0.0	0.0	33.3	18.2	18.2	18.2	24.2
非行	12	0.0	8.3	0.0	0.0	41.7	16.7	8.3	25.0	25.0
学校成績	87	2.3	13.8	12.6	5.7	26.4	16.1	21.8	21.8	37.9
進学(費用面)	431	2.8	11.4	5.3	2.1	26.7	13.7	22.0	19.5	28.8
進学(学力)	155	3.2	14.8	9.7	6.5	27.1	15.5	23.2	23.9	31.6
就職	54	1.9	3.7	9.3	0.0	14.8	9.3	22.2	14.8	29.6
特になし	54	0.0	3.7	0.0	1.9	7.4	3.7	7.4	13.0	20.4
その他	8	12.5	12.5	0.0	0.0	37.5	12.5	25.0	25.0	0.0

	n	支援事業				
		自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	母子生活支援施設(母子寮)※母子世帯のみ対象	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいぽろ(住宅支援など)
子育て悩み						
発育・発達	93	19.4	38.7	11.8	39.8	20.4
育児	52	17.3	48.1	17.3	44.2	23.1
しつけ	178	14.0	37.6	12.4	38.2	16.9
病気・障がい	48	14.6	22.9	12.5	27.1	20.8
いじめ	42	11.9	35.7	19.0	35.7	14.3
不登校	33	18.2	39.4	15.2	33.3	12.1
非行	12	16.7	58.3	8.3	41.7	25.0
学校成績	87	18.4	24.1	14.9	39.1	11.5
進学(費用面)	431	13.2	32.7	12.5	36.9	17.4
進学(学力)	155	19.4	27.7	12.9	41.3	22.6
就職	54	9.3	24.1	9.3	31.5	14.8
特になし	54	7.4	20.4	3.7	16.7	11.1
その他	8	12.5	37.5	0.0	62.5	25.0

【問 7-3 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

	n	相談窓口や支援施設						
		市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子・児童福祉会	県母子・児童福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)
経済負担								
保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用	118	12.7	15.3	15.3	9.3	28.0	33.1	18.6
塾代	248	13.7	12.9	10.1	9.7	18.1	19.8	15.7
通学にかかる交通費	110	6.4	5.5	4.5	5.5	11.8	15.5	15.5
進学にかかる費用	425	13.2	12.7	11.3	10.8	17.2	19.1	14.8
医療費	84	11.9	14.3	10.7	13.1	20.2	20.2	19.0
特になし	88	21.6	19.3	11.4	14.8	10.2	17.0	15.9
その他	48	18.8	14.6	20.8	14.6	20.8	18.8	10.4

	n	支援事業								
		児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・児童福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パソコンなど)
経済負担										
保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用	118	1.7	14.4	4.2	0.8	33.1	24.6	28.0	28.0	36.4
塾代	248	4.0	11.7	7.3	3.2	30.2	16.1	23.4	22.2	30.6
通学にかかる交通費	110	0.0	11.8	2.7	0.0	22.7	13.6	20.0	18.2	24.5
進学にかかる費用	425	2.1	12.7	5.4	2.6	27.3	13.6	22.1	20.9	29.9
医療費	84	10.7	8.3	15.5	3.6	23.8	10.7	21.4	16.7	31.0
特になし	88	0.0	8.0	2.3	3.4	17.0	11.4	15.9	13.6	22.7
その他	48	4.2	8.3	4.2	2.1	22.9	18.8	25.0	25.0	29.2

	n	支援事業			
		自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	母子生活支援施設(母子寮) ※母子世帯のみ対象	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)
経済負担					
保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用	118	19.5	45.8	17.8	23.7
塾代	248	15.3	34.3	14.5	19.0
通学にかかる交通費	110	13.6	27.3	10.0	12.7
進学にかかる費用	425	16.0	33.6	14.6	19.5
医療費	84	15.5	29.8	11.9	19.0
特になし	88	12.5	27.3	6.8	14.8
その他	48	12.5	39.6	6.3	20.8

【現在の働き方が「正規の職員・従業員(常用勤労者)」における相談窓口や支援施設の利用状況
 (「利用している、または利用したことがある」のみ抽出)】

	n	相談窓口や支援施設							
		市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子 寡婦福祉会	県母子寡婦 福祉連合会 (母子福祉 センター)	公共職業安 定所 (ハ ローワークな ど)	
全体	337	38.0	10.1	8.6	13.9	14.8	12.2	40.1	
仕事の変化の内容	無職だったが仕事を始めた	48	50.0	29.2	25.0	14.6	12.5	8.3	56.3
	パート・臨時から、常勤に変わった	77	41.6	11.7	11.7	11.7	26.0	24.7	54.5
	収入の多い仕事へ転職した	61	42.6	11.5	13.1	13.1	24.6	23.0	49.2

【現在の働き方が「正規の職員・従業員(常用勤労者)」における支援事業の利用状況(「利用している、または利用したことがある」のみ抽出)】

	n	支援事業									
		児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦 福祉資金貸 付金	日常生活支 援事業(家 庭生活支援 員)	自立支援教 育訓練給付 金	高等職業訓 練促進給付 金	就業支援講 習会(介 護、パソ ンなど)	
全体	337	92.0	6.8	79.2	1.5	5.9	3.3	3.3	3.0	5.3	
仕事の変化の内容	無職だったが仕事を始めた	48	93.8	6.3	81.3	2.1	6.3	2.1	12.5	4.2	8.3
	パート・臨時から、常勤に変わった	77	89.6	10.4	84.4	3.9	3.9	3.9	1.3	2.6	6.5
	収入の多い仕事へ転職した	61	86.9	8.2	83.6	1.6	11.5	4.9	4.9	4.9	11.5

	n	支援事業					
		自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	母子生活支援施設(母子寮)	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいぽろ(住宅支援など)	
全体	337	0.3	5.9	0.9	6.2	1.5	
仕事の変化の内容	無職だったが仕事を始めた	48	0.0	8.3	0.0	2.1	0.0
	パート・臨時から、常勤に変わった	77	1.3	9.1	1.3	5.2	3.9
	収入の多い仕事へ転職した	61	0.0	3.3	1.6	6.6	1.6

(2) 国や県及び市町村等に特に要望したいこと (MA)

n=742

問8-2 国や県及び市町村等に対して、とくに要望したいことは何ですか。(〇は3つまで)

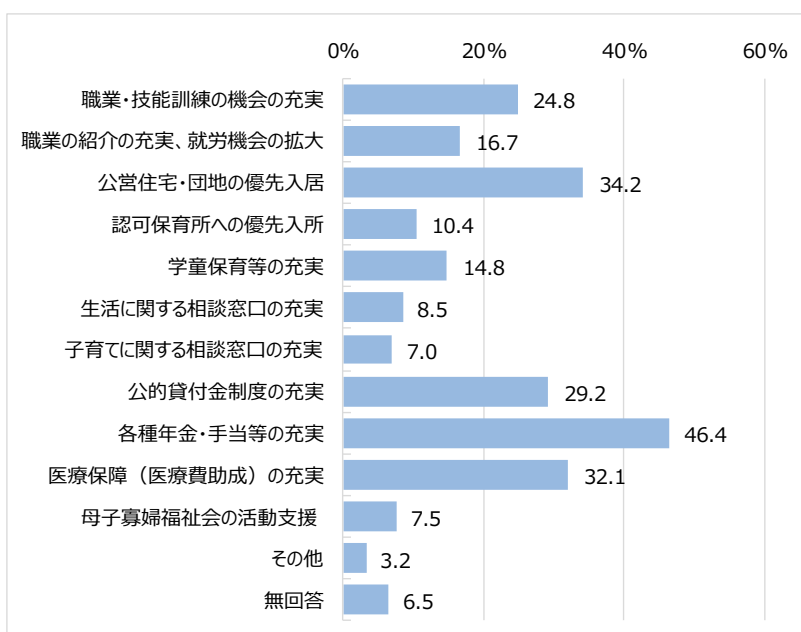
「各種年金・手当等の充実」が46.4%で最も多く、次いで「公営住宅・団地の優先入居」が34.2%、「医療保障（医療費助成）の充実」が32.1%と続いた。

年齢別で見ると、24歳以下で「認可保育所への優先入所」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別では、先島地域において「公営住宅・団地の優先入居」が多くなった。

さまざまな質問とのクロス集計で見ると、生活が「大変苦しい」人、「住宅」「精神的苦痛」「相談相手がない」といった悩みを抱えている人などで「公営住宅・団地の優先入居」が多くなっている。「家事」の悩みを抱えている人においては「学童保育等の充実」が、「親族の健康・介護」の悩みを抱える人においては「医療保障（医療費助成）の充実」が多くなっている。



9. 福祉制度や行政機関への要望について

		n	職業・技能 訓練の機会 の充実	職業の紹介 の充実、就 労機会の拡 大	公営住宅・ 団地の優先 入居	認可保育所 への優先入 所	学童保育等 の充実	生活に関す る相談窓口 の充実	子育てに関 する相談窓 口の充実	公的貸付金 制度の充実	各種年金・ 手当等の充 実	医療保障 (医療費助 成)の充実
全体		742	24.8	16.7	34.2	10.4	14.8	8.5	7.0	29.2	46.4	32.1
年齢	20歳未満	2	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	29.4	23.5	35.3	52.9	5.9	5.9	5.9	0.0	29.4	17.6
	25～29歳	54	29.6	13.0	38.9	25.9	37.0	0.0	3.7	14.8	40.7	18.5
	30～34歳	93	23.7	12.9	44.1	12.9	21.5	9.7	7.5	21.5	51.6	28.0
	35～39歳	154	30.5	22.7	33.1	9.7	16.2	6.5	5.8	28.6	44.2	28.6
	40～44歳	176	22.7	15.3	31.8	4.5	13.1	10.8	5.7	29.5	49.4	36.9
	45～49歳	141	17.7	17.0	31.9	7.8	12.8	5.7	9.2	38.3	47.5	37.6
	50～54歳	79	26.6	16.5	24.1	7.6	3.8	15.2	10.1	35.4	45.6	38.0
	55～59歳	20	30.0	10.0	50.0	0.0	0.0	10.0	0.0	45.0	45.0	30.0
	60～64歳	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	25.5	15.2	35.9	10.1	14.3	8.8	6.4	29.1	45.2	33.2
	町村部	191	22.5	20.9	29.8	11.5	16.8	6.8	8.4	29.8	49.7	28.8
地域	本島南部	292	23.3	15.8	34.6	9.9	14.4	8.6	4.1	30.8	50.3	31.5
	本島中部	308	25.0	16.2	33.8	10.7	15.6	7.8	9.7	26.0	45.8	34.7
	本島北部	61	21.3	24.6	27.9	11.5	16.4	8.2	8.2	37.7	41.0	27.9
	先島地域	67	32.8	16.4	41.8	11.9	11.9	9.0	4.5	32.8	35.8	26.9
	その他離島	11	27.3	18.2	27.3	0.0	18.2	18.2	9.1	18.2	45.5	27.3

		n	母子寡婦福 祉会の活動 支援	その他	無回答
全体		742	7.5	3.2	6.5
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	17	11.8	0.0	11.8
	25～29歳	54	9.3	3.7	7.4
	30～34歳	93	6.5	2.2	4.3
	35～39歳	154	4.5	2.6	6.5
	40～44歳	176	10.2	4.5	5.1
	45～49歳	141	4.3	2.8	8.5
	50～54歳	79	10.1	3.8	7.6
	55～59歳	20	20.0	5.0	5.0
	60～64歳	2	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	7.3	3.1	7.0
	町村部	191	8.4	3.7	5.2
地域	本島南部	292	7.9	2.4	5.8
	本島中部	308	7.5	3.9	6.2
	本島北部	61	4.9	6.6	6.6
	先島地域	67	9.0	0.0	10.4
	その他離島	11	9.1	9.1	9.1

【問 3-2、問 6-6、問 6-7、問 7-2、問 7-3 とのクロス集計】

	n	職業・技能 訓練の機会 の充実	職業の紹介 の充実、就 労機会の拡 大	公営住宅・ 団地の優先 入居	認可保育所 への優先入 所	学童保育等 の充実	生活に関す る相談窓口 の充実	子育てに関 する相談窓 口の充実	公的貸付金 制度の充実	各種年金・ 手当等の充 実	医療保障 (医療費助 成)の充実	母子寡婦福 祉会の活動 支援	その他	無回答
全体	742	24.8	16.7	34.2	10.4	14.8	8.5	7.0	29.2	46.4	32.1	7.5	3.2	6.5
ひとり親になっ た期間														
2年未満	90	25.6	15.6	34.4	21.1	14.4	7.8	13.3	21.1	37.8	28.9	8.9	5.6	5.6
2年以上5年未 満	159	23.3	16.4	36.5	15.7	26.4	4.4	4.4	20.8	49.7	28.9	6.9	4.4	6.3
5年以上10年未 満	259	24.3	16.2	33.6	6.2	15.4	10.0	6.6	34.0	48.3	32.8	6.9	2.3	5.8
10年以上	229	26.2	17.5	34.1	7.4	5.7	9.6	6.6	33.6	45.9	34.9	8.3	2.6	7.0
暮らし														
大変苦しい	188	25.5	15.4	44.1	7.4	9.6	13.3	6.9	37.8	44.1	26.1	8.5	2.7	5.9
苦しい	128	32.0	23.4	29.7	6.3	12.5	10.9	6.3	38.3	50.0	33.6	9.4	3.9	4.7
やや苦しい	262	22.1	16.0	33.2	9.9	14.9	6.5	5.3	25.6	47.7	32.8	6.9	3.4	8.8
ふつう	126	23.0	12.7	27.0	12.7	23.8	4.8	9.5	19.0	46.8	37.3	6.3	4.0	4.8
ややゆとりがあ る	20	25.0	20.0	25.0	45.0	25.0	5.0	20.0	5.0	35.0	40.0	0.0	0.0	0.0
ゆとりがある	6	16.7	0.0	33.3	50.0	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7
不安悩み														
家計（生活費）	546	25.5	17.4	35.9	8.4	12.8	8.8	5.9	31.9	48.5	32.2	7.3	3.1	5.3
住宅	132	31.1	16.7	50.8	11.4	11.4	6.1	5.3	27.3	40.9	31.1	7.6	3.0	4.5
仕事	208	32.2	26.0	34.1	11.5	16.8	4.8	4.3	26.9	55.8	35.1	4.8	4.3	4.3
家事	37	21.6	10.8	29.7	16.2	32.4	16.2	5.4	24.3	45.9	32.4	10.8	0.0	8.1
子育て・教育	319	24.8	16.9	31.0	10.7	18.2	10.0	10.7	29.2	46.7	35.7	6.6	4.4	4.7
自分の健康	190	22.1	16.3	35.8	8.9	16.8	10.0	7.4	33.2	43.7	33.7	6.8	4.2	5.3
親族の健康・介護	78	17.9	19.2	25.6	9.0	10.3	7.7	11.5	38.5	56.4	42.3	14.1	1.3	2.6
相談相手がない	19	26.3	21.1	47.4	10.5	10.5	15.8	15.8	42.1	52.6	21.1	0.0	5.3	0.0
精神的苦痛	35	22.9	20.0	48.6	8.6	5.7	11.4	5.7	20.0	45.7	22.9	2.9	8.6	0.0
孤独感	28	25.0	17.9	42.9	10.7	17.9	14.3	7.1	17.9	42.9	17.9	14.3	3.6	3.6
相手からの暴力	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
相手の付きまとい	3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
その他相手とのトラブル	12	33.3	25.0	41.7	8.3	8.3	16.7	8.3	16.7	50.0	33.3	8.3	8.3	0.0
借入金・ローンの返済	170	20.0	14.7	33.5	7.6	7.1	10.6	3.5	45.3	48.8	35.3	6.5	3.5	5.3
ひとり親世帯への偏見	17	41.2	23.5	35.3	11.8	17.6	0.0	11.8	17.6	35.3	23.5	11.8	0.0	11.8
その他	16	12.5	12.5	37.5	12.5	25.0	12.5	12.5	43.8	50.0	31.3	6.3	6.3	0.0
特になし	26	19.2	3.8	30.8	26.9	23.1	3.8	3.8	11.5	30.8	38.5	7.7	0.0	19.2
子育て悩み														
発育・発達	93	20.4	12.9	40.9	15.1	21.5	9.7	12.9	18.3	44.1	23.7	8.6	6.5	4.3
育児	52	23.1	15.4	44.2	17.3	28.8	7.7	9.6	25.0	50.0	28.8	1.9	1.9	5.8
しつけ	178	23.6	19.7	36.0	12.9	20.2	7.9	6.7	25.8	48.9	28.7	6.7	1.7	5.1
病気・障がい	48	16.7	16.7	43.8	4.2	18.8	12.5	14.6	16.7	33.3	29.2	8.3	8.3	6.3
いじめ	42	21.4	14.3	35.7	16.7	19.0	14.3	7.1	31.0	33.3	28.6	9.5	0.0	9.5
不登校	33	24.2	15.2	42.4	6.1	0.0	12.1	15.2	48.5	42.4	33.3	3.0	0.0	6.1
非行	12	25.0	25.0	50.0	0.0	16.7	8.3	0.0	25.0	41.7	33.3	0.0	0.0	8.3
学校成績	87	26.4	20.7	35.6	6.9	13.8	11.5	6.9	23.0	50.6	39.1	6.9	0.0	5.7
進学（費用面）	431	24.8	17.9	32.3	8.6	13.0	7.4	4.4	36.2	52.2	33.4	8.1	3.7	4.6
進学（学力）	155	31.0	16.8	25.8	11.0	10.3	9.7	5.2	25.8	47.1	39.4	9.7	1.9	5.2
就職	54	29.6	22.2	29.6	7.4	11.1	9.3	5.6	38.9	44.4	38.9	9.3	3.7	3.7
特になし	54	18.5	7.4	35.2	20.4	13.0	3.7	7.4	16.7	27.8	22.2	1.9	3.7	18.5
その他	8	25.0	37.5	37.5	12.5	12.5	12.5	25.0	25.0	62.5	62.5	0.0	0.0	0.0
経済負担														
保育料（保育所、放課後児 童クラブ等）にかかる費用	118	29.7	16.1	35.6	21.2	39.8	5.1	4.2	19.5	48.3	24.6	11.0	3.4	5.1
塾代	248	24.2	14.5	33.5	9.3	15.7	8.9	7.3	36.7	47.6	32.3	8.1	2.8	5.2
通学にかかる交通費	110	28.2	20.0	35.5	2.7	3.6	7.3	7.3	33.6	48.2	40.9	7.3	3.6	4.5
進学にかかる費用	425	25.6	18.6	36.2	7.1	11.5	8.9	5.6	35.1	49.9	34.6	7.5	3.1	4.5
医療費	84	25.0	14.3	38.1	7.1	9.5	11.9	9.5	33.3	40.5	54.8	8.3	1.2	2.4
特になし	88	22.7	14.8	28.4	20.5	21.6	10.2	11.4	17.0	35.2	19.3	6.8	3.4	9.1
その他	48	18.8	16.7	37.5	4.2	10.4	6.3	8.3	25.0	56.3	35.4	10.4	0.0	8.3

(3) 母子支援団体への入会の有無 (SA)

n=742

問8-3 母子支援団体(母子寡婦福祉会など)に入会していますか。入会していない場合、こうした団体に対して関心はありますか。(1つに○)

「入会している」は 19.5%、一方「入会していない」が 55.8%となり、「会について知らなかった」が 22.6%となっている。

経年変化で見ると、「入会している」は 2.6 ポイント増加、「入会していない」は 6.8 ポイント増加となっている。「会について知らなかった」は 3.6 ポイント減少した。

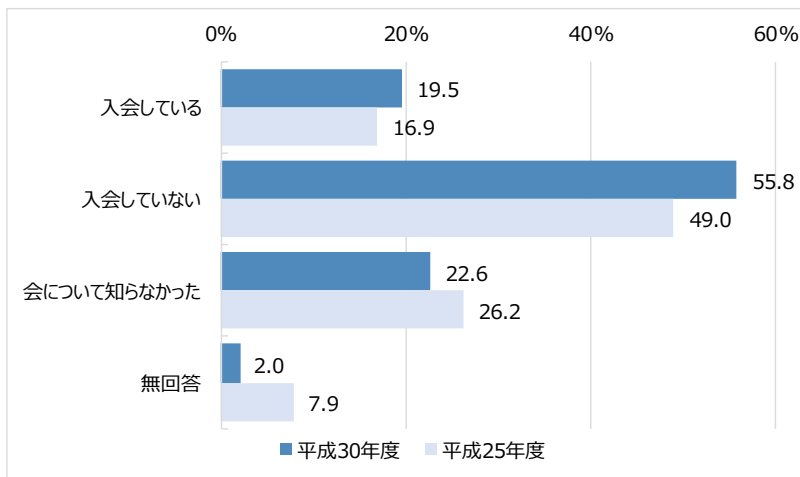
年齢別で見ると、30～39歳で「入会している」がやや多くなっている。また、25～34歳では「会について知らなかった」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、町村部で「会について知らなかった」が多くなっている。

地域別で見ると、その他離島で「会について知らなかった」が突出して多くなっている。

問3-2とのクロス集計で見ると、ひとり親になってからの期間が「5年以上10年未満」で「入会している」が多くなっている。

問6-8とのクロス集計で見ると、相談相手が「母子寡婦福祉会」としている人において「入会している」が 80.0%で多くなっている。問6-6とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。



		n	入会している	入会していない	会について知らなかった	無回答
全体		742	19.5	55.8	22.6	2.0
年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	17	17.6	58.8	23.5	0.0
	25～29歳	54	16.7	50.0	33.3	0.0
	30～34歳	93	22.6	47.3	29.0	1.1
	35～39歳	154	24.0	49.4	24.7	1.9
	40～44歳	176	18.2	61.9	18.8	1.1
	45～49歳	141	18.4	58.9	19.9	2.8
	50～54歳	79	19.0	57.0	19.0	5.1
	55～59歳	20	10.0	75.0	10.0	5.0
	60～64歳	2	0.0	100.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	546	19.6	58.2	20.0	2.2
	町村部	191	19.9	48.2	30.4	1.6
地域	本島南部	292	22.9	55.1	20.2	1.7
	本島中部	308	18.2	59.7	19.8	2.3
	本島北部	61	16.4	57.4	23.0	3.3
	先島地域	67	16.4	44.8	37.3	1.5
	その他離島	11	9.1	18.2	72.7	0.0

【問 3-2、問 6-6、問 6-8 とのクロス集計】

	n	入会している	入会していない	会について知らなかった	無回答	
全体	742	19.5	55.8	22.6	2.0	
ひとり親になってからの期間	2年未満	90	14.4	48.9	36.7	0.0
	2年以上5年未満	159	15.7	56.6	27.7	0.0
	5年以上10年未満	259	25.5	51.0	22.0	1.5
	10年以上	229	17.9	62.9	14.8	4.4
暮らし	大変苦しい	188	22.3	56.9	19.7	1.1
	苦しい	128	20.3	56.3	20.3	3.1
	やや苦しい	262	18.7	52.3	26.3	2.7
	ふつう	126	15.9	65.1	18.3	0.8
	ややゆとりがある	20	30.0	45.0	25.0	0.0
	6	0.0	33.3	66.7	0.0	
相談相手	家族・親族	482	18.0	56.8	22.8	2.3
	友人・知人	444	19.1	58.8	20.3	1.8
	同じ立場の人	145	19.3	55.9	21.4	3.4
	保健所・福祉事務所	9	33.3	55.6	11.1	0.0
	市町村役場	31	32.3	48.4	19.4	0.0
	民生委員・児童委員	10	40.0	40.0	20.0	0.0
	母子寡婦福祉会	15	80.0	20.0	0.0	0.0
	相談する人がいない	95	24.2	47.4	27.4	1.1
	特に困っていない	18	11.1	72.2	11.1	5.6
	その他	29	31.0	51.7	13.8	3.4

今後の入会希望の有無 (SA)

n=582、問 8-3 で「2.入会していない」「3.会について知らなかった」と回答した人のみ

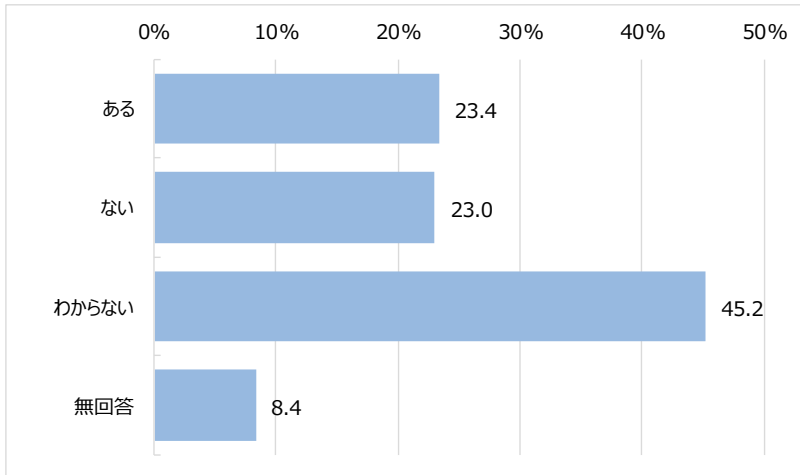
「ある」が 23.4%、「ない」が 23.0%で概ね並んだ一方、「わからない」が 45.2%となっている。

年齢別では、20歳未満および60～64歳で「ある」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別では、その他離島において「ある」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が苦しいと感じている人において「ある」が多くなっている。



		n	ある	ない	わからない	無回答
全体		582	23.4	23.0	45.2	8.4
年齢	20歳未満	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	20～24歳	14	28.6	28.6	42.9	0.0
	25～29歳	45	28.9	20.0	44.4	6.7
	30～34歳	71	29.6	18.3	47.9	4.2
	35～39歳	114	17.5	24.6	47.4	10.5
	40～44歳	142	22.5	26.8	40.8	9.9
	45～49歳	111	22.5	25.2	43.2	9.0
	50～54歳	60	20.0	20.0	51.7	8.3
	55～59歳	17	29.4	11.8	52.9	5.9
	60～64歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	427	23.2	24.1	44.7	8.0
	町村部	150	24.0	20.0	47.3	8.7
地域	本島南部	220	26.8	21.8	41.8	9.5
	本島中部	245	19.2	25.3	46.9	8.6
	本島北部	49	22.4	28.6	42.9	6.1
	先島地域	55	23.6	14.5	56.4	5.5
	その他離島	10	50.0	20.0	30.0	0.0

【問 6-6 とのクロス集計】

		n	ある	ない	わからない	無回答
全体		582	23.4	23.0	45.2	8.4
暮らし	大変苦しい	144	27.8	18.1	49.3	4.9
	苦しい	98	28.6	14.3	50.0	7.1
	やや苦しい	206	21.8	23.8	44.7	9.7
	ふつう	105	18.1	33.3	38.1	10.5
	ややゆとりがある	14	7.1	50.0	14.3	28.6
	ゆとりがある	6	33.3	0.0	66.7	0.0

10 調査結果の考察

本稿ではまず過去の沖縄県ひとり親世帯実態調査報告書との比較を基にして、ひとり親になった時の状況や就業状況、経済状況、養育費の受取状況、資格取得等の希望、居住状況、育児状況等について、年次経過および「平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査結果報告」(厚生労働省) (以下、「平成 28 年度全国調査」と記す)や「平成 28 年国民生活基礎調査の概況」(熊本県除く) (厚生労働省) (以下、「平成 28 年度基礎概況」と記す)との比較や、新たに追加された項目との関連への分析を交えて検討を行うことで沖縄県の母子世帯に関する特徴について考察する。

まず、ひとり親になった時の状況についてであるが、その理由として「離婚」が最も高い割合である状況は継続しており、平成 10 年度は 76.9%、平成 15 年度は 80.6%、平成 20 年度は 80.5%、前回は 79.3%、今回は 80.5% (協議離婚 70.6%、調停離婚 8.2%、審判離婚 0.1%、裁判離婚 1.6% の合計値) となり、8 割前後の値での推移となっている。この結果は「平成 28 年度全国調査」における「ひとり親世帯になった理由」における「離婚」とする回答の 79.5% とほぼ同率でもある。

＜参考＞ ひとり親世帯になった理由別の世帯構成割合(全国・母子世帯) (%)

n	死別	生別						
		総数	離婚	未婚の母	遺棄	行方不明	その他	不詳
2,060	8.0	91.1	79.5	8.7	0.5	0.4	2.0	0.9

(出所) 平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査結果報告

次に就業状況及び経済状況であるが、「就労している」割合が 91.2% と 9 割以上を占め(平成 20 年度 81.0%、前回 87.5%)、「就労していない」とする回答の割合は平成 20 年度は 15.3%、前回は 12.0%、今回は 8.8% と減少してきており、「就労している」とする回答の増加傾向が続いている。就業の内容については、前回調査(平成 25 年度)より就労形態に関して選択肢を「全国ひとり親世帯等調査」と同一の選択肢へと変更し、業種に関して国の新業種分類と沖縄県の特徴を踏まえて選択肢の変更がなされた。よって平成 20 年度以前については単純に比較できないが、これまで最も割合が高かった「パート・アルバイト・臨時職」が 7 ポイント近く減少して 40.2% となり順位を下げ(平成 20 年度 46.8%、前回 47.1%)、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」が 49.8% となり前回 39.4%(平成 20 年度 38.6%) よりも 10 ポイント以上割合が高くなり順位が入れ替わっている。この間の沖縄県の女性の雇用状況をみると、総務省統計局が公表している就業構造基本調査によると、沖縄県において平成 24 年の女性の雇用者 252,000 人のうち「正規の職員・従業員」は 100,800 人(39.8%)、平成 29 年の女性の雇用者 284,800 人のうち「正規の職員・従業員」は 114,600 人(40.2%) となり、0.4 ポイントの増加となっている。また、沖縄県の労働力調査詳細結果表(年度平均値)によると、平成 25 年度の女性の「役員を除く雇用者」は 248 千人、そのうち「正規の職員・従業員」は 111 千人(44.8%) であり、今回の調査が実施された平成 30 年度の女性の「役員を除く雇用者」は 286 千人、そのうち「正規の職員・従業員」は 133 千人(46.5%) となり、1.7 ポイントの増加となっている。このような状況で、ひとり親を対象とした各種施策を利用し「正規の職員・従業員(常用勤労者)」へと変わった者についてみると、今回の調

査で「正規の職員・従業員(常用勤労者)」であると回答した者のうち 225 人(66.7%)がひとり親になった後に働き方の変化により「正規の職員・従業員(常用勤労者)」へなると回答しており、無職から「正規の職員・従業員(常用勤労者)」へと変化した者では、29.2%が「保健所・福祉事務所」、25.0%が「児童相談所」、12.5%が「自立支援教育訓練給付金」、8.3%が「就業支援講習会(介護、パソコンなど)」の利用経験をもつ。パート・臨時から「正規の職員・従業員(常用勤労者)」へと変化した者では、26.0%が「市町村母子寡婦福祉会」、24.7%が「県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)」、10.4%が「養育相談」、9.1%が「公営住宅優先入居・家賃減免」の利用経験をもつ。収入の多い仕事への転職として「正規の職員・従業員(常用勤労者)」へと変化した者では、24.6%が「市町村母子寡婦福祉会」、23.0%が「県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)」、11.5%が「母子・寡婦福祉資金貸付金」、11.5%「就業支援講習会(介護、パソコンなど)」の利用経験をもつ。これらの種々の施策の効果が「正規の職員・従業員(常用勤労者)」の増加に寄与していると考えられる。

また、沖縄県の労働力調査「結果の概要(平成 25 年平均)」をみると、平成 25 年平均の女性の就業者は 252 千人、形態別では常雇 214 千人、臨時 36 千人、日雇 2 千人であり、常雇の割合は 84.9%であった。直近の労働力調査「結果の概要(平成 29 年平均)」によると平成 29 年平均の女性の就業者は 281 千人、形態別では常雇 249 千人、臨時 29 千人、日雇 3 千人であり常雇の割合は 88.6%となり 3.7 ポイント増加している。アンケートの選択肢が「正規の職員・従業員(常用勤労者)」と「(常用勤労者)」も併記されており、この回答者の割合が高くなった背景には、このように沖縄県の女性全体の常雇割合が高くなっている状況の影響も考慮する必要はある。

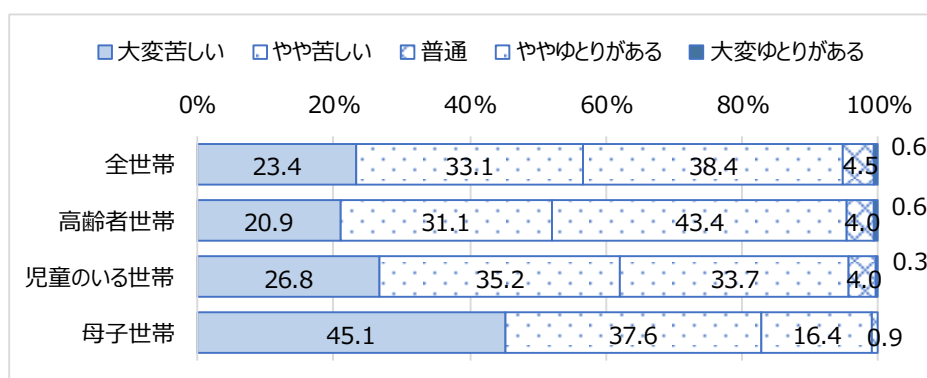
とはいえ、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」における暮らしの状態に関する意識をみると、「苦しい(合計)」は 72.1%と7割以上となる。仕事のなやみについて「収入が少ない」とする回答が 51.1%と半数以上を占め、転職または退職意向について「転職したい」とする回答が 33.7%(前回 34.4%)と3分の1以上を占めている状況は継続しており、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」とする割合が高まっているとはいえ、まだ十分に満足した就労に至っていないと考えられる世帯が少なからず確認できる。業種に関しては平成 20 年度の調査までは「サービス業」が全体の 3 割近くを占める最も高いという状況が継続していたが、前回の選択肢変更後には「医療・福祉関係」とする回答が 25.2%で最も高くなっていた。今回も 27.8%と「医療・福祉関係」が最も高い。次いで「宿泊・飲食サービス」が 10.8%(前回 9.2%)、「卸売・小売業」が 10.0%(前回 11.8%)となっている。

世帯の経済状況について、先述した暮らしの状態に関する母子世帯全体の意識をみると、「苦しい(合計)」(「大変苦しい」25.3%、「苦しい」17.3%、「やや苦しい」35.3%の合計値)は 77.9%であった。この意識については平成 10 年度以降増加傾向が示されていたが前回調査では減少し(平成 10 年度 79.2%、平成 15 年度 82.6%、平成 20 年度 84.1%、前回 80.9%)、今回の調査結果では前回よりも 3.0 ポイント減少している。これは「苦しい」とする回答が 17.3%と前回 26.6%(平成 20 年度 33.5%)よりも 9.3 ポイント減少したことの影響が大きく、平成 20 年度以降においてこの「苦しい(合計)」とする回答の減少傾向は継続している。その反面「大変苦しい」とする回答は 25.3%となっており前回 22.6%(平成 20 年度 21.1%)よりも 2.7 ポイント増加し、平成 20 年度以降、逆にこの「大変苦しい」とする回答の割合は増加傾向が続いている。「大変苦しい」とする回答者においては、個人の年間就労収入が母子世帯の平均値である 187 万円以下となる 150 万円未満の合計が 33.5%となり、母子世帯全体の 26.2%よりも 7.3 ポイント高くなっており、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」の割合は 38.1%となり、

母子世帯全体の49.8%よりも9.5ポイント低くなっている。この影響もあると考えられるが週間就業時間が30時間未満の合計は「大変苦しい」とする回答者においては33.3%となり、母子世帯全体の27.0%よりも6.3ポイント高い割合である。今回調査より貯金の状況について新たに質問を設けているが、暮らしの状態に対して「大変苦しい」と回答している者の「貯金の状況」をみると「貯金はしていない」とする回答が79.3%(母子世帯全体50.0%)となっており、急な支出が必要となった場合の対応が非常に困難な生活状況が推測される。

この暮らしの状態に関する意識を「平成28年度基礎概況」を用いて全国的な「児童のいる世帯」や「母子世帯」の生活意識と比較すると、選択肢が異なるので単純に比較はできないが、全国の「児童のいる世帯」では「苦しい(合計)」「大変苦しい」「やや苦しい」の合計という回答は62.0%(平成25年65.9%)であり、沖縄県内の母子世帯の「苦しい(合計)」という回答の割合は15.6ポイント高くなっており、前回(平成25年度)調査時点の差(15.0ポイント)とほぼ同程度の差がみられる。「平成28年度基礎概況」における全国的な「母子世帯」と比較すると、全国では「苦しい(合計)」「大変苦しい」「やや苦しい」の合計という回答は82.7%(平成25年84.8%)であり、沖縄県内の母子世帯の「苦しい(合計)」という回答の割合は前回(平成25年度)と同様に低くなっている(今回は4.8ポイント、前は3.9ポイント低い状況)。

＜参考＞ 各種世帯の生活意識(全国)



(出所)平成28年 国民生活基礎調査の概況

世帯の収入に関する質問については、その回答方式が前回(平成25年度)より変更があり、平成20年度までは「月平均勤労収入」を選択肢から選ぶ形式であったものが、前回調査より「自身の年間就労収入」や「自身の年間総収入」として分け、かつ具体的な金額を記入する方式へと変更されている。「平成28年度全国調査」と比較すると、沖縄県の母自身の年間就労収入の平均値は187万円(前回155万円)であり、「平成28年度全国調査」の全国的な「母子世帯」の平均年間就労収入200万円(平成23年181万円)と13万円の差となっている。前回調査における同様の比較では26万円の差であったことと比較して大幅に差を縮めている。しかし一方で「世帯の年間総収入」の平均については全国が348万円(平成23年291万円)、沖縄県が278万円(前回259万円)となり、逆に全国との差は年間70万円と差が前回時点よりも2倍以上へと広がっている(前回の差は32万円)。この世帯の収入の差は貯金の状況の差としても現れている。「平成28年度全国調査」における全国的な「母子世帯」の預貯金額について「50万円未満」は39.7%であった。これに対して今回の沖縄県の調査結果においては「貯金はしていない」が50.0%、「10万円未満」15.9%、「11～50万円未満」11.6%であり、その値を

合計した「50万円未満」は77.5%となり、全国と比較して2倍近く高くなっている。

<参考> ひとり親世帯の平成27年の年間収入(全国・母子世帯)

	平成22年の収入 自身の収入	平成22年の収入 世帯の収入	平成27年の収入 自身の収入	平成27年の収入 世帯の収入
平均世帯人数	-	3.42人	-	3.31人
平均収入	223万円	291万円	243万円	348万円
就労収入	181万円	-	200万円	-

(出所)平成28年度全国ひとり親世帯等調査結果報告

<参考> 母子世帯の預貯金額(全国・母子世帯) (%)

n	50万円 未満	50~100 万円未満	100~200 万円未満	200~300 万円未満	300~400 万円未満
2,060	39.7	6.6	10.6	4.9	4.5
n	400~500 万円未満	500~700 万円未満	700~1000 万円未満	1000万円 以上	不詳
2,060	1.7	3.8	1.4	4.2	22.8

(出所)平成28年度全国ひとり親世帯等調査結果報告

この「世帯の年間総収入」の差に関連する事項として、「離婚」の場合の養育費が考えられる。養育費の受け取りに関する沖縄県の母子世帯の状況としては「最初から全く受け取っていない」とする回答が7割近くあり(68.2%)、「途中までは受け取ったが、現在は受け取っていない」とする回答(10.2%)を含めて8割近くの世帯で養育費を受け取っていないという状況が継続している。全国と比較すると、「平成28年度全国調査」において「現在も養育費を受けている」は24.3%(平成22年度19.7%)であり、沖縄県が6.2ポイント低い割合であり、「最初から全く受け取っていない」割合は全国調査の「養育費を受けたことがない」56.0%(平成22年度60.7%)と比較するとその差は約12ポイント高くなっている。(平成20年度の差は約20ポイント、前回の差は約15ポイント)。受け取っている場合の平均月額も沖縄県の母子世帯で40.5千円となり前回の36.5千円よりも高くなっているが、「平成28年度全国調査」における全国的な「母子世帯」の平均額である43.7千円(平成22年度約43.5千円)よりは低い状況が続いている。

<参考> 養育費の受給状況(全国) (%)

n	現在も養育費を 受けている	養育費を受けた ことがある	養育費を受けた ことがない	不詳
1,817	24.3	15.5	56.0	4.2

(出所)平成28年度全国ひとり親世帯等調査結果報告

今回の調査においても母子世帯となる理由の約8割が「離婚」である。以下の調査結果で示されているように、沖縄県内の母子世帯における養育費受け取りに関する意識は高まっている傾向がみられる。まず、養育費を「最初から全く受け取っていない」とする回答は 68.2%で減少傾向が継続し(平成 20 年度 79.1%、前回 75.8%)、「受け取っている」(「現在も、定期的に受け取っている」15.1%、「現在も、定期的ではないが、ときどき受け取っている」3.0%の合計値)は 18.1%となり、前回 12.3%よりも 5.8 ポイント増加している(平成 20 年度 10.5%)。加えて、養育費の取り決めの有無に関して「取り決めをしている」30.6%(「文書などを交わして取り決めをしている」20.4%、「文書は交わしていないが、取り決めをしている」10.2%の合計値)は前回の 19.0%(各 12.0%と 7.0%の合計値)よりも 11.4 ポイント増加している。離婚後の養育費受け取りに関する意識をさらに高めると共に、実際の受け取りへとつながるための養育費の取り決めやその履行に関連した公的支援、特に離婚の際の 70.6%を占める「協議離婚」の際の公的支援を模索することは引き続き今後の課題といえる。なお、「取り決めをしていない」という回答については 62.0%となり前回の 48.3%(平成 20 年度 56.7%)よりも増加しているが、この増加は無回答の減少(今回 7.4%、前回 32.6%)の影響が大きいと考えられる。また、前回調査より離婚後の子どもの面会交流に関する質問が追加されているが、「行っている」(「現在、定期的に行っている」8.7%、「現在、定期的ではないが、ときどき行っている」23.6%の合計値)は 32.3%(前回 26.8%よりも 5.5 ポイント増)、「最初から全く行っていない」は 45.5%(前回 47.8%)であり、「平成 28 年度全国調査」の「現在も面会交流を行っている」29.8%(平成 23 年 27.7%)や「面会交流を行ったことがない」46.3%(平成 22 年 50.8%)と比較して「行っている」割合が若干高くなっている。

＜参考＞ 面会交流の実施状況(全国・母子世帯) (%)

n	現在も面会交流を行 っている	面会交流を行った ことがある	面会交流を行った ことがない	不詳
1,817	29.8	19.1	46.3	4.8

(出所)平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査結果報告

「世帯の年間総収入」に関連する事項となる、「世帯の主たる収入(2 つまでの複数回答)」についてであるが、最も高い割合を示す回答は「あなたの勤労収入」であり 88.9%であった。今回より質問の仕方を変更しており、例えば、前回まで選択肢に含まれていた「あなたと家族の勤労収入」という選択肢が省かれた。また補足の質問として「主たる収入を2つまで選択」する質問も追加されており単純に比較はできないが、「あなたの勤労収入」という回答は前回 79.0%(平成 20 年度 72.4%)より 9.9 ポイント高くなっている。前述した「正規の職員・従業員(常用勤労者)」が 10 ポイント以上高くなった状況も影響していると考えられる。次に高い割合を示す回答は「児童扶養手当等」であり、今回は 74.8%(平成 20 年度 51.7%、前回 58.5%)となり 16.3 ポイント高くなっている。これら以外では「家族の勤労収入」とする回答は 5.8%(平成 20 年度 4.8%、前回 4.0%参考:「あなたと家族の勤労収入」は前回 9.1%)となっており、「年金収入」は 3.6%(平成 20 年度 4.7%、前回 5.2%)、「生活保護費」は 3.1%(平成 20 年度 4.7%、前回 4.2%)であった。

「世帯の年間総収入」を高めるためには母親自身の勤労収入を高めることも一つの有効な手段となるが、仕事に関連する支援の希望についての回答は、「技術・資格取得の支援」が 37.2%(前回 41.7%)で最も高く、次いで「訓練受講の際の経済的援助」が 29.8%(前回 33.9%)、「仕事の紹介」が 15.6%

(前回 20.3%)と上位3項目に関しては前回調査と同じ項目となっている。ただし、今回選択肢として新たに追加した「特になし」が 14.4%と4番目に高い回答を得ていることもその要因となっていると考えられるが、それぞれの値は低くなっている。そのような中、「病児保育の充実」項目への回答は 14.4% (前回 11.8%)と前回よりも値が高くなっている。今後取得したいと考えている資格については、今回の調査より選択肢の一部変更に加えて「特になし」とする選択肢の追加が施されており単純に比較はできないが、前は「パソコンの資格」が 24.8%で最も高い状況であったが、今回も「パソコン基礎(エクセル、ワードなど)」が 19.5%で最も高く、「パソコン応用(プログラミングなど)」も 9.0%となっている。また、平成 20 年度調査よりも 10 ポイント以上高い割合となり前回 2 番目に取得希望の割合が高かった「看護師・准看護師」(前回 19.9%)については今回は 5.7%と 10 番目に下がり、前回 3 番目であった「医療事務」(18.8%)が今回 10.5%と 2 番目に高くなっている。これら以外としては、「簿記」8.5%(前回 10.2%)、「教員・保育士など」8.0%(前回 14.0%)、「外国語検定」8.0%(前回 8.1%)、「調理師・栄養士」8.0%(前回 17.0%)への希望がみられるが、ほとんどの資格について希望の割合が前回調査よりも低くなっている。沖縄県で実施しているひとり親世帯の新たな資格取得をサポートするための支援事業について、その「利用状況」(「利用しているまたは利用したことがある」)および、認知状況について今回新たに追加した「制度を知らなかった」への回答をみると、「就業支援講習会(介護、パソコンなど)」は 5.3%が利用しており(前回 5.7%)、27.1%が「知らなかった」と回答している。「自立支援教育訓練給付金」は 3.2%が利用しており(前回 3.6%)、35.8%が「知らなかった」と回答している。「高等職業訓練促進給付金」は 2.4%が利用しており(前回 1.5%)、37.6%が「知らなかった」と回答している。仕事に関する支援の希望として「職業訓練の機会の充実」や「訓練受講の際の経済的援助」と回答している者、つまりこれらの支援に対するニーズが高いと考えられる者においても「自立支援教育訓練給付金」を「知らなかった」とする回答がそれぞれ 30.2%と 38.5%となっており、同様に「高等職業訓練促進給付金」を知らなかったとする回答も 38.1%と 39.4%となっている。「自立支援教育訓練給付金」や「高等職業訓練促進給付金」は、仕事に関連する支援の希望として要望が高く「訓練受講の際の経済的援助」に直接つながる制度であるが、その支援に対するニーズの高い母子世帯であっても 3 分の 1 以上がその制度を知らないとする状況が示されており、引き続き周知方法の改善が必要となる。

これらの支援事業を周知する上で「市町村母子寡婦福祉連会」や「沖縄県母子寡婦福祉連合会」を通じた周知活動も重要となると考えられるが、それら「母子支援団体」への入会状況と入会意向に関する回答をみると、「入会している」とする回答は 19.5%であり前回の 16.9%(平成 20 年度 29.9%)から 2.6 ポイント増加すると共に、「入会していない」とする回答も 55.8%と前回の 49.0%(平成 22 年度 29.8%)から約 6.8 ポイント増加している。各種「相談窓口や支援施設」の中における「利用状況」(「利用しているまたは利用したことがある」)および、「制度を知らなかった」への回答をみると、「市町村母子寡婦福祉会」は 17.1%が利用しており前回(7.3%)よりも 9.8 ポイント増加し、23.3%が「知らなかった」と回答している。「県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)」は 16.0%が利用しており前回(6.2%)よりも 9.8 ポイント増加し、23.0%が「知らなかった」と回答している。いずれも利用したとする回答が前回よりも 10 ポイント近く増加しており、それぞれの会の当事者による利用の促進がみられる。また、今後「利用したい」とする回答もそれぞれ 17.1%と 19.4%となっており、「市町村窓口」14.6%、「児童相談所」11.3%、「公共職業安定所(ハローワークなど)」14.7%よりも高い状況となっている。入会希望の有無についてみると母子世帯全体では 23.4%が、関心が「ある」と回答しているが、年齢別でみる

と20歳～34歳の若い年齢層では他の年齢層よりも高い30.0%弱となっている。前回調査における考察において言及されている「ひとり親になってからの期間」が「2年未満」の母子世帯に焦点を絞ることとも重なるが、この年齢層への周知方法や勧誘方法の検討が求められるといえる。

居住状況に関しては、現在の不安・悩みとして「住宅」をあげる世帯の割合は、平成10年度9.7%、平成15年度13.9%、平成20年度16.3%、前回15.3%、今回17.8%と前回と比較すると2.5ポイント増加している。特にひとり親になってからの期間でみると「2年未満」の場合に「住宅」とする回答が24.4%と最も高くなっており、母子世帯となった早期の段階でのニーズへの対応が求められる。社会福祉制度等への今後の利用希望として「公営住宅優先入居・家賃減免」の利用希望は32.5%で引き続き上位となっており(前回26.0%)、国や県及び市町村等に特に要望したいことにおいても、「公営住宅・団地の優先入居」が34.2%(前回35.1%)と3分の1以上を占める状況も継続している。先ほど取り上げた現在の不安・悩みとして「家計(生活費)」とする回答が今回も73.6%(前回75.7%)で群を抜いて高い状況は今回調査でも継続している。家計負担の軽減へと直結する公営住宅への優先入居や家賃減免に関するニーズが引き続き高い。公営住宅への入居意向に関連して、「希望する(応募した経験あり)」とする回答は26.0%であり、前回(21.7%)より4.3ポイント増加しており、「希望する(応募した経験なし)」とする回答は14.3%と前回(18.2%)より3.9ポイント減少している。「希望する(応募した経験なし)」と回答した者のその理由に関する自由回答をみると、「手続きがわからない」「募集のタイミングがあわない」「応募の手続きが煩雑で対応が難しい」などの手続きに関連する事柄もその理由として前回調査と同様にみられ、引き続きの周知面での改善や手続きを遂行するための支援の充実が求められる。

次に育児状況に関してであるが、現在の不安・悩みとして「子育て・教育」をあげる世帯の割合は43.0%となっており(平成20年度35.2%、前回40.4%)、前述した「家計(生活費)」(73.6%)に次いで2番目に高い割合となっている。より具体的な子育てについての不安・悩みに関する質問について、前回までは「しつけ」(前回32.2%、平成20年度37.8%)とならんで「進学」(前回36.5%、平成20年度30.2%)がその割合が高く、今回の調査からその詳細を把握するために「進学」を「進学(費用面)」と「進学(学力)」の2つの選択肢に分ける変更がなされた。その結果「進学(費用面)」が58.1%となり、次点の「しつけ」(24.0%)や「進学(学力)」(20.9%)よりも2倍以上高い割合となっている。「進学(費用面)」とする回答を子どもの年齢別でみると、「短大・高専」を頂点として子どもの年齢が高くなるにつれて回答の割合が高くなる。具体的には「就学前」で37.4%、「小学生(1-3年生)」46.9%、「小学生(4-6年生)」57.4%、「中学生」60.4%、「高校生」71.5%、「短大・高専」80.0%、「大学生」60.0%となっている。関連して、子育てに関して経済的に負担に感じることにしても「進学にかかる費用」が57.3%と最も高くなっており(前回57.9%)、次いで「塾代」33.4%(前回25.0%)、「保育料(保育所、放課後児童クラブ等)」にかかる費用15.9%(前回16.8%)となっている。塾に関しては「通わせている」とする回答が38.4%となり前回(20.7%)よりも17.7ポイント増加し、「通わせたいが、通わせていない」(今回34.7%、前回41.5%)や「通わせるつもりはない」(今回11.3%、前回15.4%)を上回っている。「通わせている」場合について今回の調査から行政支援事業の一環として、あるいは民間ボランティア活動として沖縄県内でも設置場所が増えてきている「無料塾」の活用についての質問を「学習塾等の種類」(問7-8の枝問)に追加したが、「通わせている」とする回答の28.0%が「無料塾」の利用であっ

た。無料塾の活用が広がってきていることによって「通わせている」とする回答の増加につながっていると考えられる。とはいえ、無料塾を活用している母子世帯の割合は 5.4%という状況である。「通わせたいが、通わせていない」場合の理由としては「塾代が高い」が 69.8% (前回 81.2%) となっており、今後も無料塾のさらなる利用が可能となるよう事業の拡大と共にその周知の検討も必要となる。

また、子育てに関して経済的負担に感じることに関する「その他」の自由記述においては部活動の費用負担に関する記述も記されており、部活動に必要な用具の購入費用や交通費、部費、派遣費用などの負担が大きいとする回答であった。「子どものやりたいこと(部活等)を我慢させたくない」という思いはありつつ、経済的負担のみでなく送迎などの面での負担もあり結果的に我慢させてしまい自責の念にかられているという回答もみられる。自己肯定感が育まれる上で部活動も重要な経験となることが多く、無料塾などの学習面への支援と共に子どものこのような成長の機会が保障されるための支援方法についての検討も今後必要になると考えられる。

(文責：琉球大学人文社会学部 本村真)